●ILLUSTRATION/満田拓也

DRAMATIC BASEBALL COMIC

MAJOR

メジャー

SS comics

39

満田拓也

TAKUYA MITSUDA PRESENTS

MAJOR
メジャー
TAKUYA MITSUDA PRESENTS

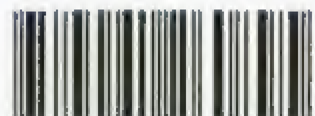


【メジャー】

39

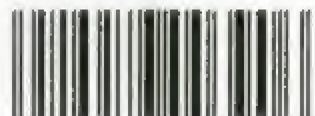
満田拓也

小学館


9784091260895

ISBN4-09-126089-6

C9979 ¥390E


1929979003906

定価：本体390円＋税

雑誌 45090-89　　小学館





高校三年の吾郎にとって、最後の夏の県大会。その二回戦の相手はリトルリーグ、そして中学時代のチームメイト・小森が率いる三船高校。その頭脳野球を相手に、聖秀はたった一度のチャンスもつかめずに……

DRAMATIC BASEBALL COMIC

MAJOR

メジャー

TAKUYA MITSUDA PRESENTS

DRAMATIC BASEBALL COMIC

MAJOR

メジャー

SS comics



39

満田拓也

TAKUYA MITSUDA PRESENTS

SS comics

MAJOR [メジャー]

39

満田拓也

小学館



SS comics

DRAMATIC BASEBALL COMIC

MAJOR

メジャー

39



満田拓也（みつだたくや）

★前巻までのあらすじ★

夏の県大会予選、1回戦の相手・陽花との試合に臨んだ吾郎たち聖秀高校。

8点を奪われ、コールド寸前に追いこまれながらも、途中ケガをおして出場した吾郎の活躍で、ようやく反撃を開始。

主砲・田代の逆転満塁ホームランで、みごと1回戦を突破する。

だが、吾郎の右足は、すでに限界。これ以上、また試合に出れば、選手生命を失うことに……

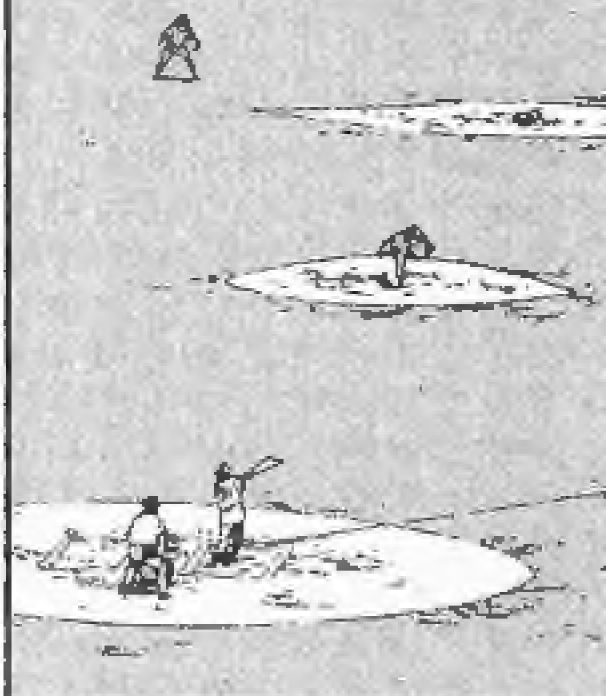
そして迎えた2回戦。なんと相手は、旧友・小森率いる三船高校。

諦められない吾郎は、痛み止めを打って、ベンチ入りするが……!?

MAJOR 39　目次

■満田拓也■

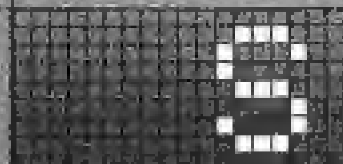
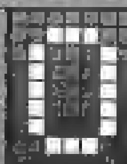
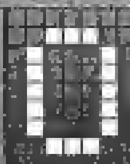
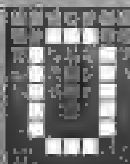
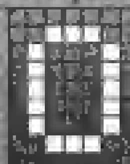
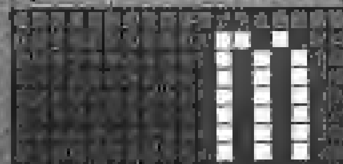
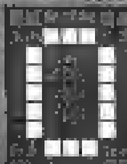
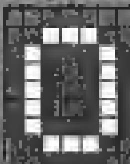
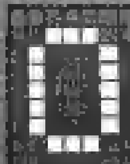
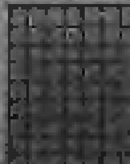

第1話
中盤戦の攻防







TEAM 1 2 3 4

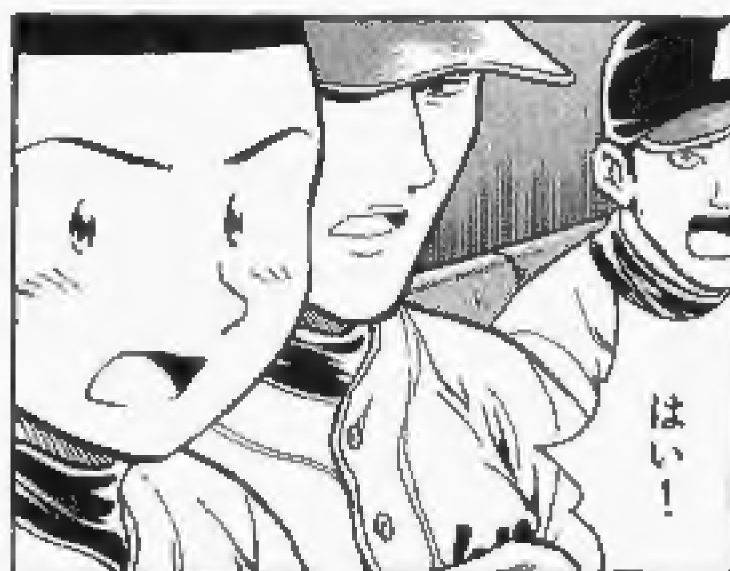











試合は0VS0のまま4回の裏を迎える。

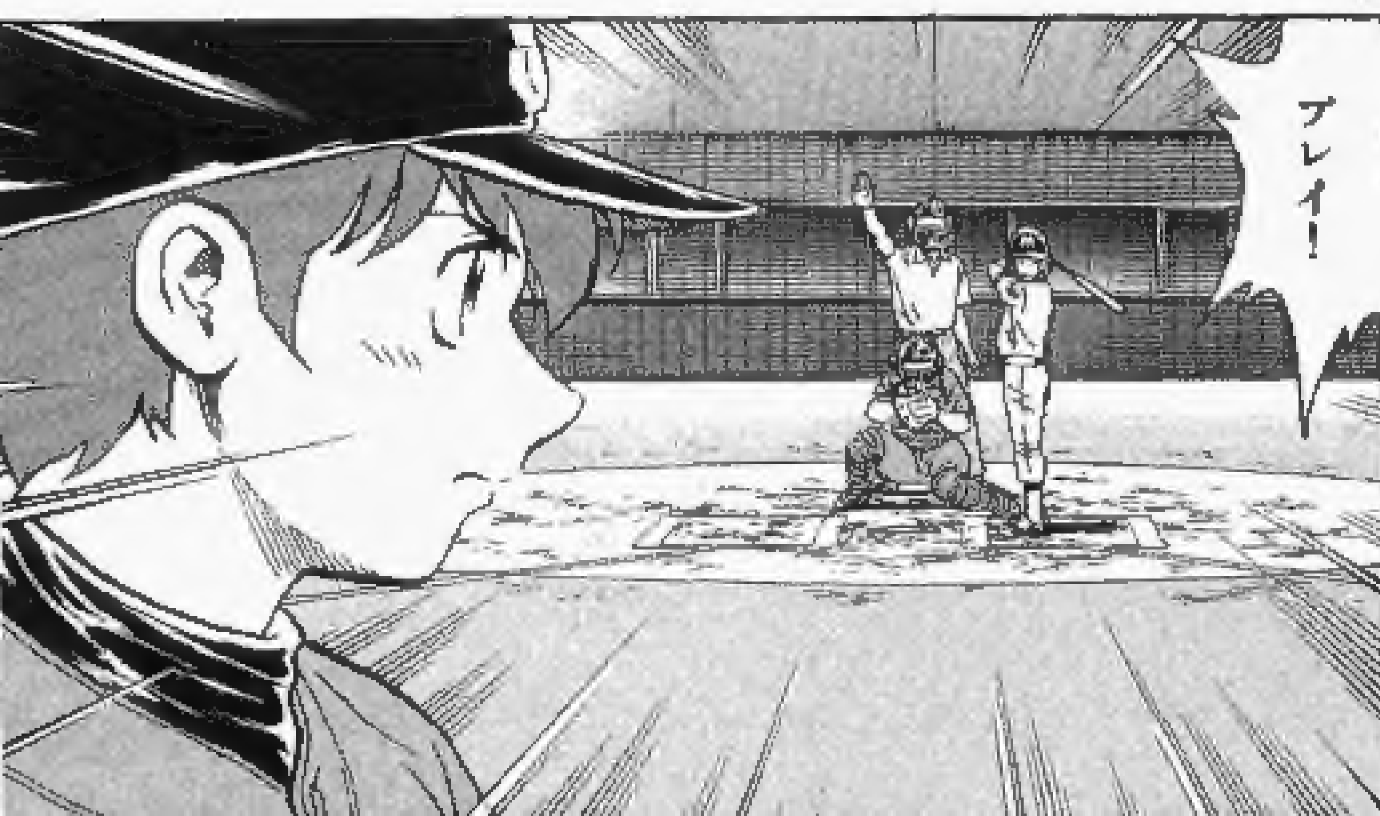








3






2巡目か……
そろそろ何か仕掛けてくる頃だな。







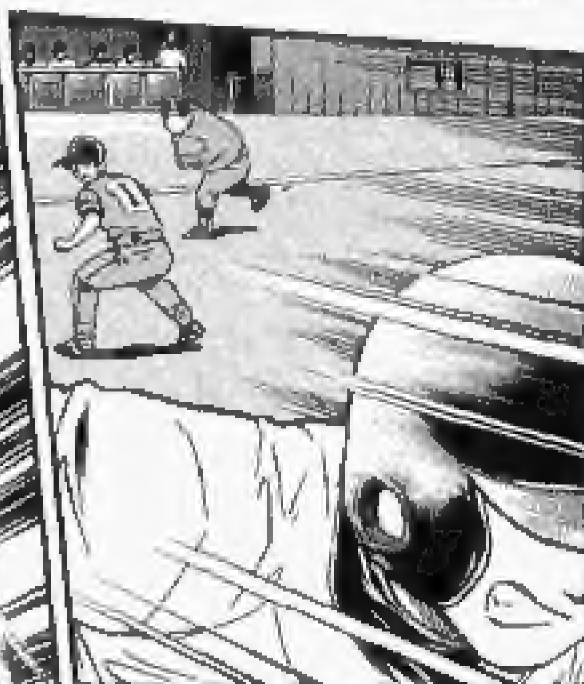


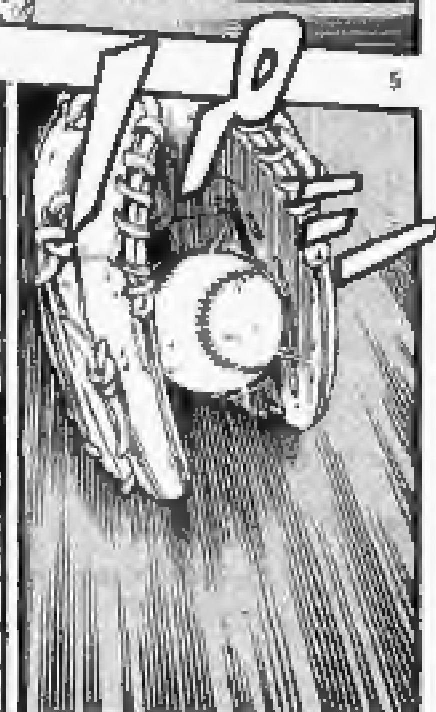
フ











セーフ！
セーフ！

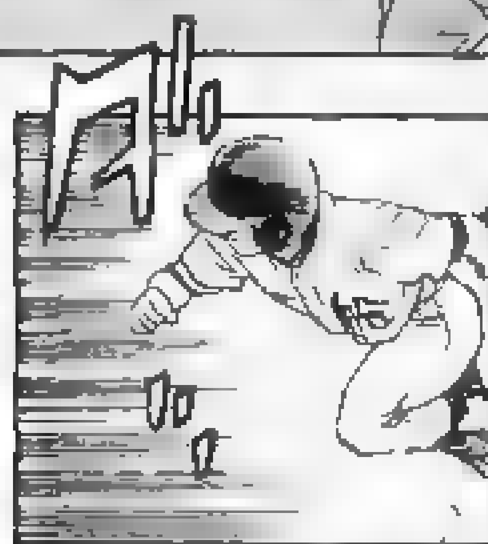

よし！
ああっ！

6


くそっ、初めからフィールディングのいい清水じゃなく内山に捕らせるバントか!!


うちのことを調べたおした上で、この回マシで点取りにくるつもりだな!!



3番、ファースト大林君。



走った!!


しまったー 初球盗塁はないと思ってカーブを要求しちまったー





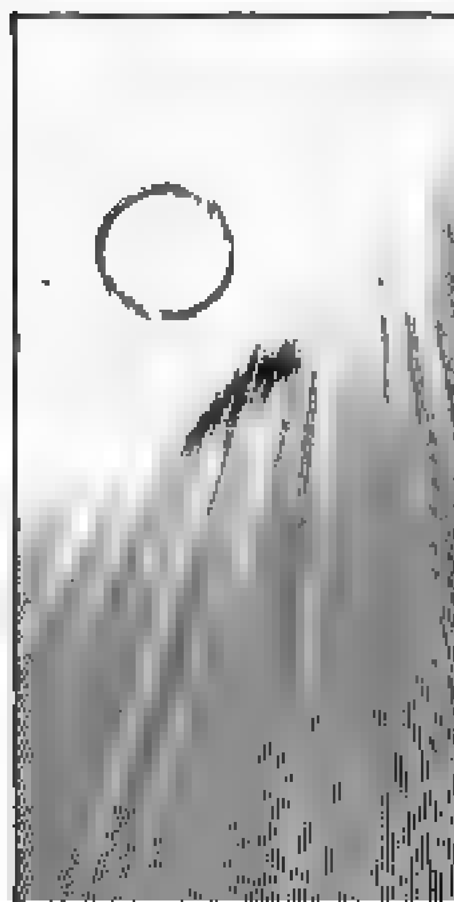


何!?



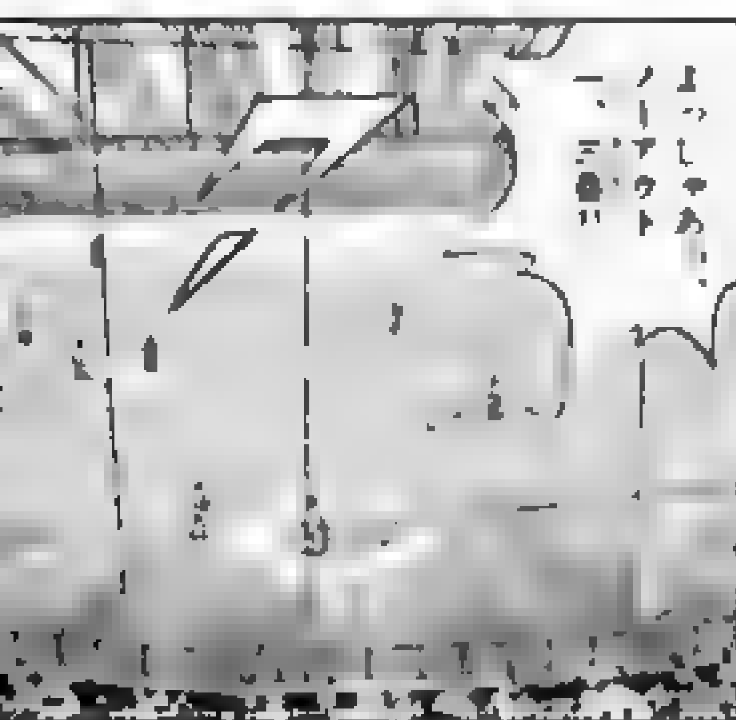


エンドランだ!!



あ…









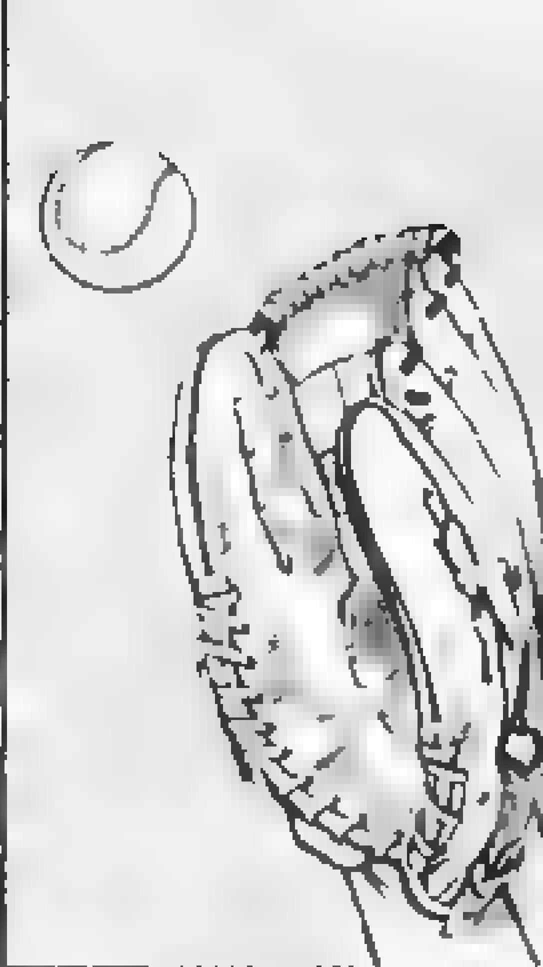




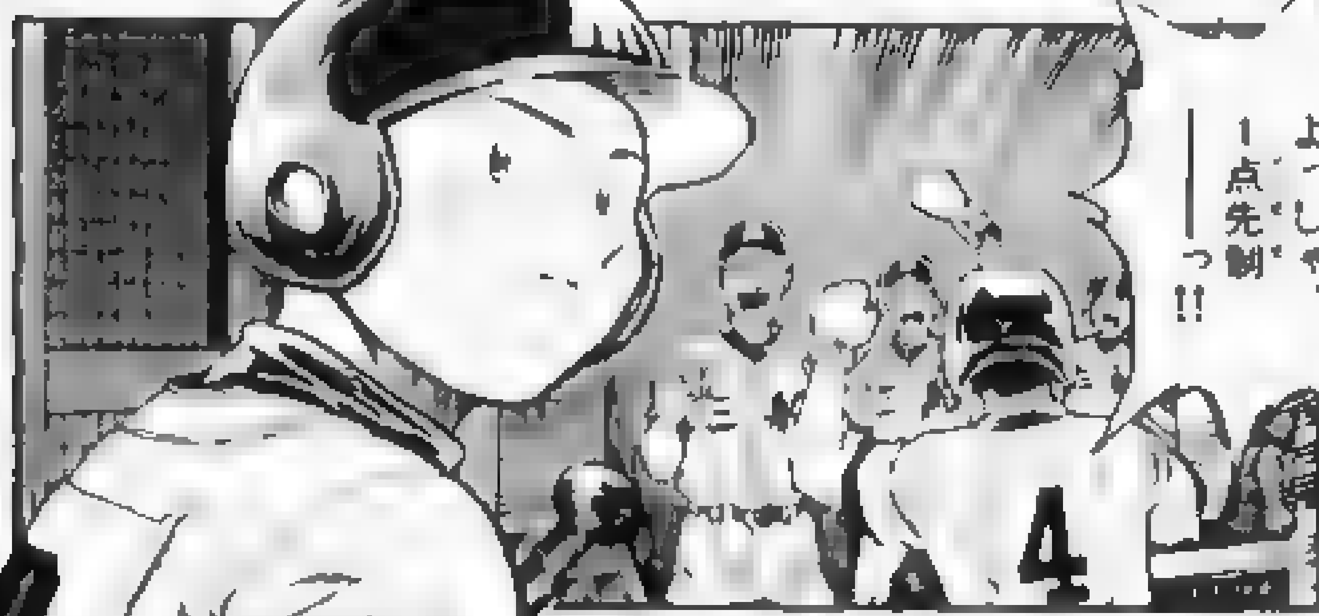


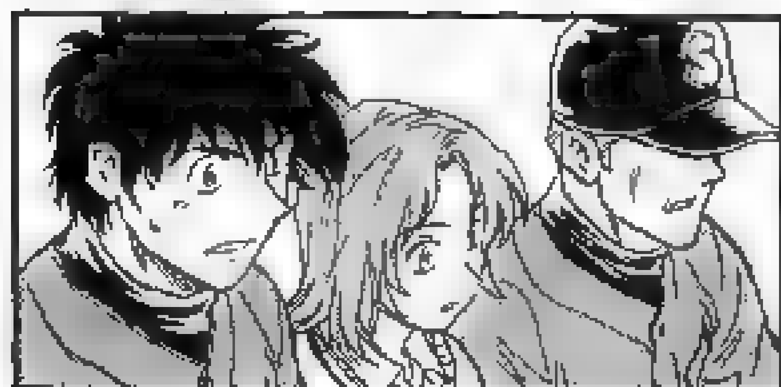
この相手に点をやったら――

うちが勝てる見込みはほとんどなくなるんだ!!


パンッ




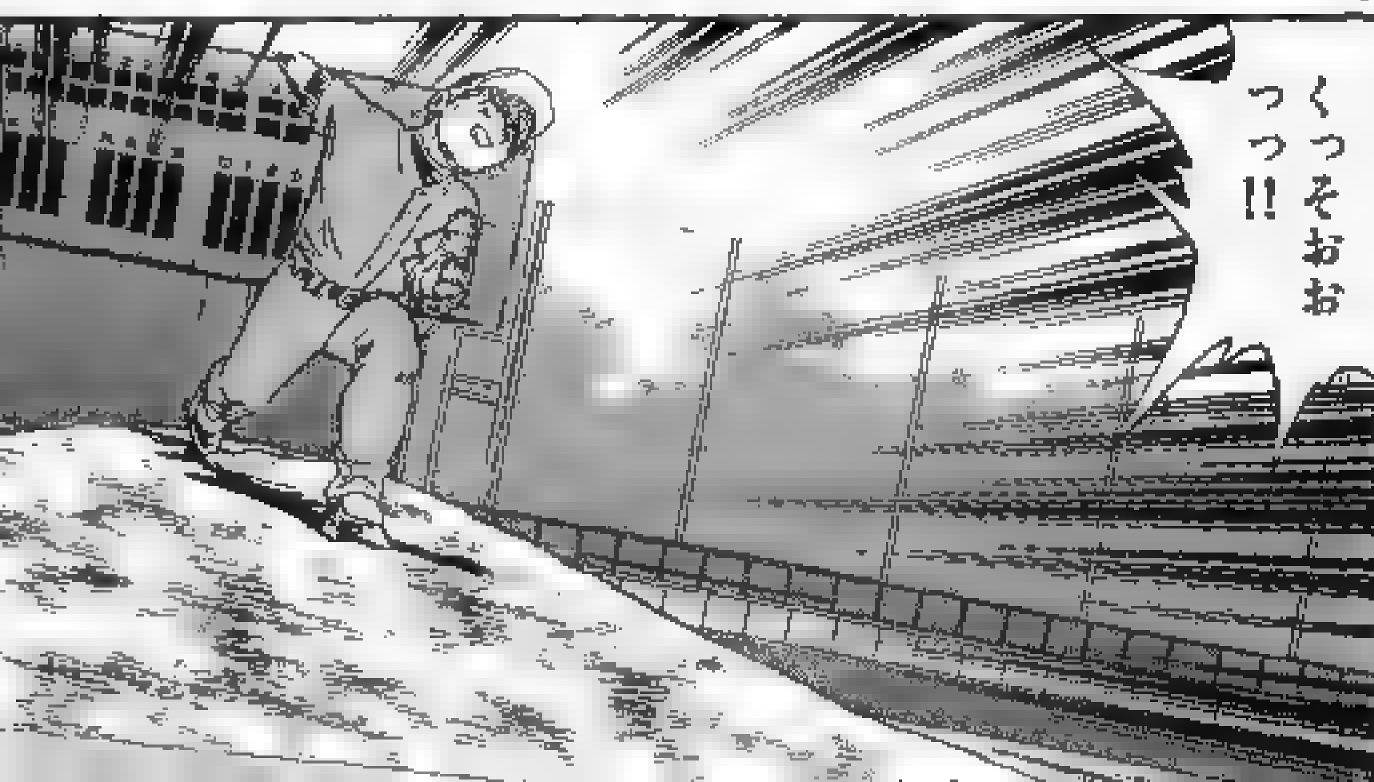

よっしゃ。1点先制——っ!!





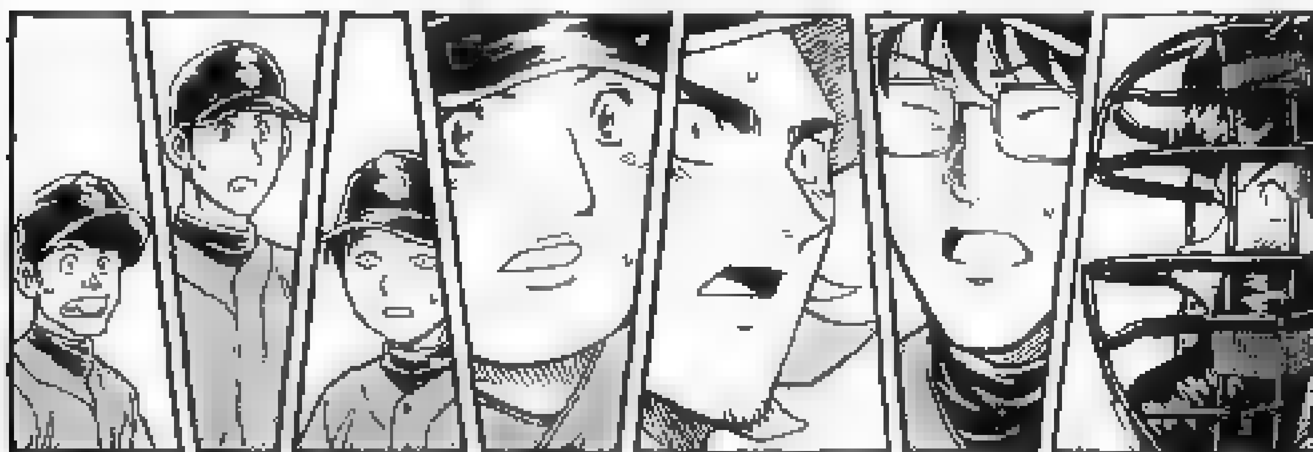

先制点・・・
取られちまった・・・


5番、ピッチャー山根君。


くっそおおっっ!!



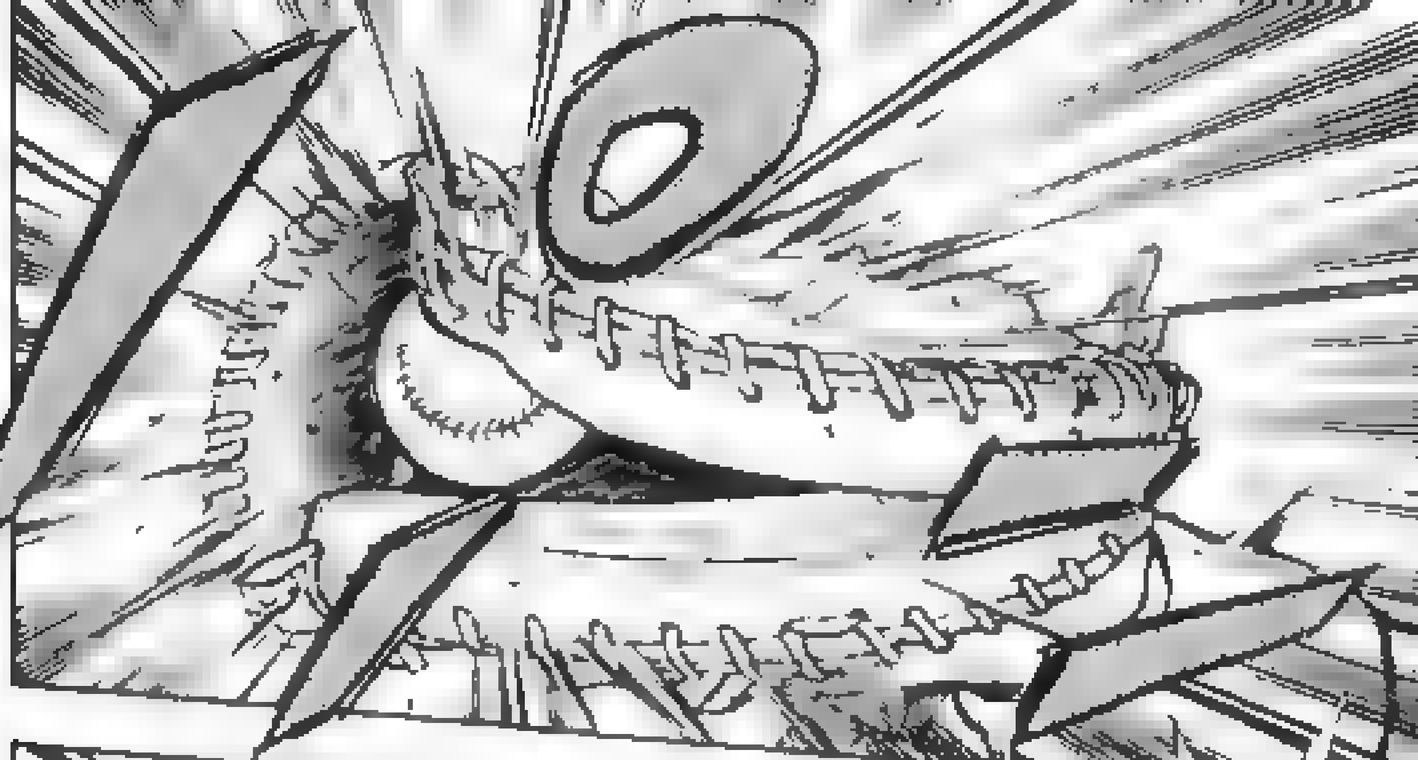

ナイス山根!!
おっしゃあ、一気に3点先制――!!




あっちゃ〜〜〜〜


これが…三船の実力か……!!


第2話
なんなんだ!?

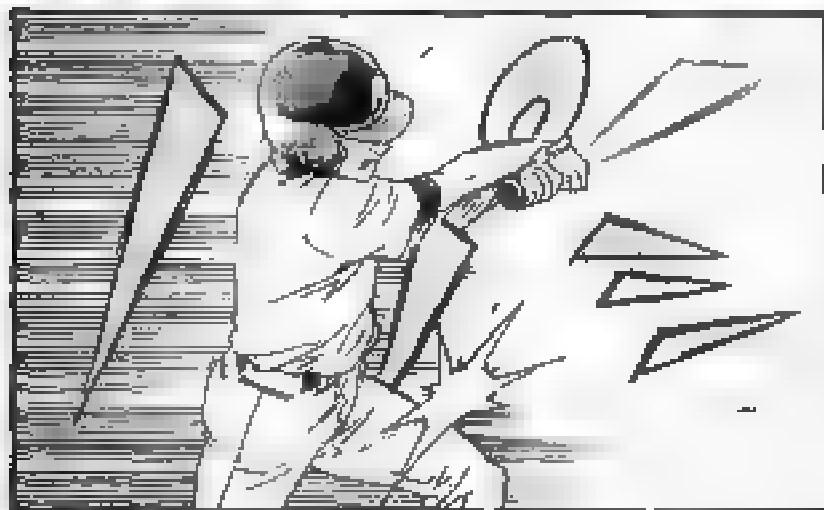


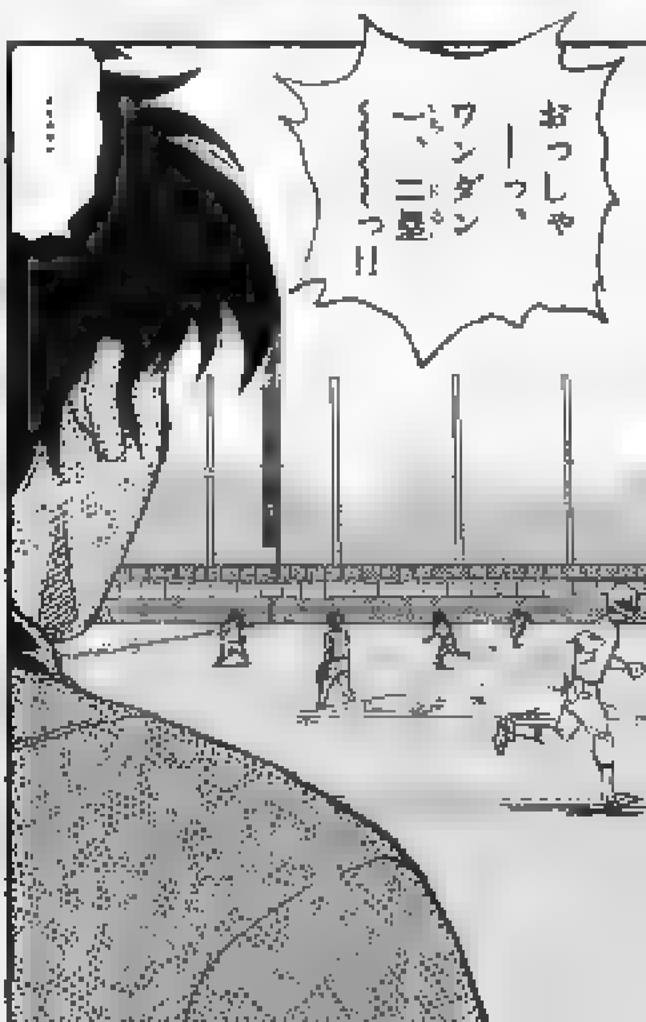
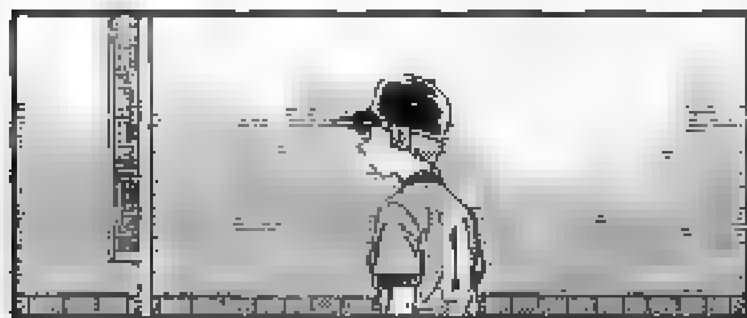

ボール！
フォアボーーッ!!


よし 行け！
この回、まだ点取れるぞ!!



S 0 0 0 0
M 0 0 0 3

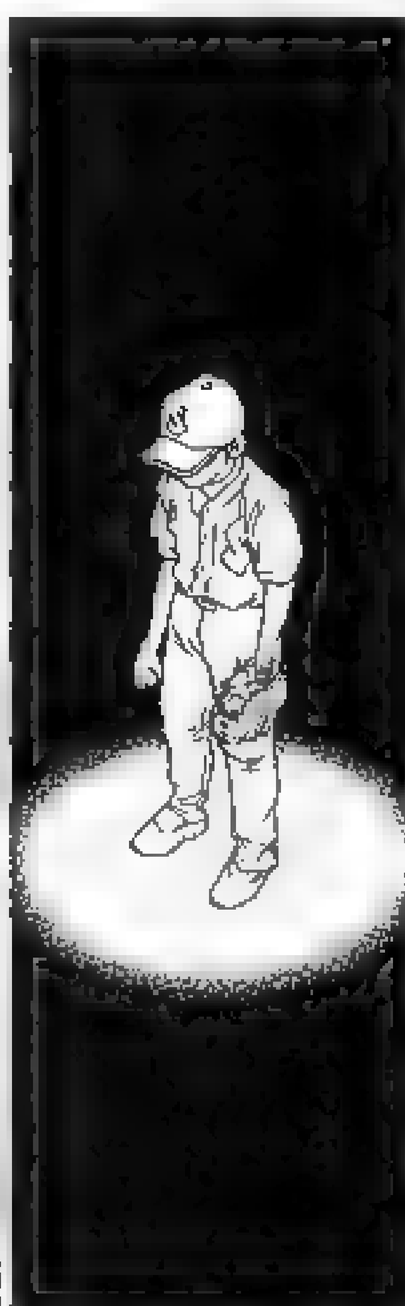

しっかりしろ清水!!
まだ中盤の3点差だ!気落ちするんじゃねえ!



おっしゃーっ、ワンダン一、二塁〜〜〜〜っ!!
……


やべえ。
あいつ完全に集中力切れかけてやがる!!


経験の浅い一年生投手か‥
うん。

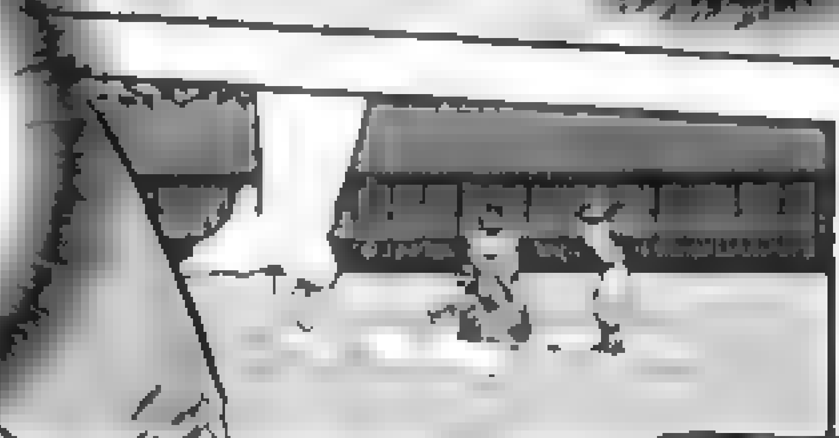

一回戦と同じ――
一度崩れ始めると、自分のモチベーションを維持できなくなるピッチャーだね。



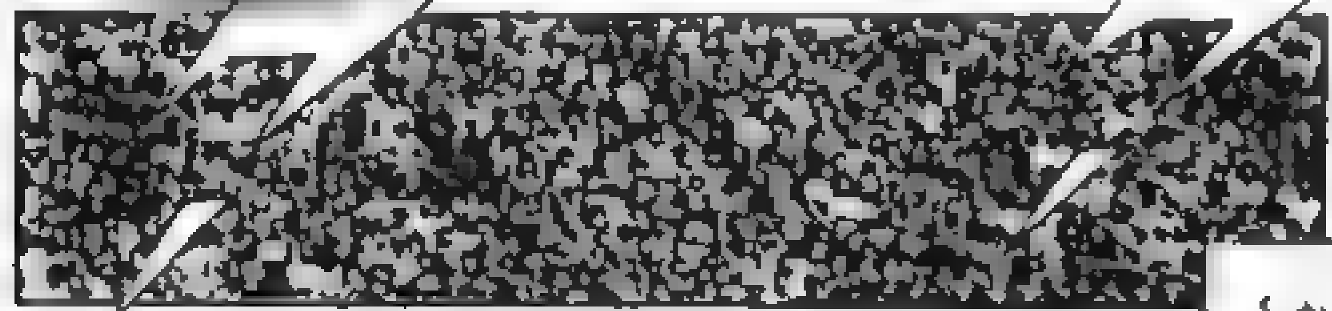

悔しかったら結果出せよ!
おまえは口ばっかだから信頼されねえんだよ!

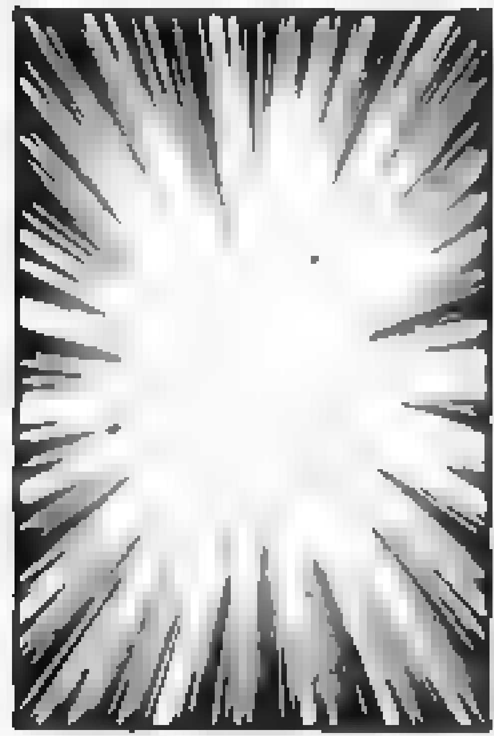

頼むぞ清水!
俺が登板するまで、なんとかゲームを作ってくれ!!

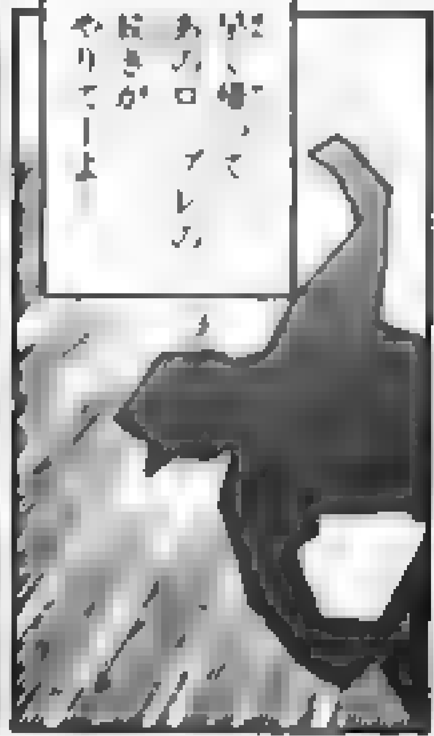

ハハ‥だっせえ。



こんなもんさ
やっぱ無理な
もんは無理なん
じゃん







動きが
やりてーよ

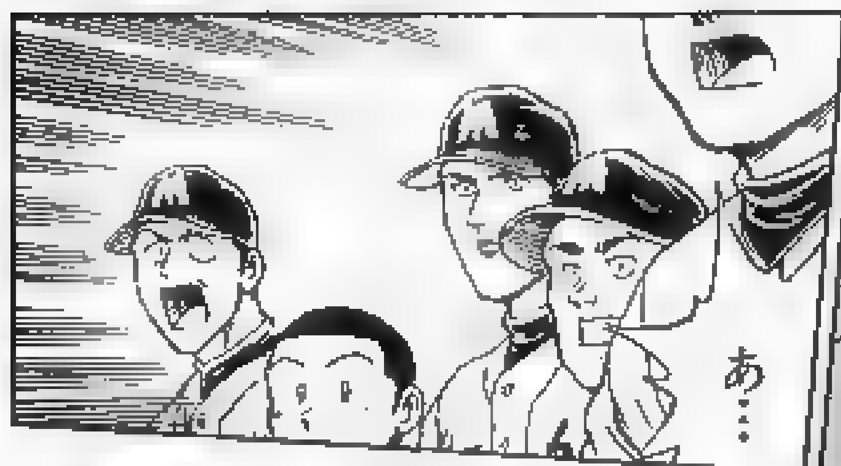


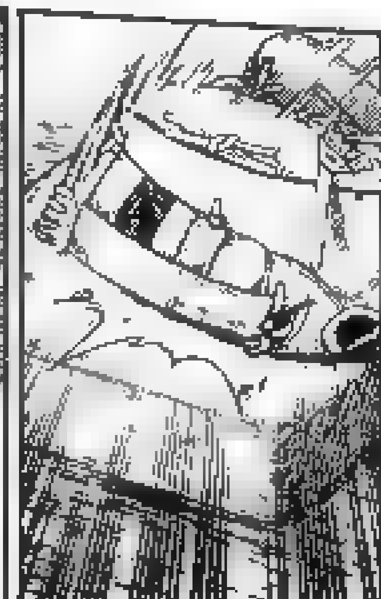
かっこわり……



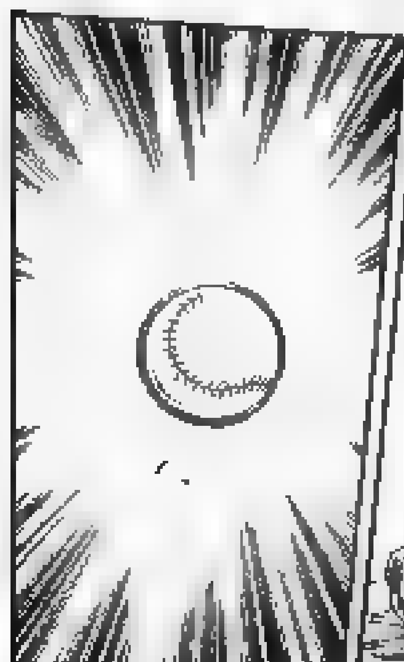

ああっ!
!





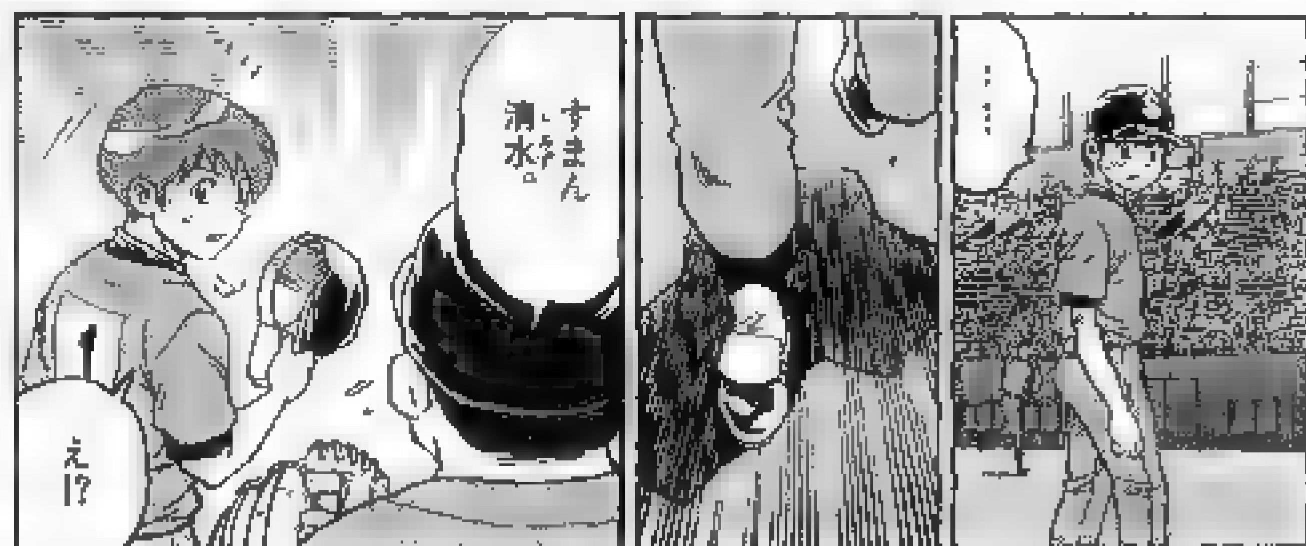






アウト!!





俺の最初のどんくさいバント処理のせいでおまえのリズム崩しちまった…

こんなんで3点は返ってこねえけど、まだ5回だ!

あきらめずに食らいついていこーぜ!!

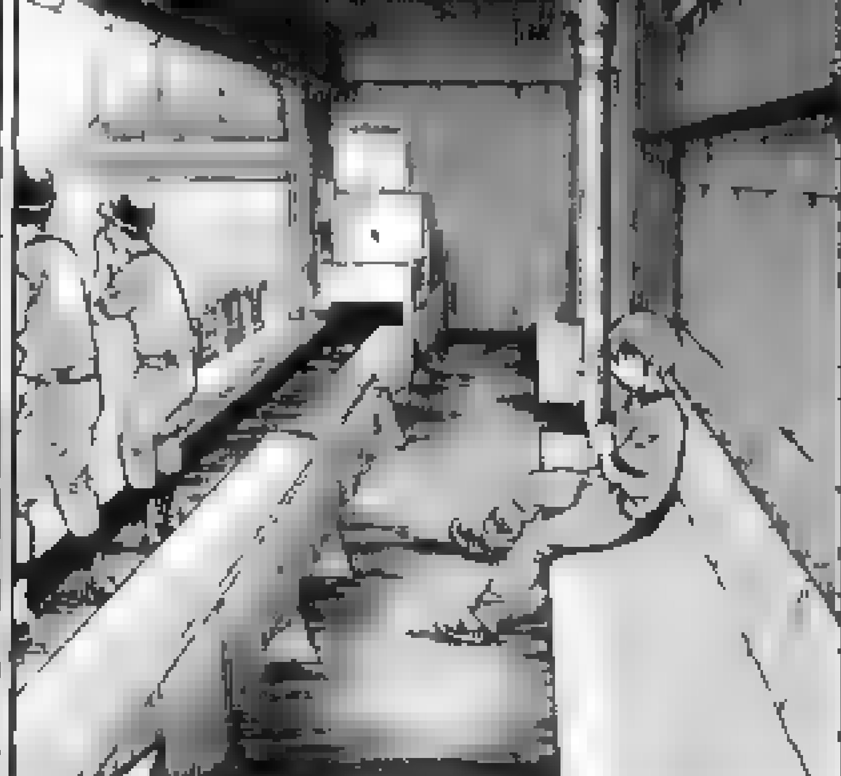

ナイス
内山！


……


5回表
青道高校の
攻撃は──
8番
ライト

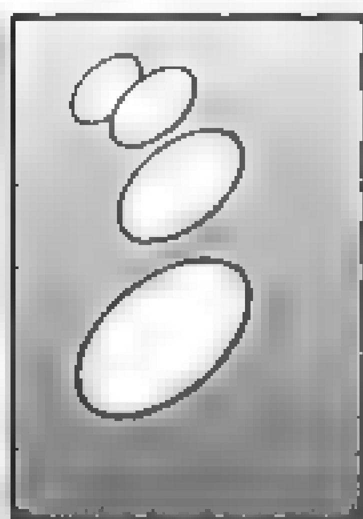


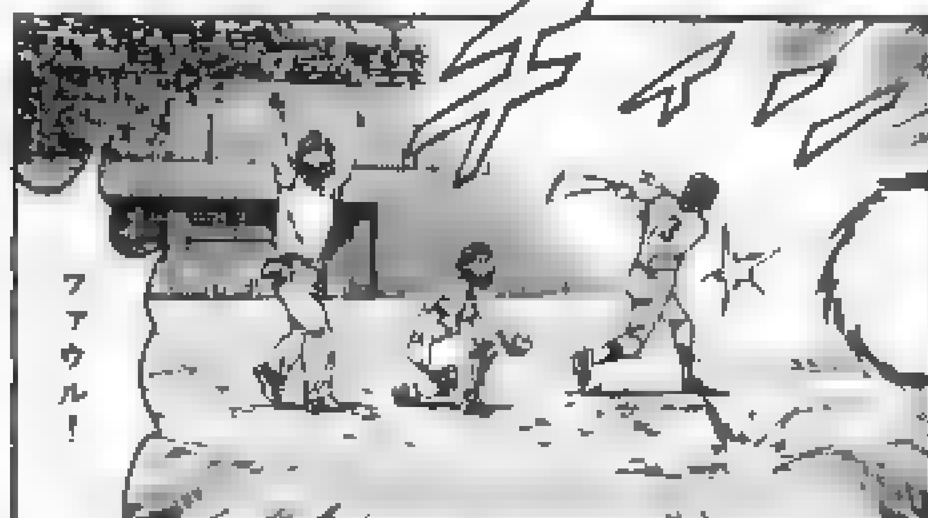

ストライ──ク！





あきらめずにか
でも　回戦とは
相手が違うよ
内山先輩





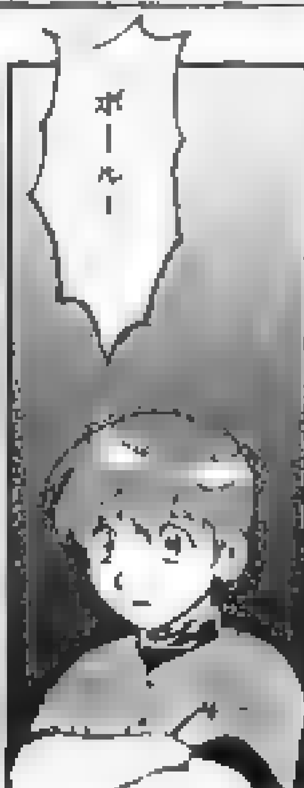
ファウル！



ボール！



ファウル！



ボール！



ファウル！









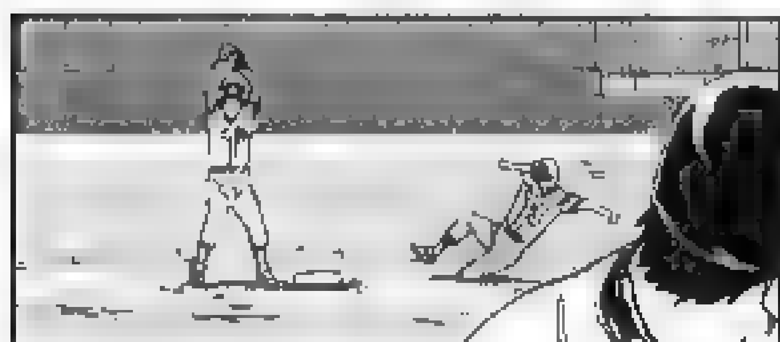
ボ、ボール、
フォアボーッ!!



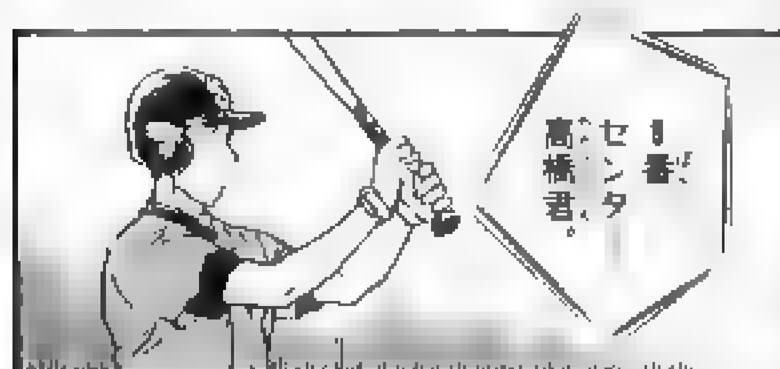
やった!
いいぞ宮崎!!

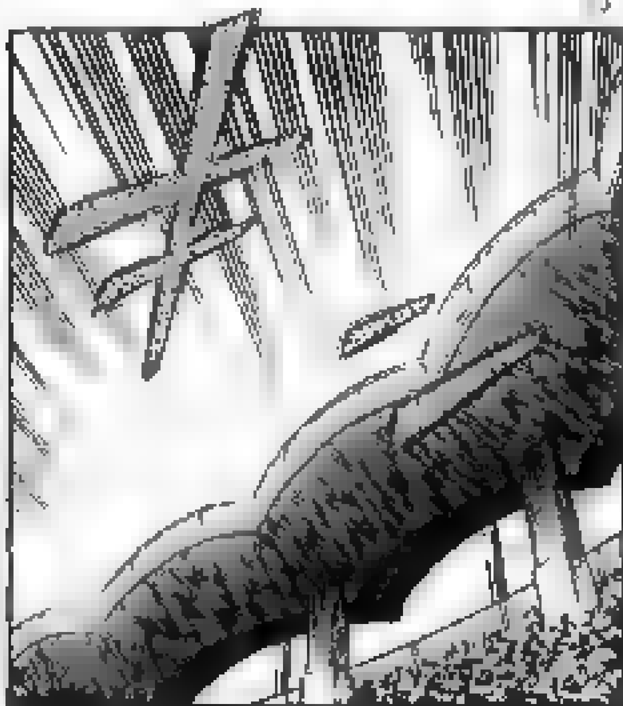



……
よーし、まず1点だ！1点ずつ返していくぞ！




コ
ン


1番センター高橋君。




アウト！
ああっ。


ドンマイドンマイ！つないでいけ!!
9番、ライト野口君。


清水だ―
次の清水に回せばなんとかなるかもしれねえ!!







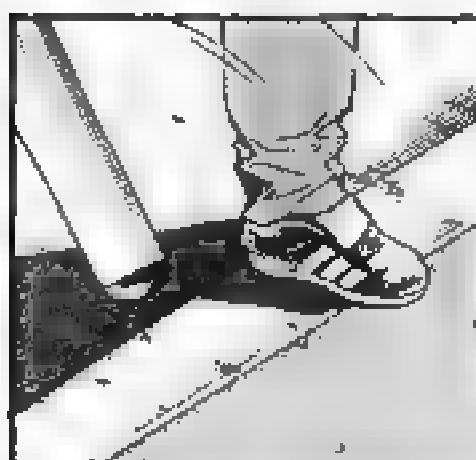

デッドボール!!



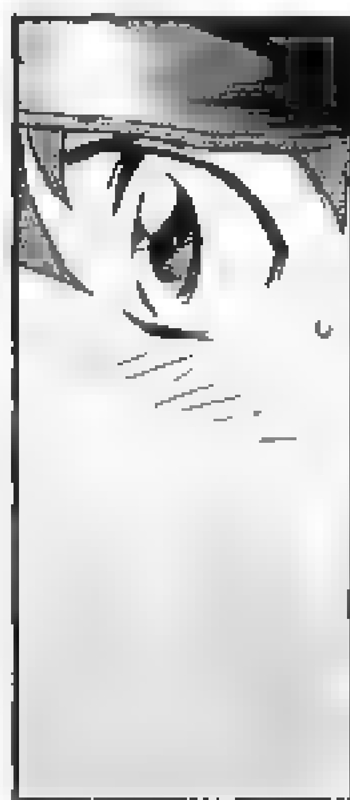












なんなんだ・・!?



バッカじゃねえの!!





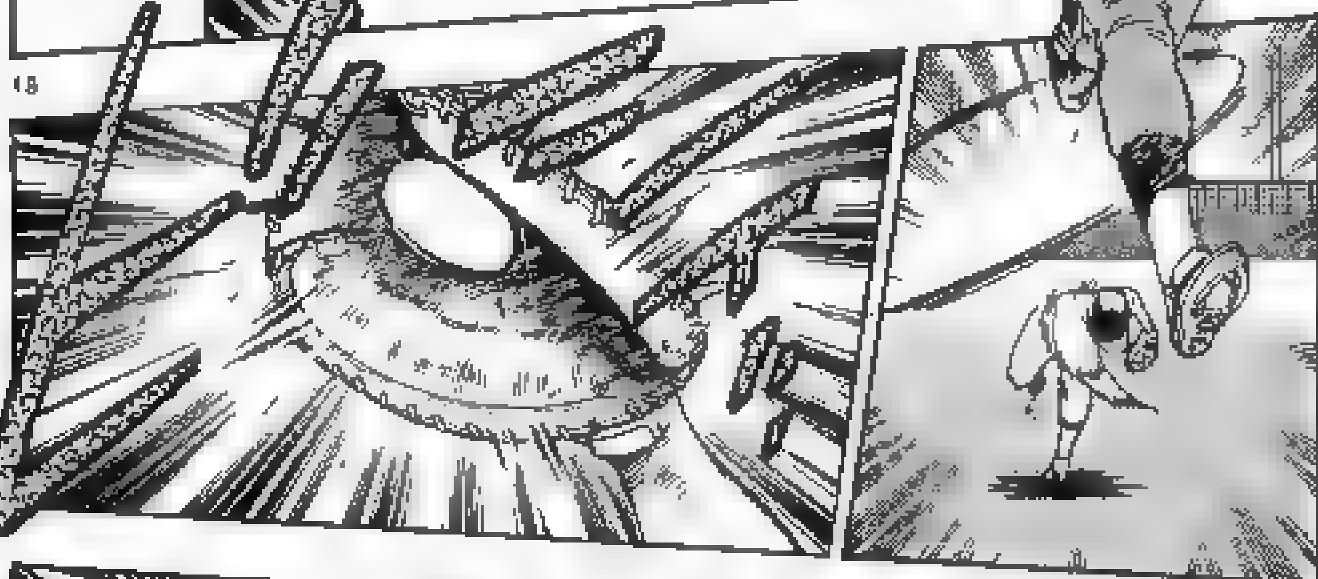







やったーーっ!!


突っ込め宮崎——っ!!

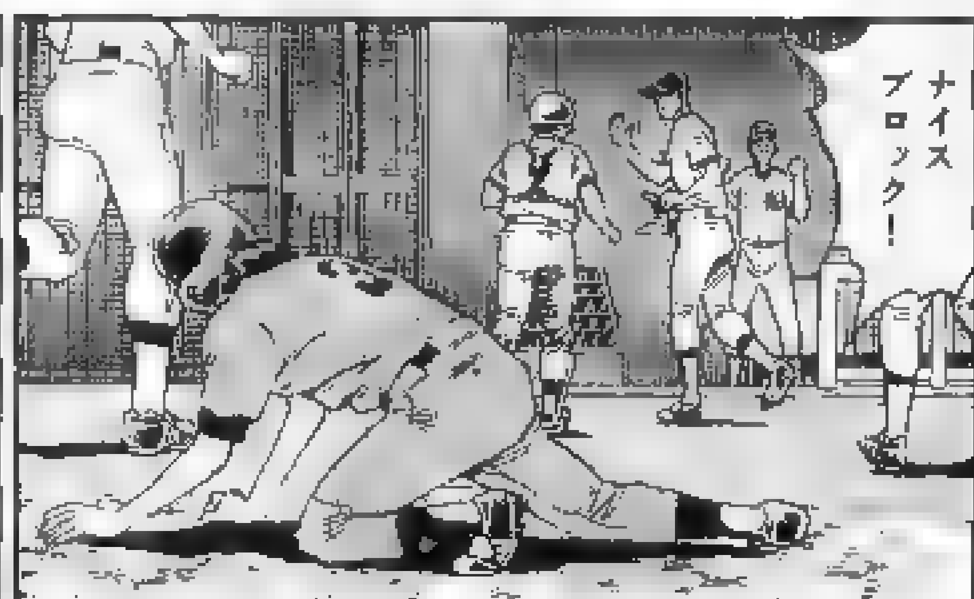



第3話
選手交代





アウト!!

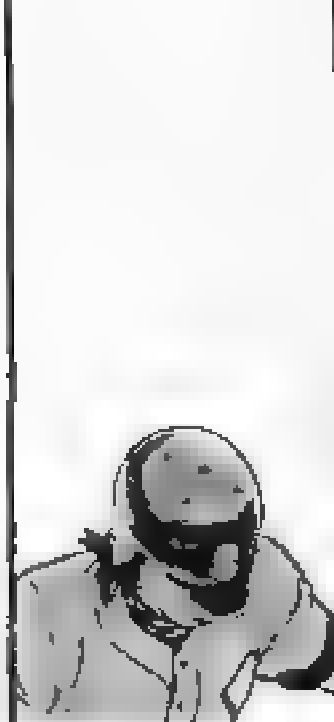

ああっ!!
くそっ!

ナイスブロック!


どうしたんだね、君? チェンジだよ!
どこか打ったのか?

……いえ、ちょっとメガネが、どこ行ったかわからなくて……


メガネ？
は、はい。


パキッ




え……


ドンマイ、ドンマイ！
点は入らなかったが、反撃の可能性は出てきたぞ！
追加点、与えずにいこうぜ！

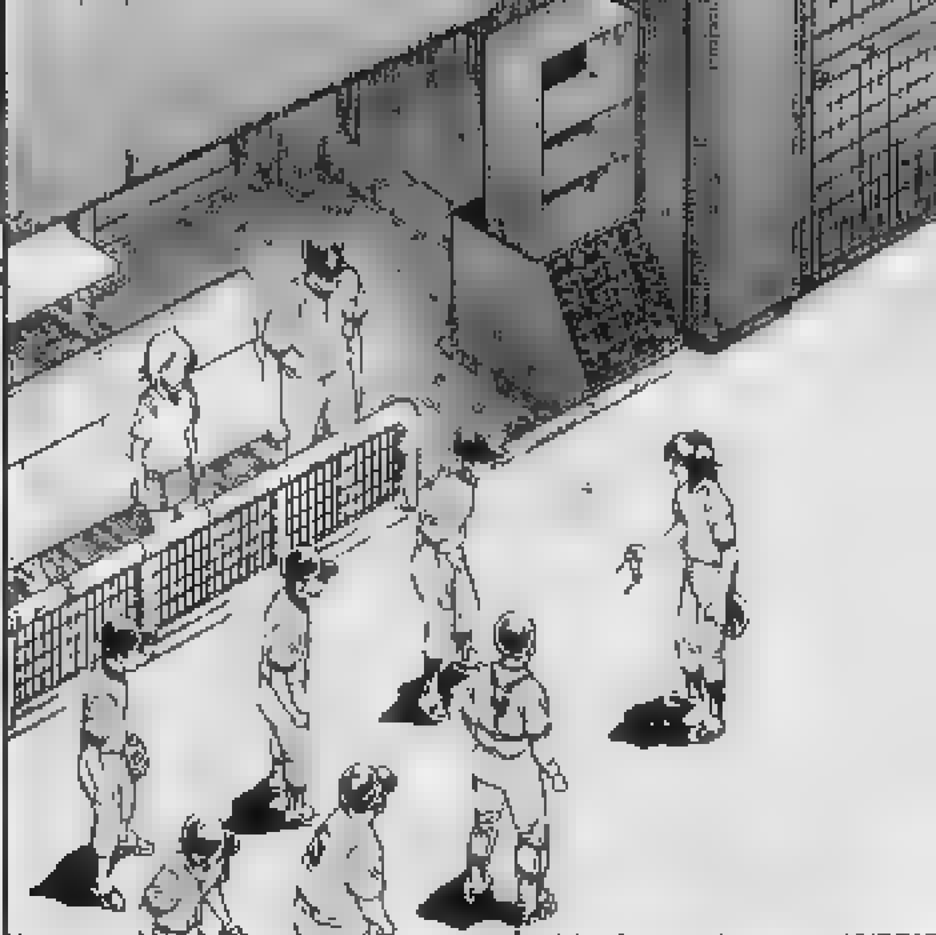
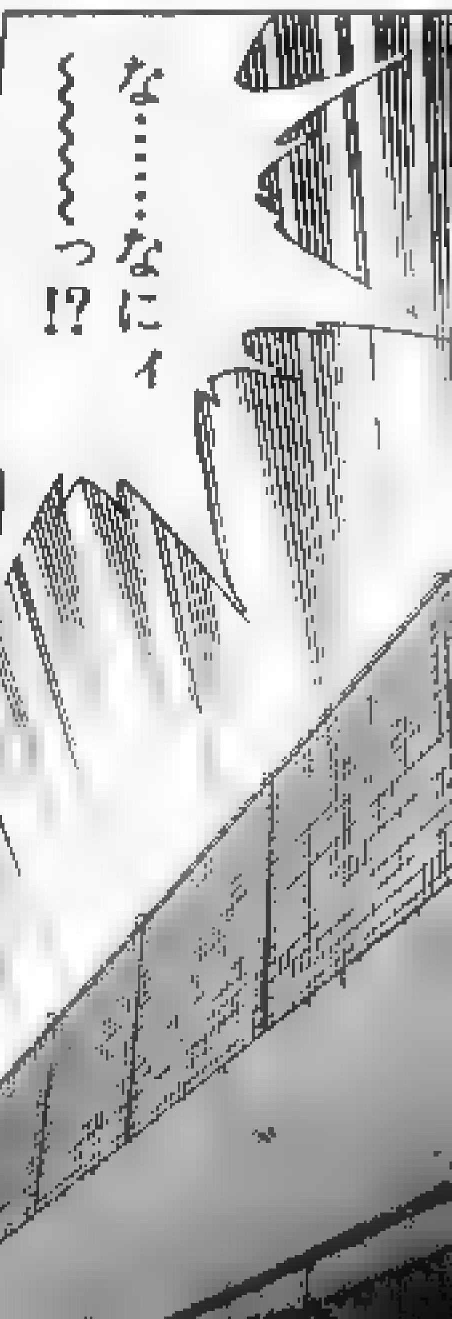



わっ！
み、宮崎かよ！
メガネしてねーから、誰かと思ったぜ！


メ……メガネが……
メガネのレンズ、片方割れちまった……


え？

ど、どうしようか……？
俺……メガネがなけりゃ、ほとんどボールなんか、見えねえんだけど……




な……なにィ〜〜〜〜っ!?

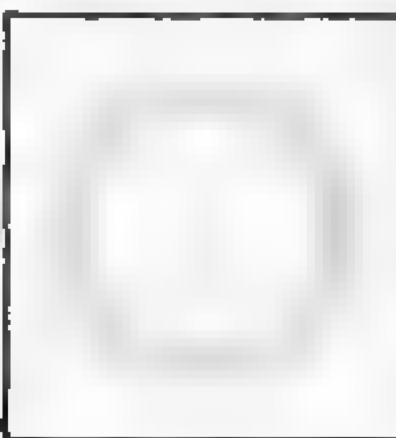
お、おい!代えのメガネとかコンタクト、持ってねェのか!?
ね、ねェよ。
どうすんだよ!?うちは交代メンバーいねェんだぞ!!

…
しゃーねェだろ、割れちまったもんは!!



ま、まあ片方じゃ心もとないけど……。
とりあえず、片レンズだけで出とくしかねェだろ……

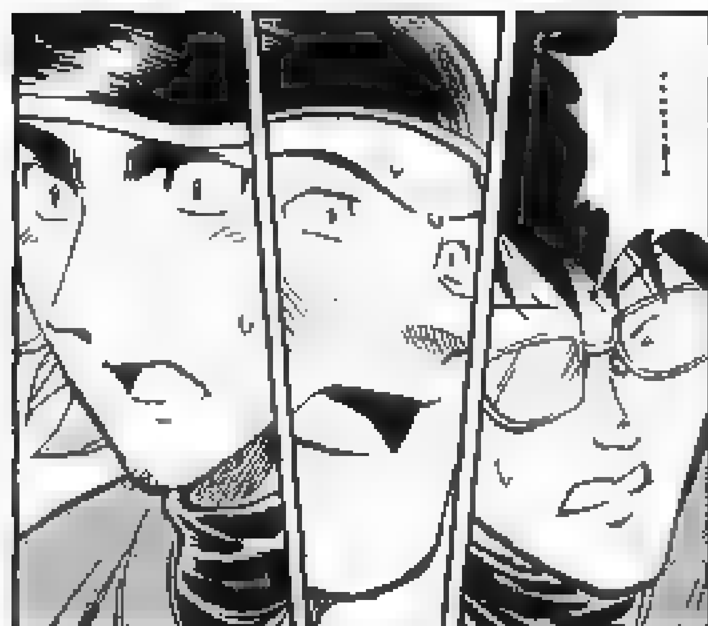
ちょっと待ちなさい、君……
!

コ


……

あ、あれ？

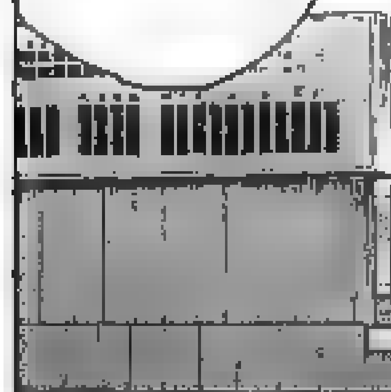

聖秀は、交代メンバーを出しなさい。
気の毒だが、その危険な状態での出場は、許可するわけにはいかない。


……！


い……いえ、しかし……ウチには交代メンバーは……



6


オッケー。
じゃあ茂野・背番号10、ファースト入りまーす。


な……
なに!?


ゴ、ゴロー君!!


……!!

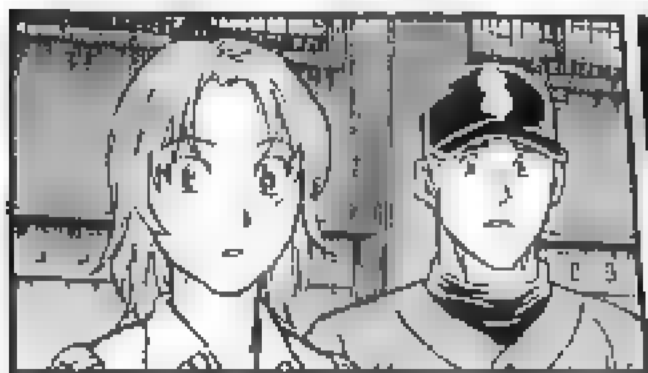

よろしい、すぐに準備して出なさい。
……


お、おい、本気か茂野!?
おまえの右足、出られるような状態じゃねーだろ!?

棄権するワケにゃ、いかねーだろ。

まかせろ、ファーストぐらいならどうってことはねーよ！





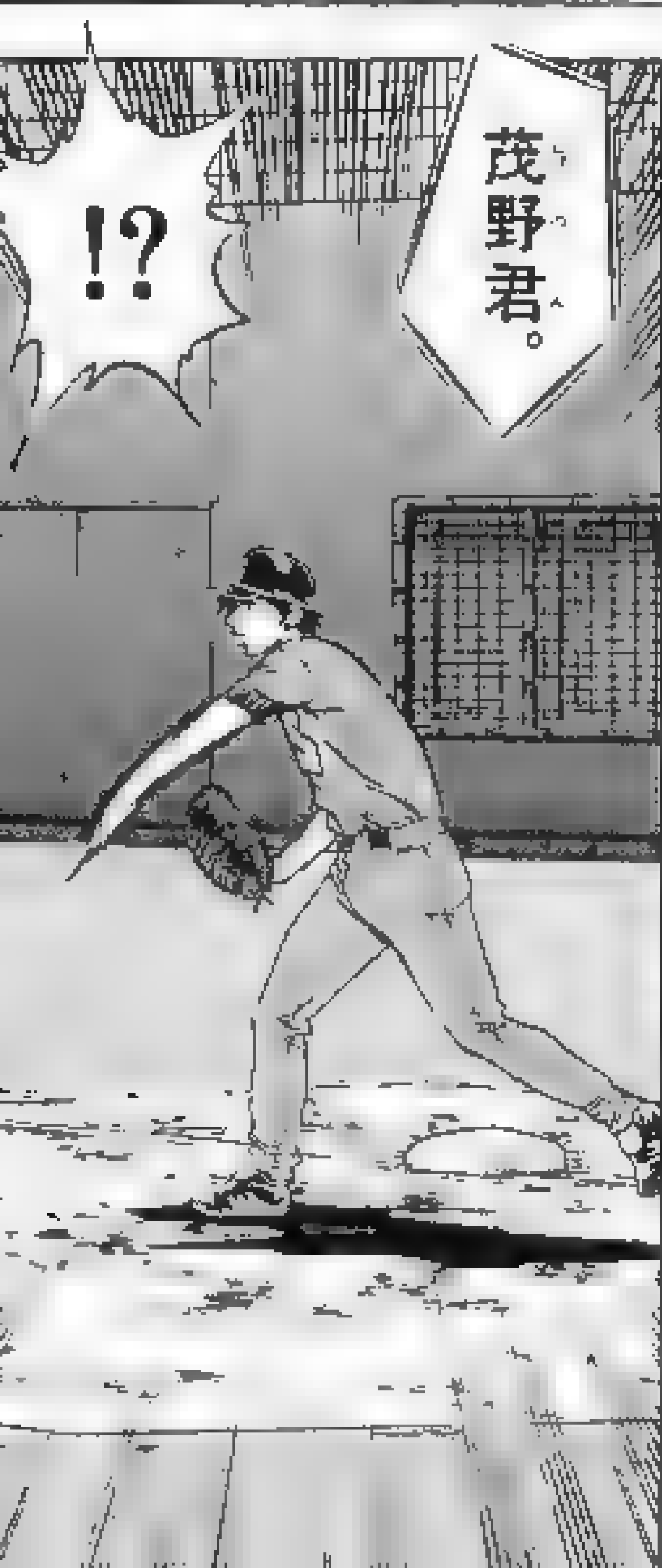


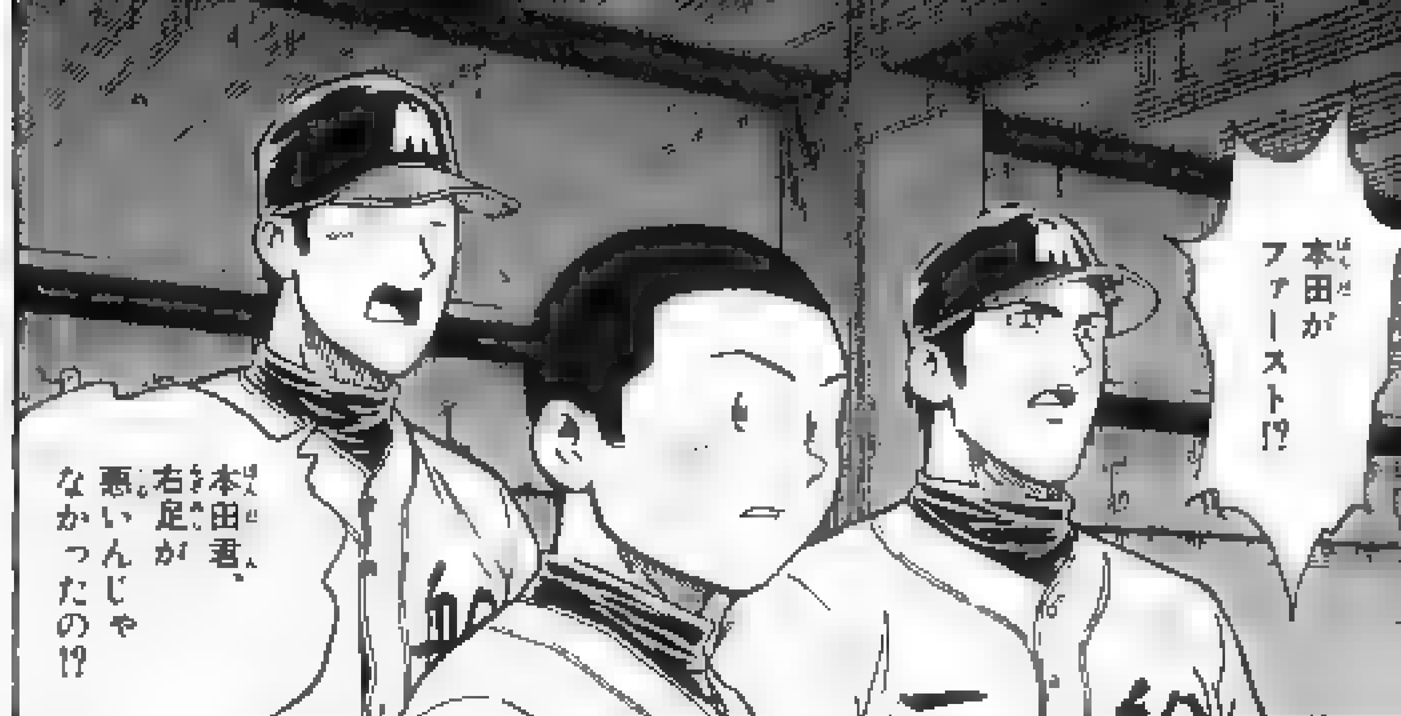

気にすんな。
予定より、ちょっと出番が早くなっただけさ。


え・・・!?

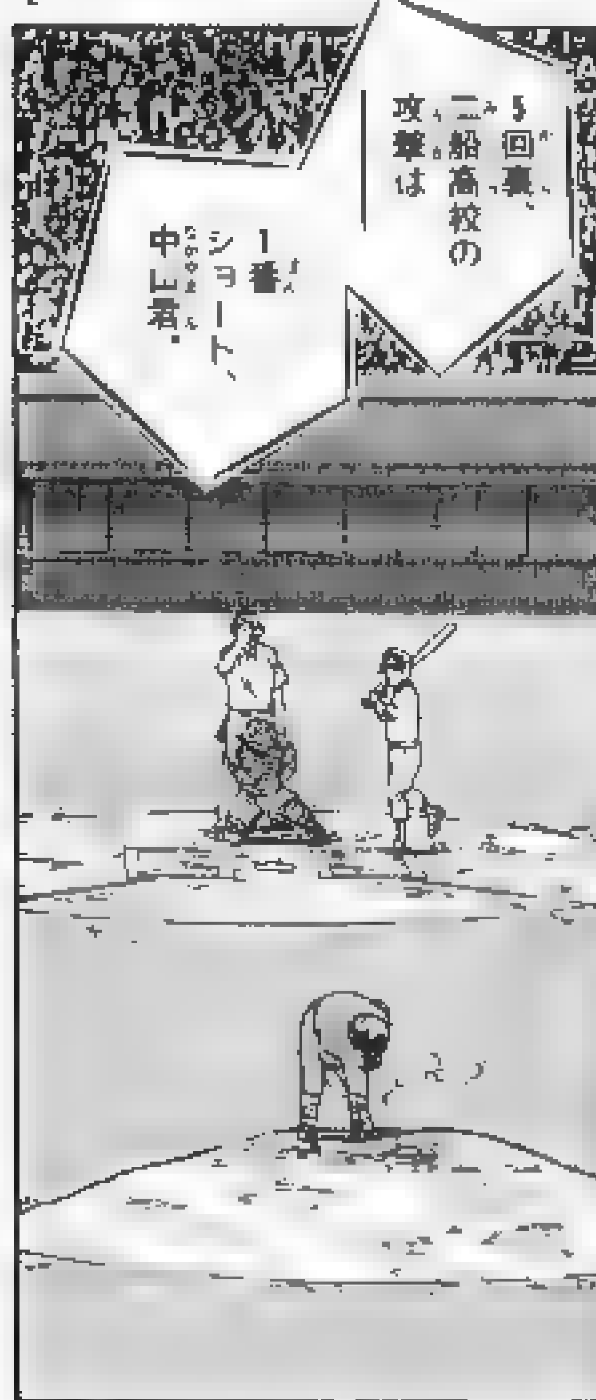



聖秀高校ファースト宮崎君に代わりまして——

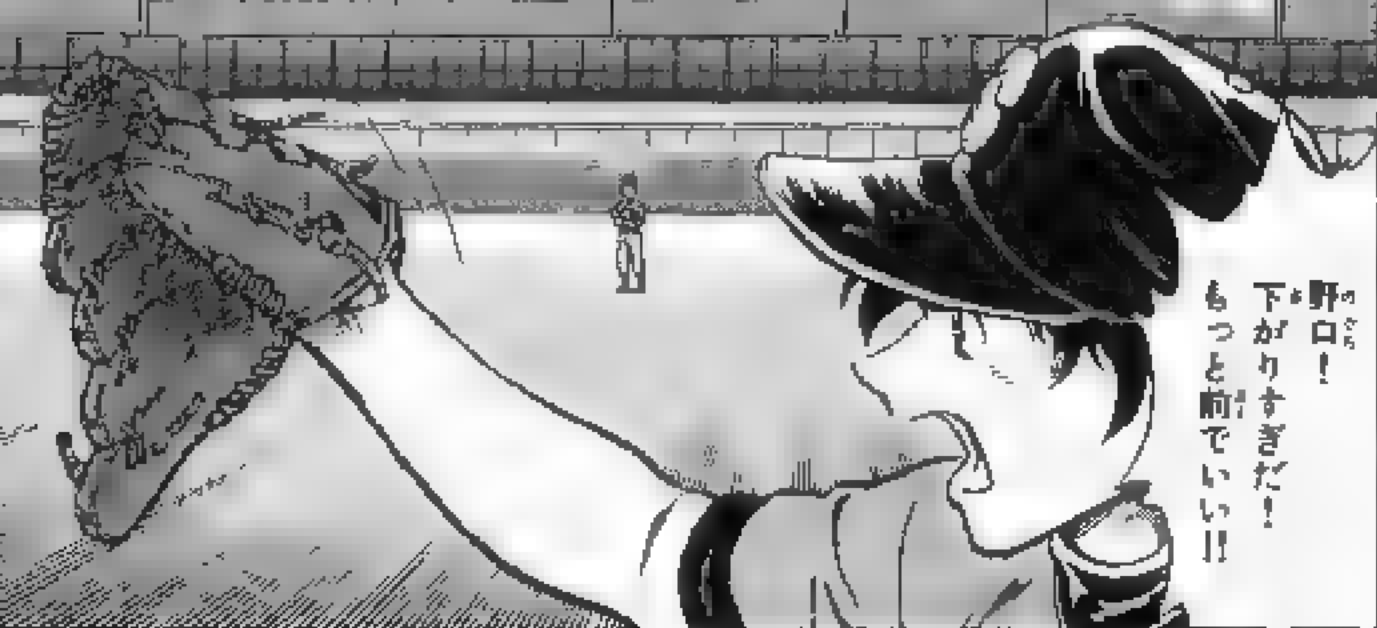

茂野君。
!?


本田がファースト!?
本田君、右足が悪いんじゃなかったの!?


さっきのクロスプレーで、メガネがどうとか言ってたから、交代せざるを得なかったんじゃないかな。

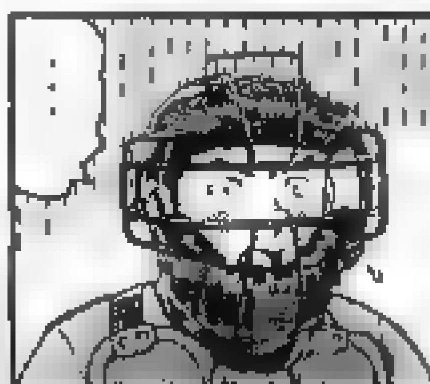

5回裏、二船高校の攻撃は
1番ショート、中山君。


まあどっちにしても、いずれ出てくるとは思ってたけどね。


野口！下がりすぎだ！もっと前でいい!!


藤井！一・二塁間は、俺がカバーする！

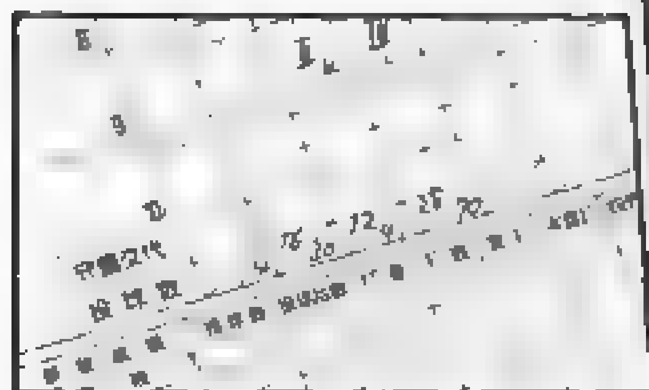

もっと、セカンド寄りに守れ！


三遊間、もっと詰めろ！長打より今は、シングル警戒だ!!
・・・


まだ、50球もいってねェ！
疲れんのは早すぎるぞ、気合い入れろ清水!!

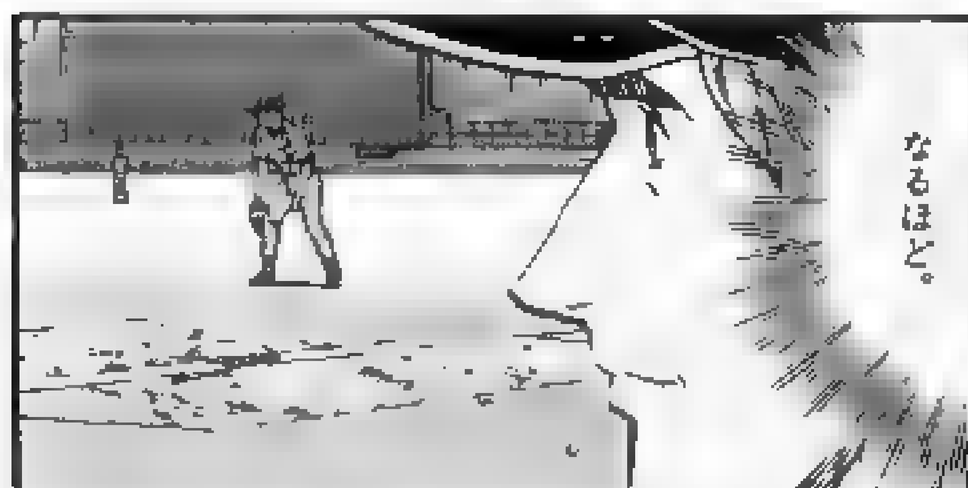


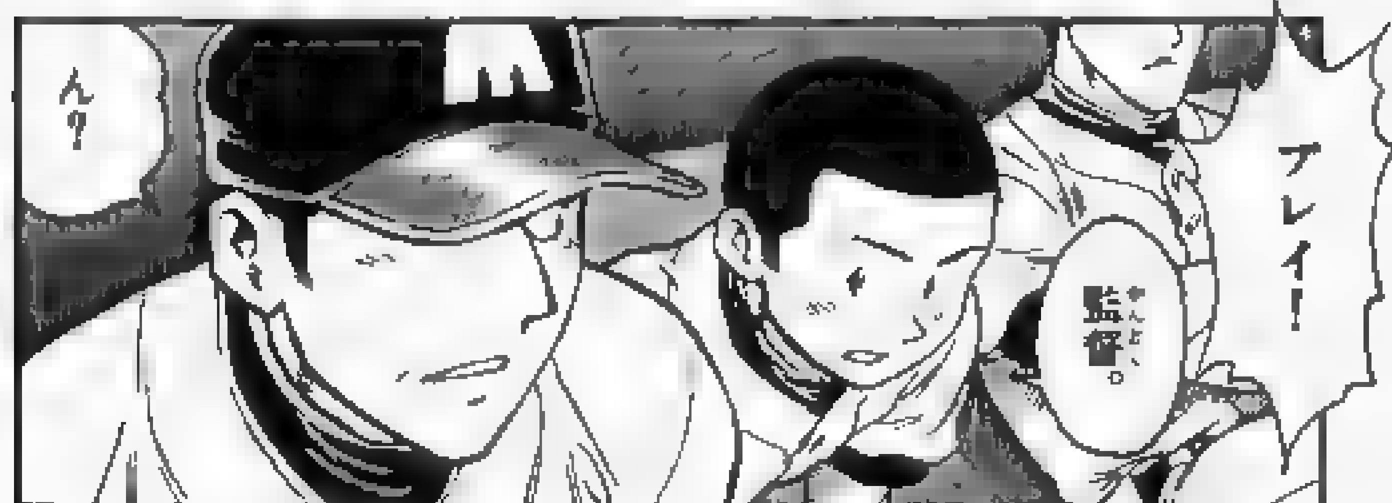


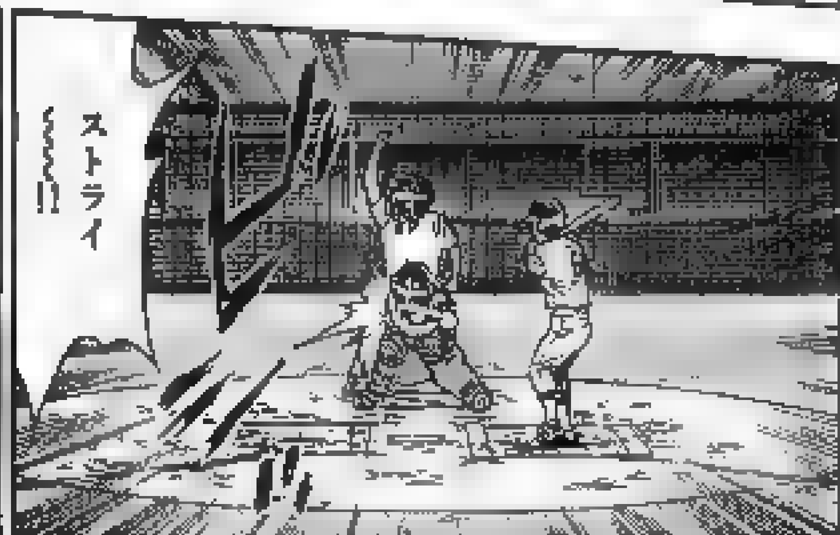



あれ……？
うそだァ！もう70球、投げてんじゃん！


……。


なるほど。


プレイ！
なんだよ、監督。
ん？



ストライ〜〜ク!!

うむ、わかった。



なにを耳打ちしたんだ、小森?

動きを、確かめておく必要があるからね










アウト!!
OH!


やる!


なるほど・
やっぱりこの人には、
遠慮も手加減も
切禁物みたいだね。



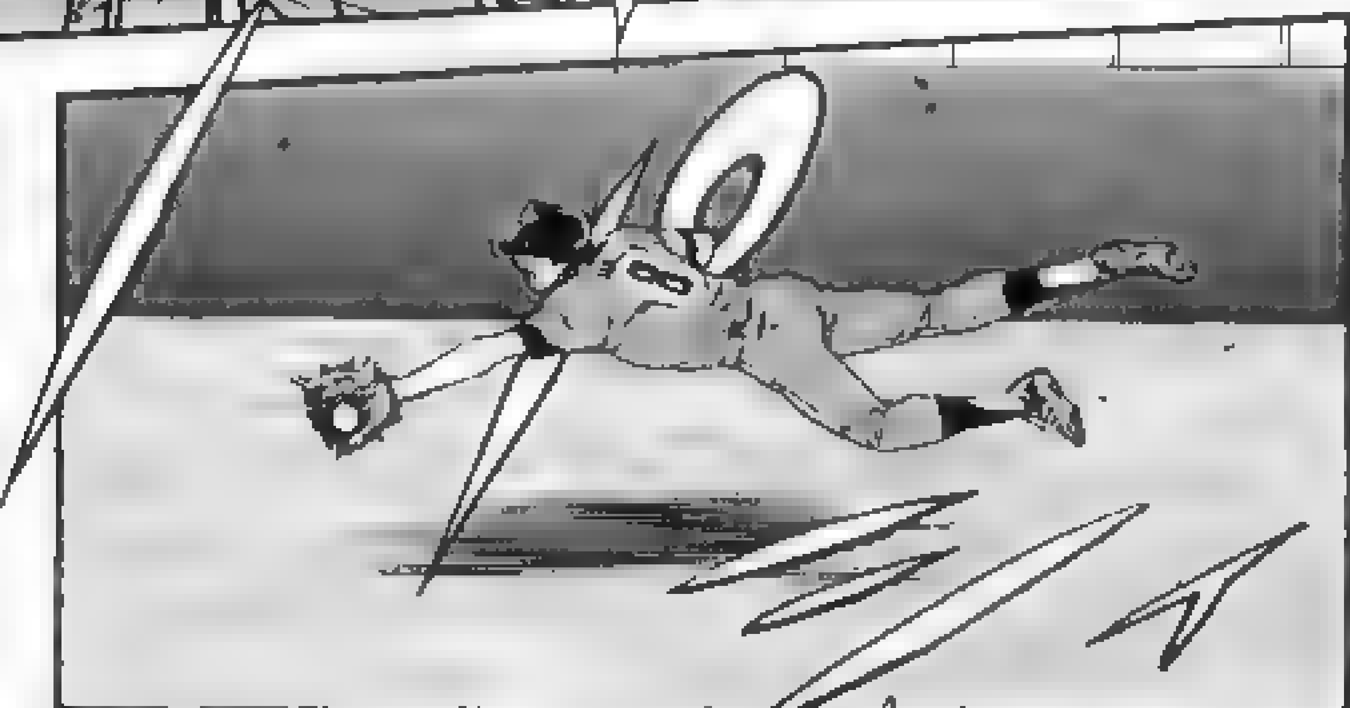


初めてのチャンス!



つしゃーっ
バッチ来い
バッチ来ーい!!


センター!!




…!!


アウト!
よっしゃ!
ナイスセンター!!


スリーアウト、チェンジ！
か〜〜〜
悔しい!!



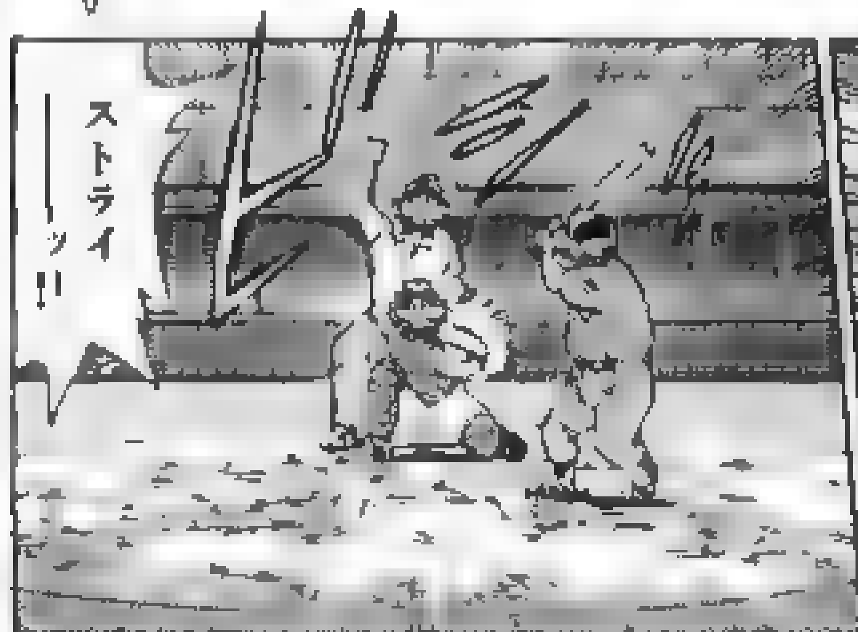

やっぱり油断ならないな
本田君がグラウンドに立っただけで、聖秀ナインの動きも違ってきてる!!

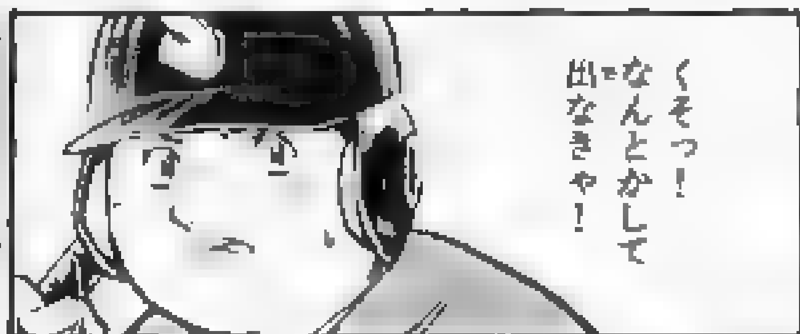

この6回──なんとしても、本田君にまわさないようにしなきゃ──


6回表、聖秀高校の攻撃は──
2番、サード内山君。


よーし、この回点取るぞ!!
いけーーっ、内山ア!!

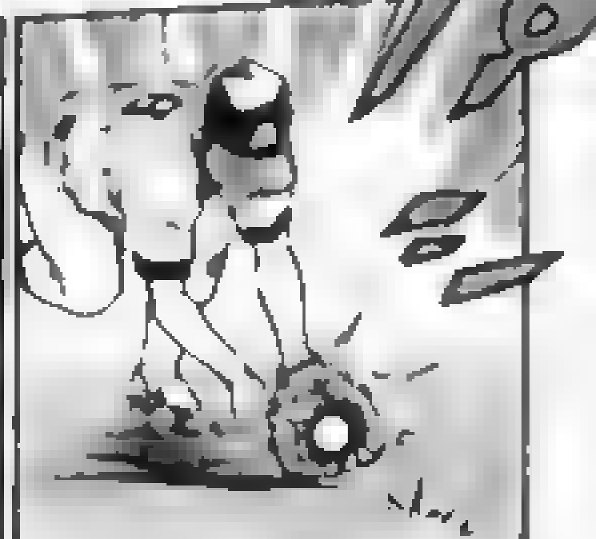



ストライーーーッ!!


くそっ!
なんとかして
出なきゃ!

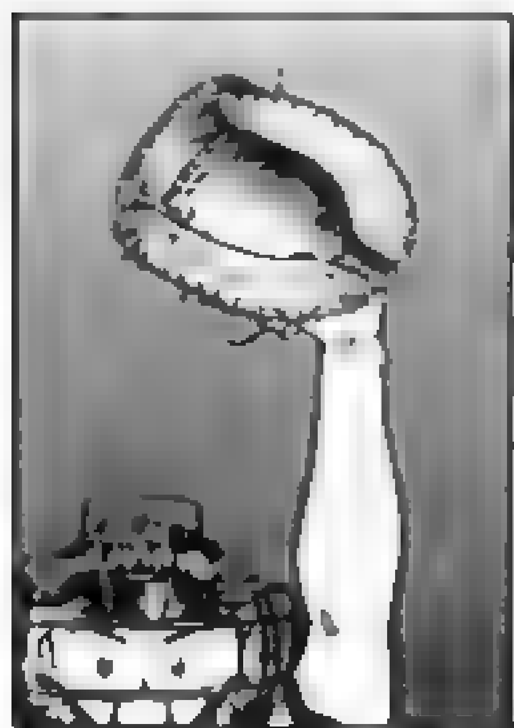



俺が出れば、
今までみたく
なるはずだ!




ビシッ…
アウト!

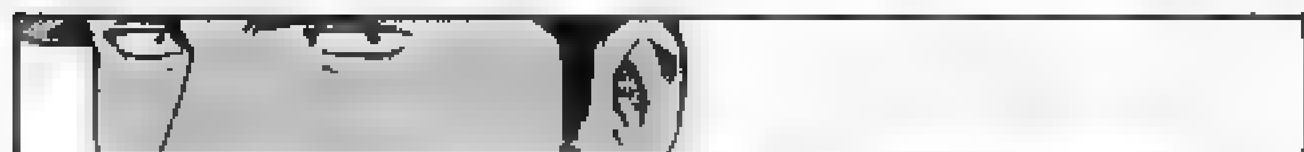

あ～～～～っ!




3番、キャッチャー、田代君。
す、すまん

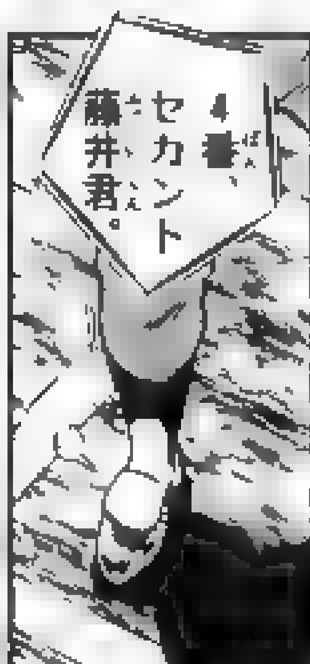

バシッ


くそっ、やっぱ敬遠かよ!
勝負しろ、卑怯者――っ!!




フォアボール!!


2番からの攻撃で助かった。
これで4番5番を打ちとれば、本州君にはまわらない。


4番、セカンド藤井君。


ちっきしょ~~!!

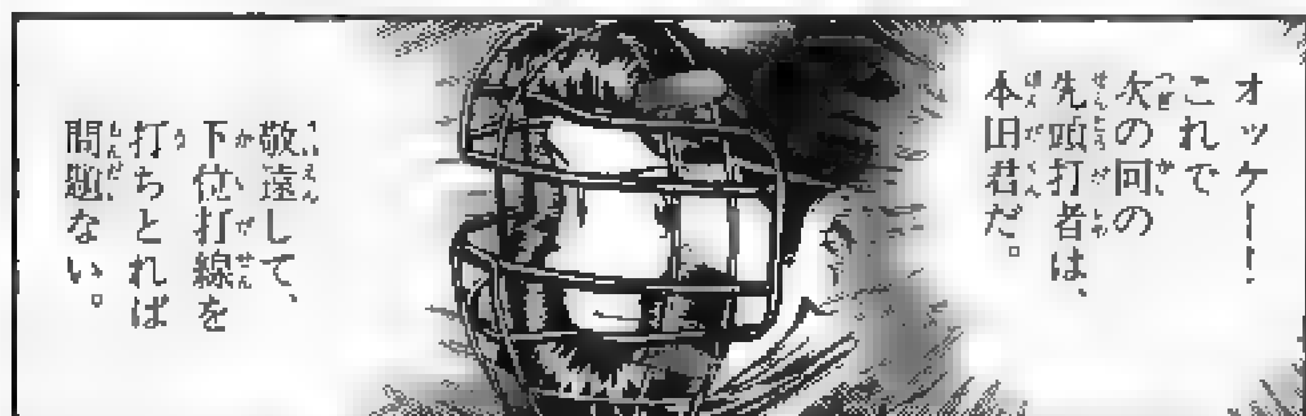

なめんじゃねー!!


ストライク、バッターアウト!!

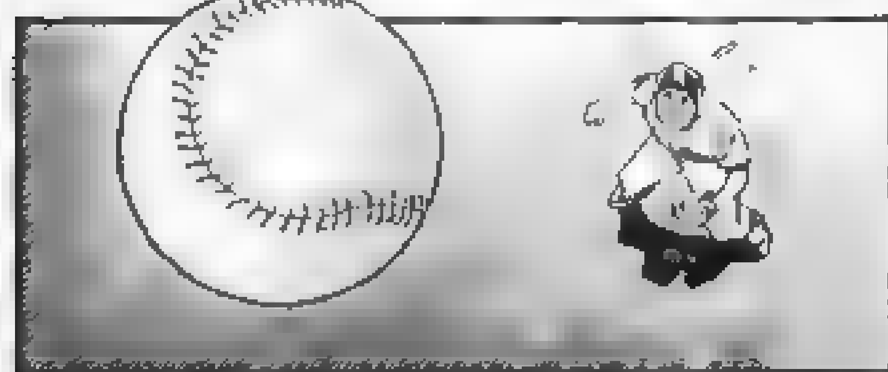
……!!

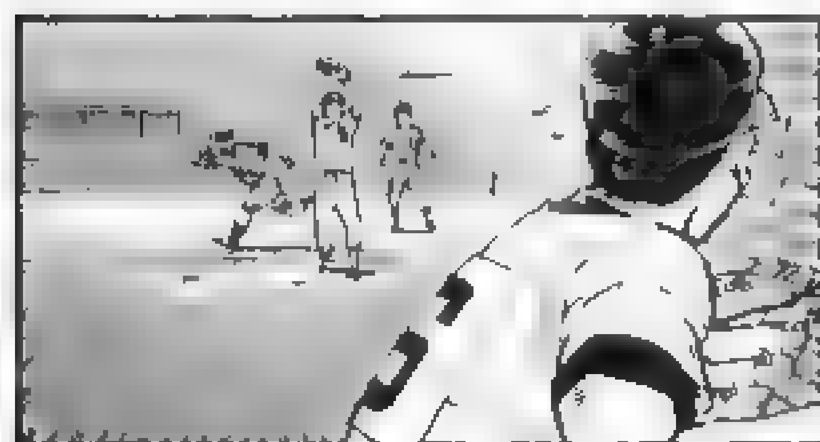


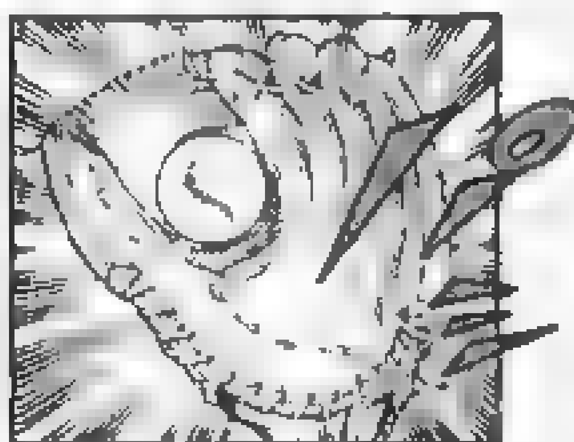

5番、ショート服部君。


オッケー!!これで次の回の先頭打者は、本田君だ。
敬遠して、下位打線を打ちとれば問題ない。

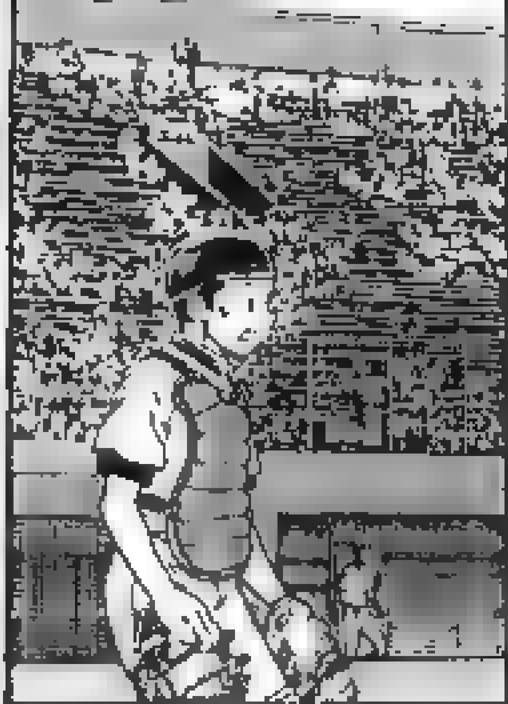









やった——っ!!
内野安打——っ!!

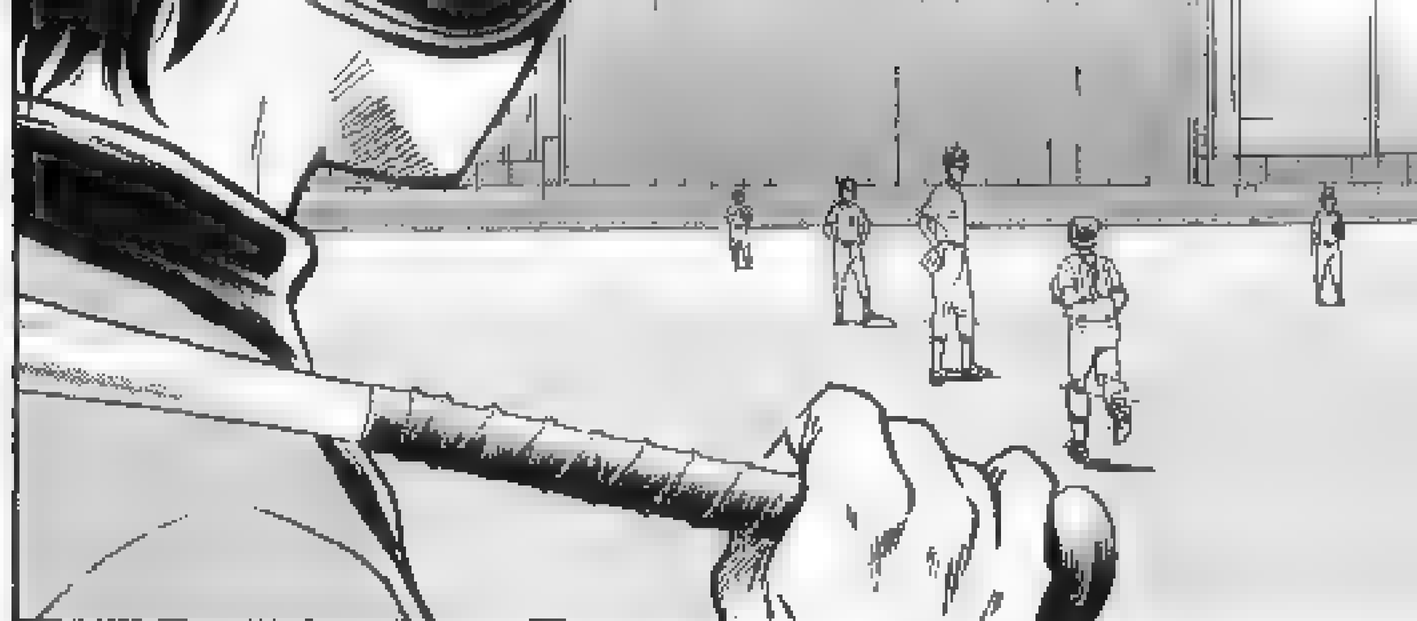




6番、ファースト茂野君。

おっしゃーーっ!!






勝手な皮算用しても、そうは思い通りいかねってのが、野球だぜ。
ここへ来て、田代の欲が裏目に出たな、小森！


何!?
ツーアウト一二塁で、本田を敬遠だとォ!?


うん、それがベストだと思う。
本田君と勝負するリスクを考えたら…


たとえ満塁にしても、次の7番を打ちとる可能性のほうが、よっぽど高い。

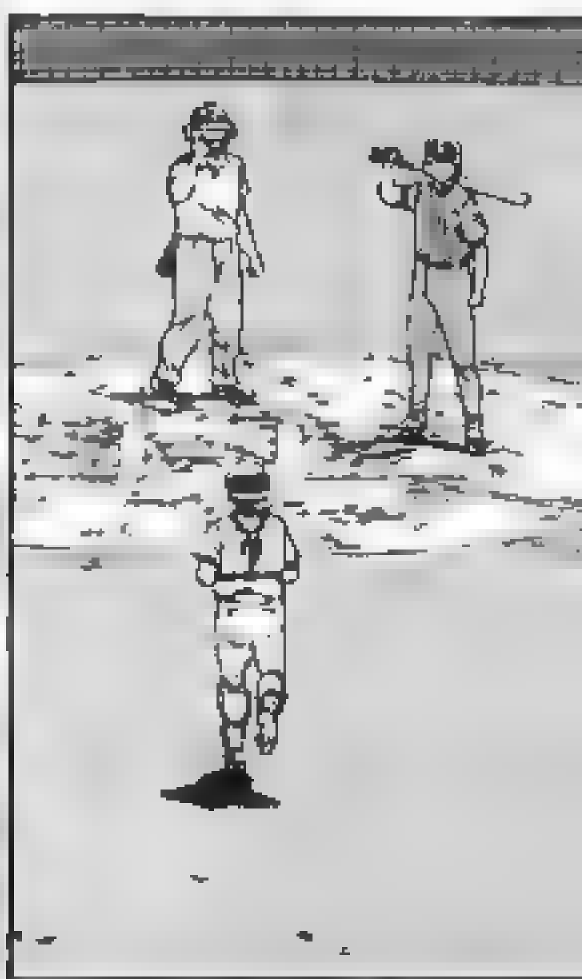




したいよ。

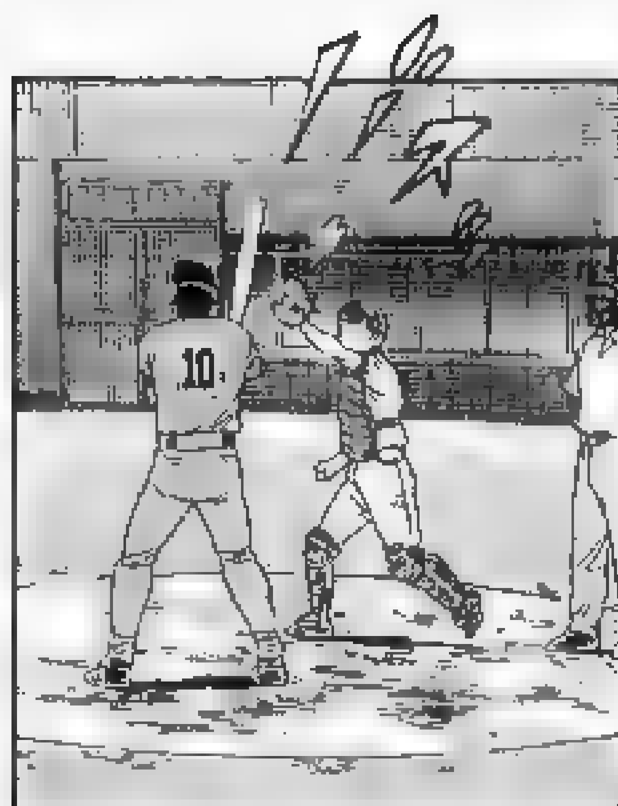
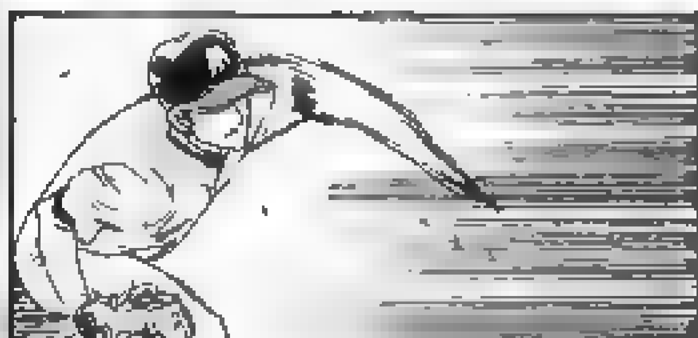
勝負したいけど、僕らの3年間や応援してくれた家族や学校の期待と、引き換えにできることじゃない。


甲子園目指して
一つでも多く
勝ち進むことが、
今の僕らに
課せられた
使命なんだ!


けっ、敬遠だ!!

ランナー一・二塁で、敬遠だと〜〜〜っ!?

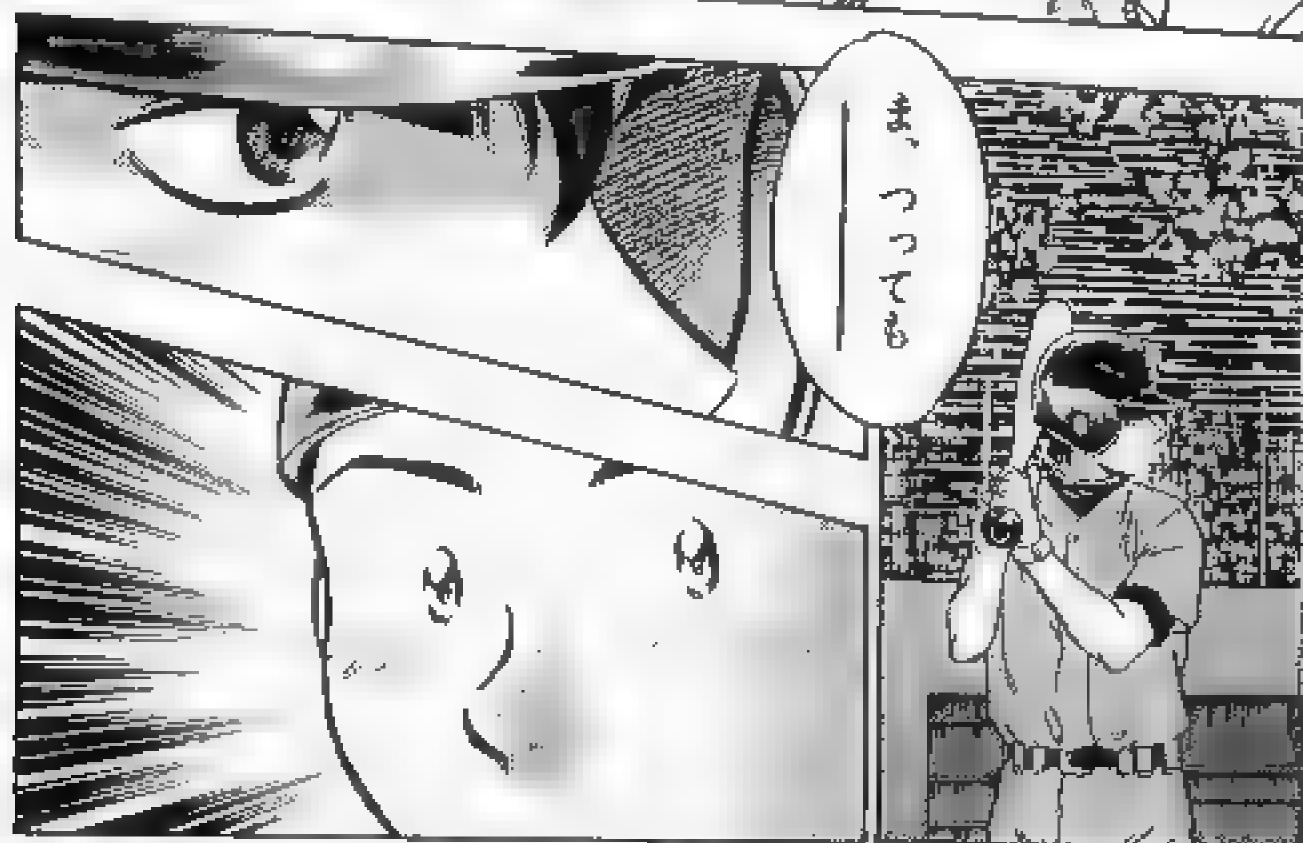







軽蔑？

はは……敬遠も、立派な作戦の一つだろ。そんなのに目くじら立てんのは、ガキだけだぜ。



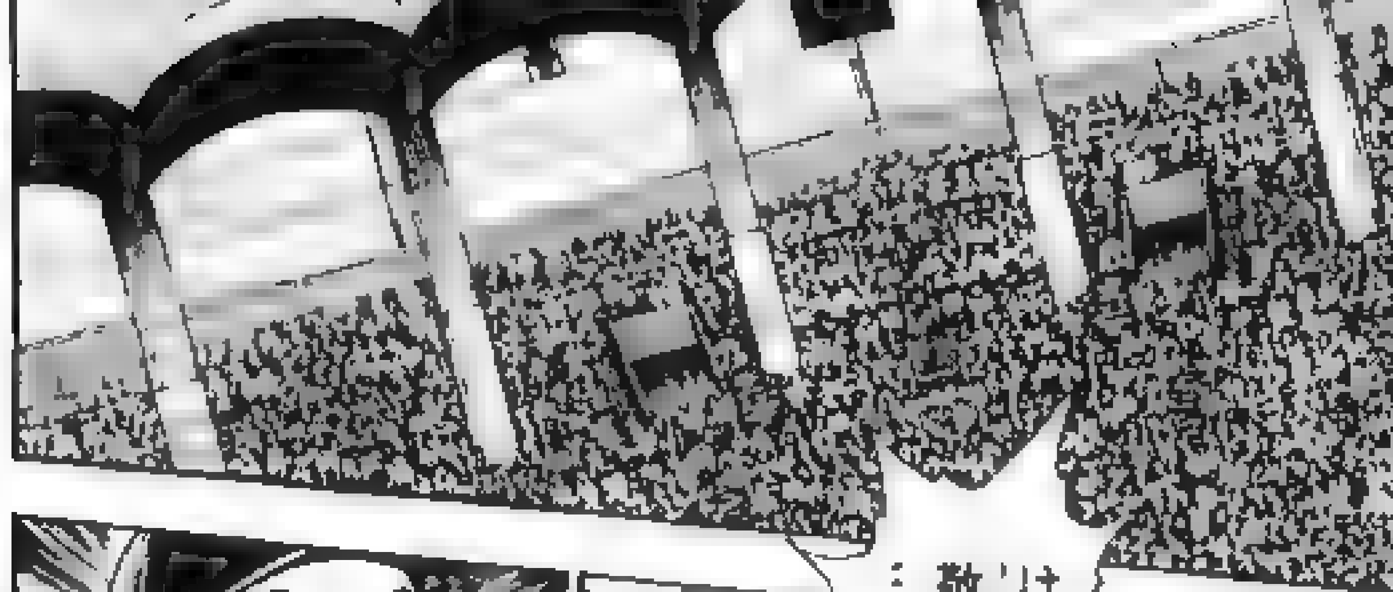

ま、つっても――

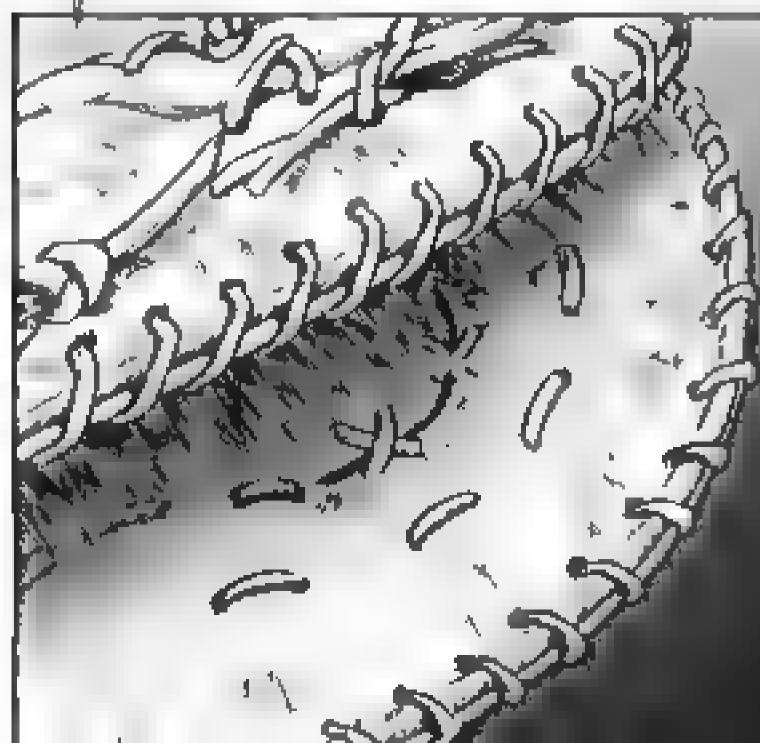
今も俺は、ガキのままだけどな!!





第5話
開け！突破口


け……敬遠球を……!!
打ちやがった!!

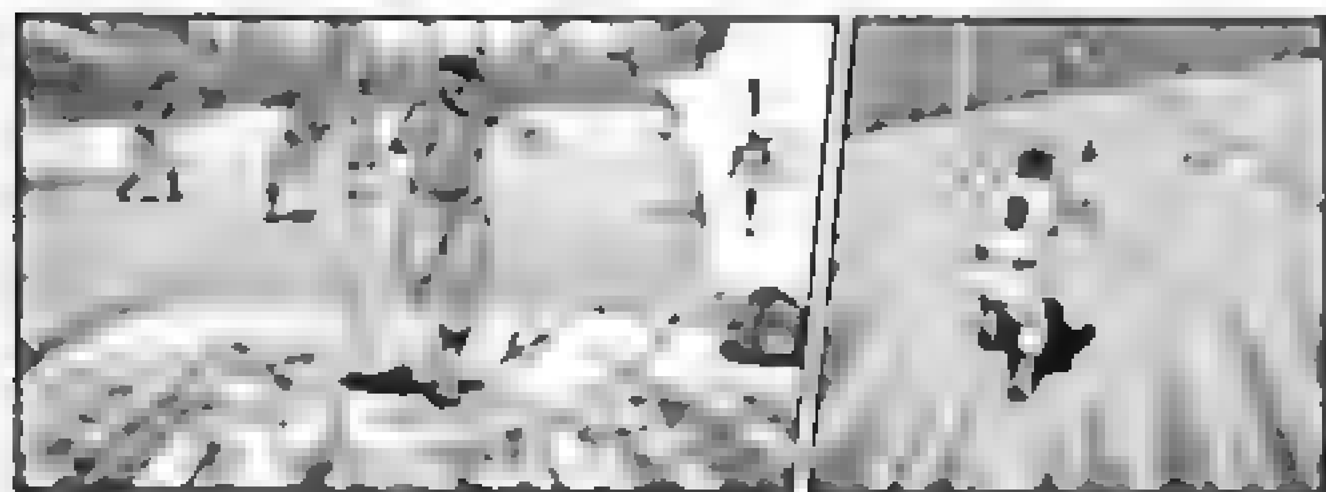


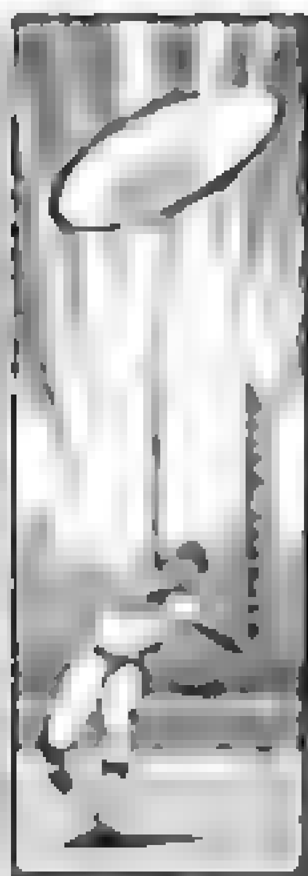


抜けたあああっ!!

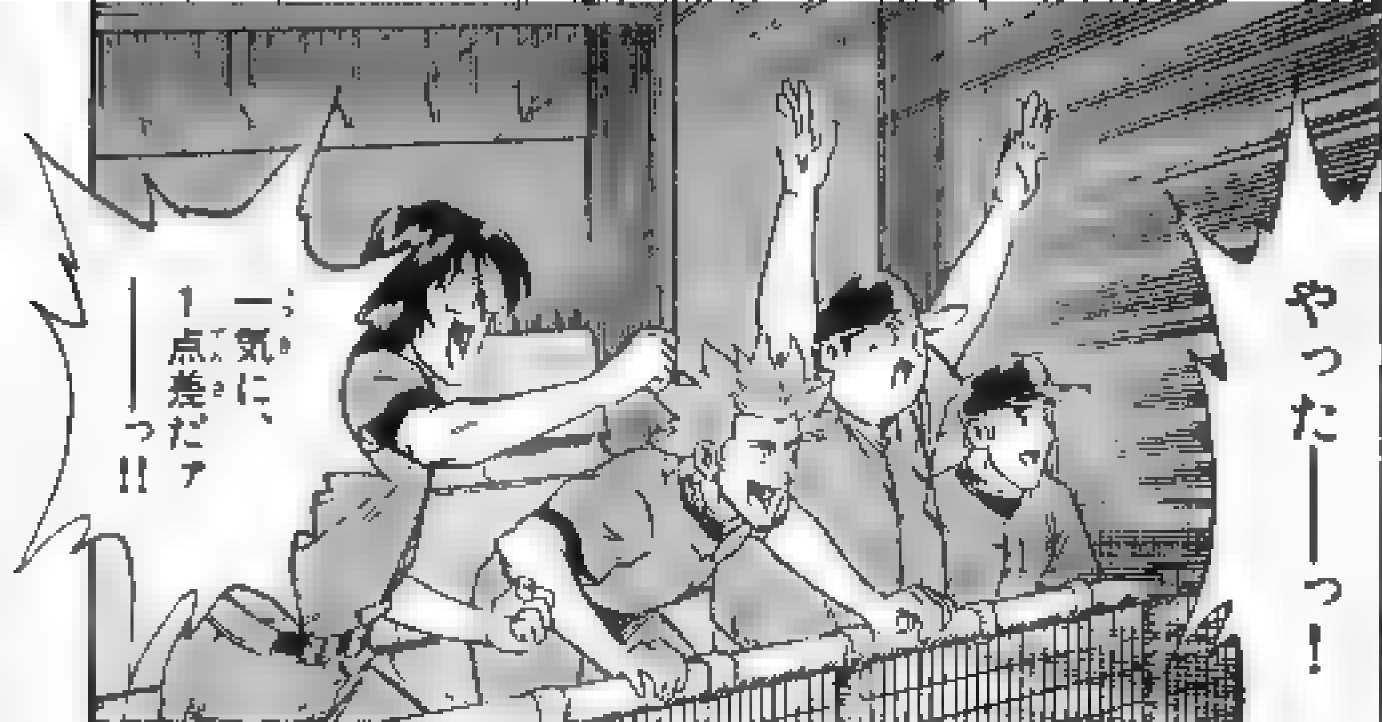








2点!

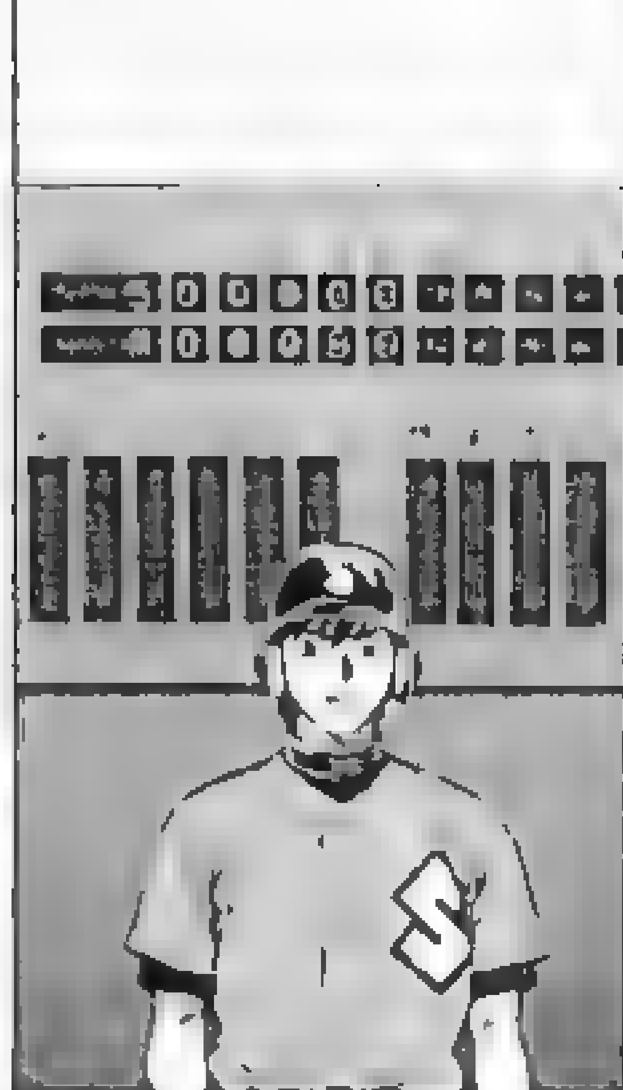

やったーーっ!
一気に、1点差だァーーっ!!

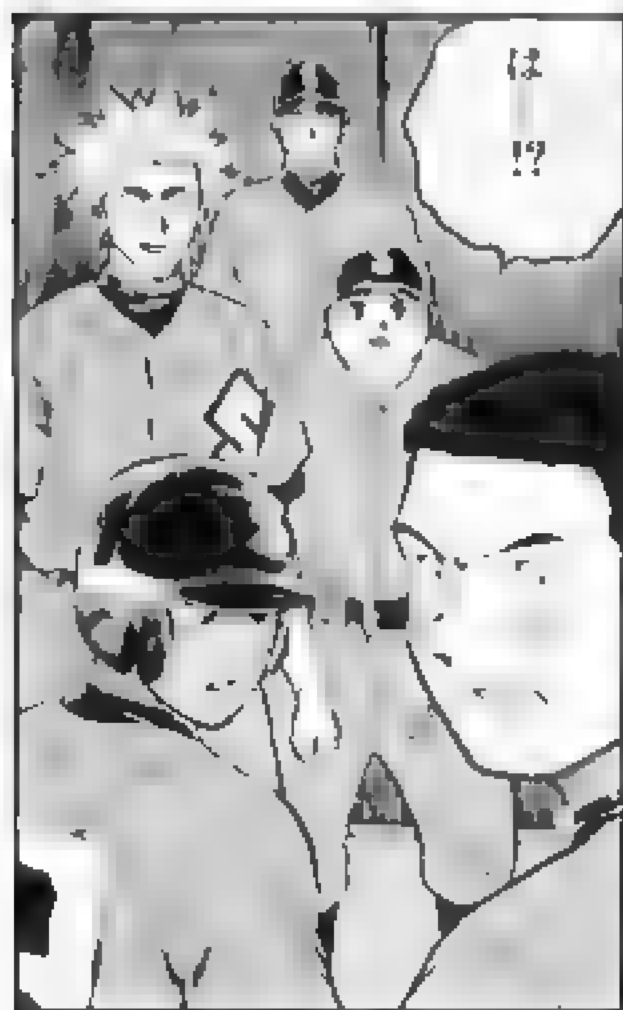

いいぞ、茂野!!
へっ。






な…なんだ!?
あいつら、ベンチ戻っていくぞ!?



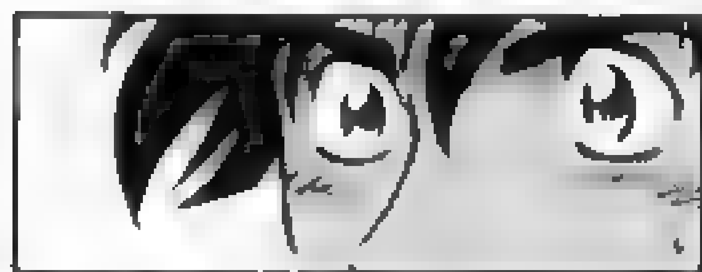

は…!?


残念ながらアウトですね、あれは。
え!?




お、おい、と一いうこったよ!!
なんて、チェンジなんだよ!?
ランナーも誰も、アウトになんかなってねーだろ!!


アウトは。君だ。




ちゃんと見てたよ。

野球規則六・〇六、
打者が片足または
両足を打席外に
置いて打った場合は、
反則打球とみなし――

バットにボールが
当たれば、フェアか
ファウルかにかかわらず、
バッターはアウトを
宣告される！


打者は、打席からとび出して打つことは許されない！
あ……そ、そうだ……！


君はそんなことも知らんで、とびついたのかね？


……
ちぇっ！
ま、ルールならしゃ～ねーな～

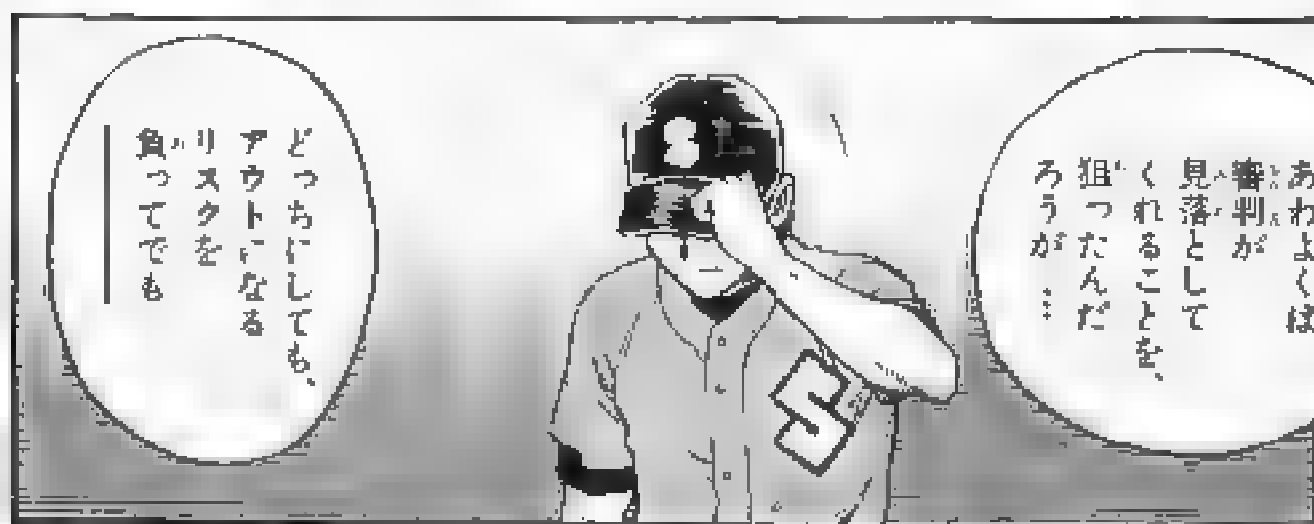

結局2点。タイムリーは、幻かよ!
ドンマイ!ドンマイ!
まだ3イニング残ってるって!



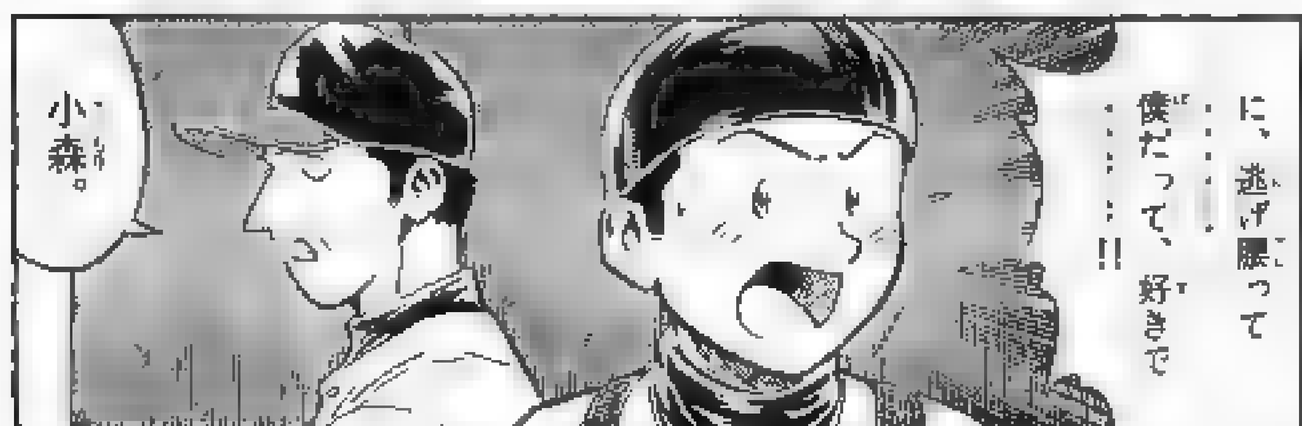

本田君、そんなルールも知らなかったんだ!


いや、たぶん確信犯だろう。
え?


中学ン時には、ちゃんと打席に足残して、敬遠球を打ったこともあるからな。


ま、あわよくば審判が見落としてくれることを、狙ったんだろうが…
どっちにしても、アウトになるリスクを負ってでも——

逃げ腰バッテリーの俺達に、ヤツらしい無言の抵抗をしたんだろう。

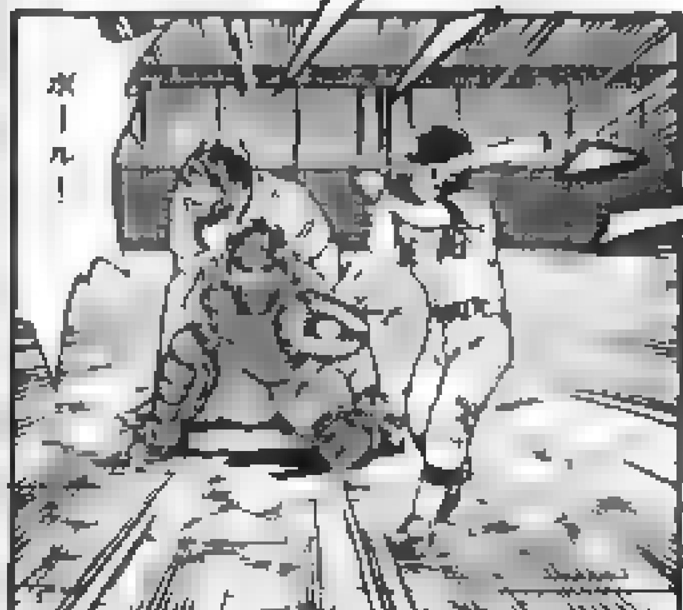




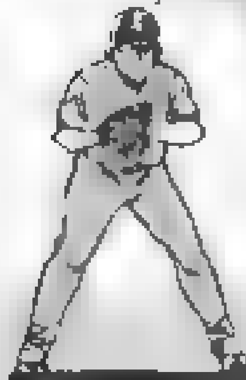
4回表
三船高校の攻撃は——
4番キャッチャー
小森君。











裏切るわけにゃ

ベスト8に残る
義務がある！

負けるわけには
いかないんだ!!

抜けた——っ!!
ああっ!!

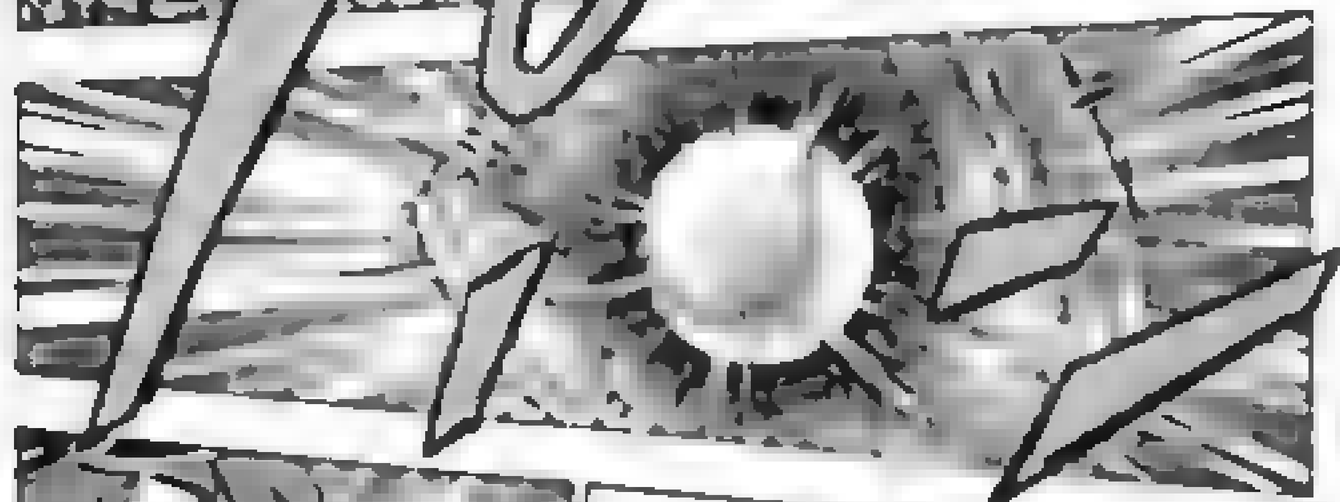

あっ
中継!
入る前か!!


深野!!


まわれ
小森!!
二塁
いけるぞ!!


これ以上
点やるわけにゃいかねーんだよ!!


うお!!




!?


え!?






は、走らなかったのか!?


見たかよ、すげえ肩だぞ、あいつ!
三塁いってたら、アウトだったぜ!

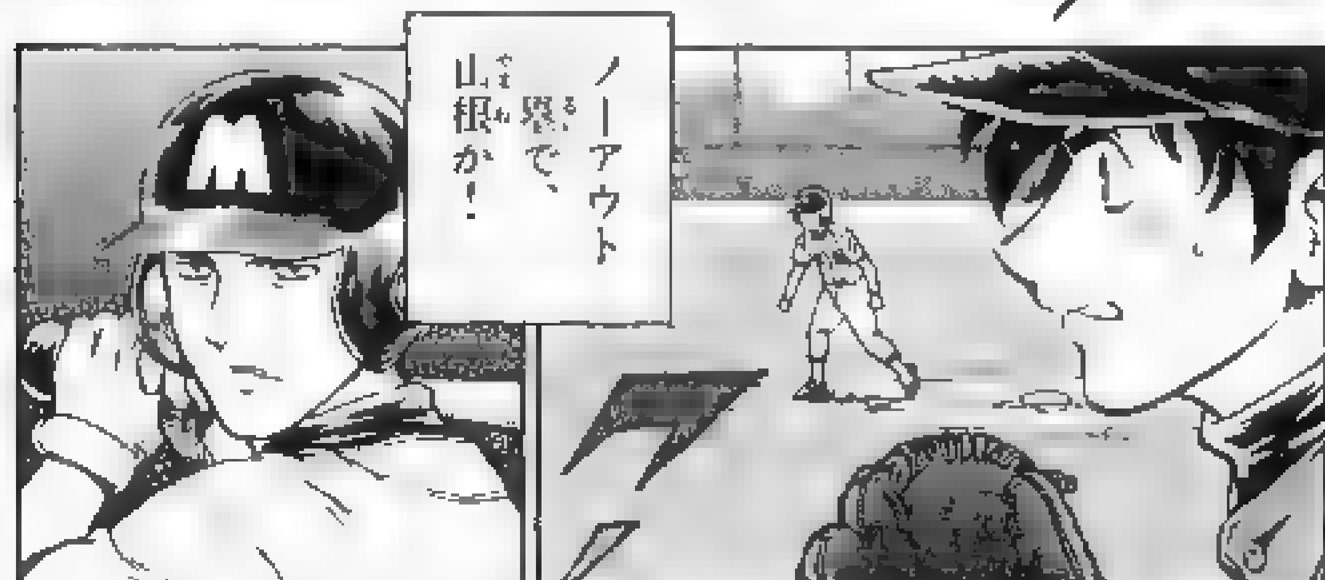
8


計算に入ってるよその肩は―


へっ、やるね幼なじみ―


第6話
勝負はこれから

5番ピッチャー、山根君。



2

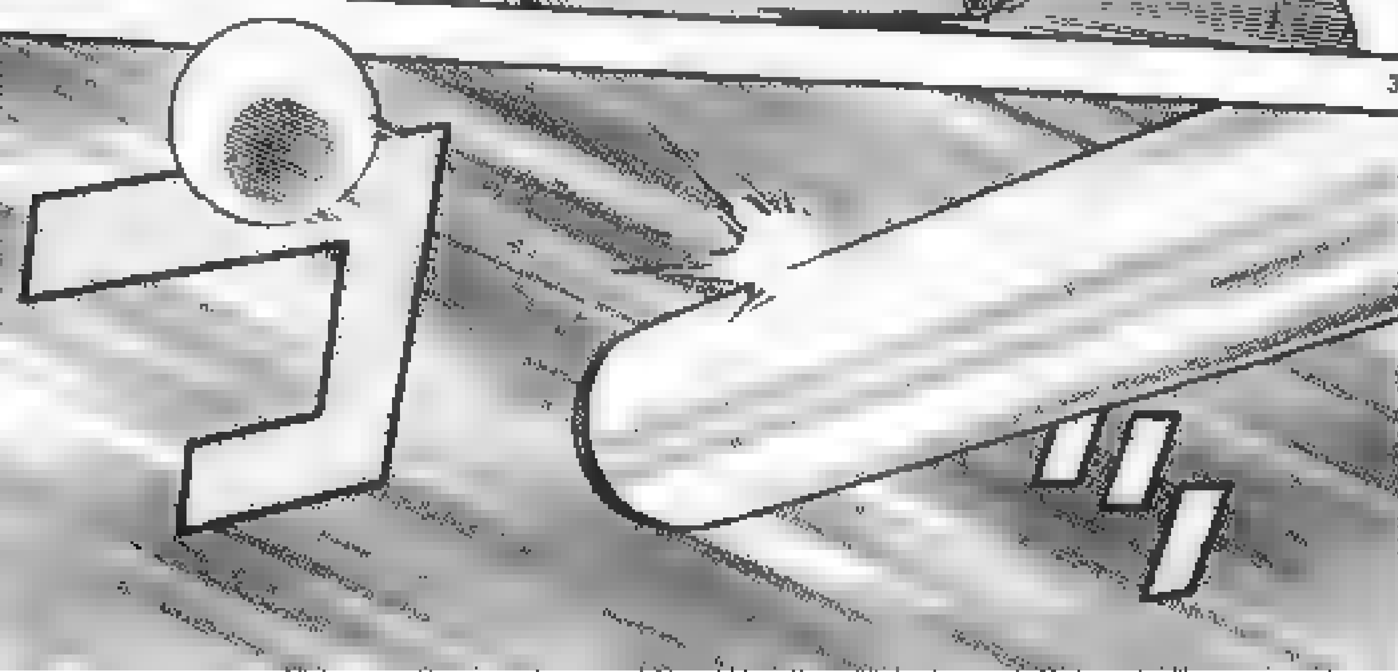




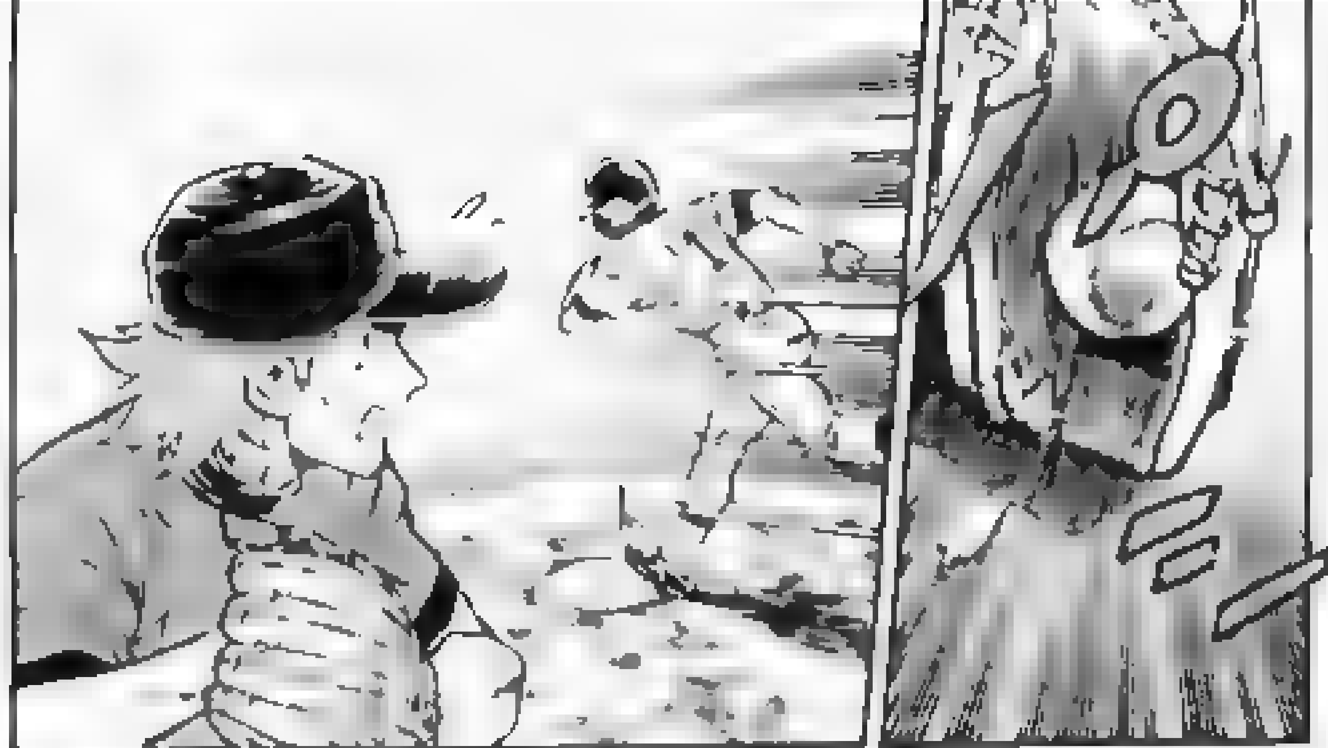

ぜってーに、小森をホームに還させるわけにはいかねえ!

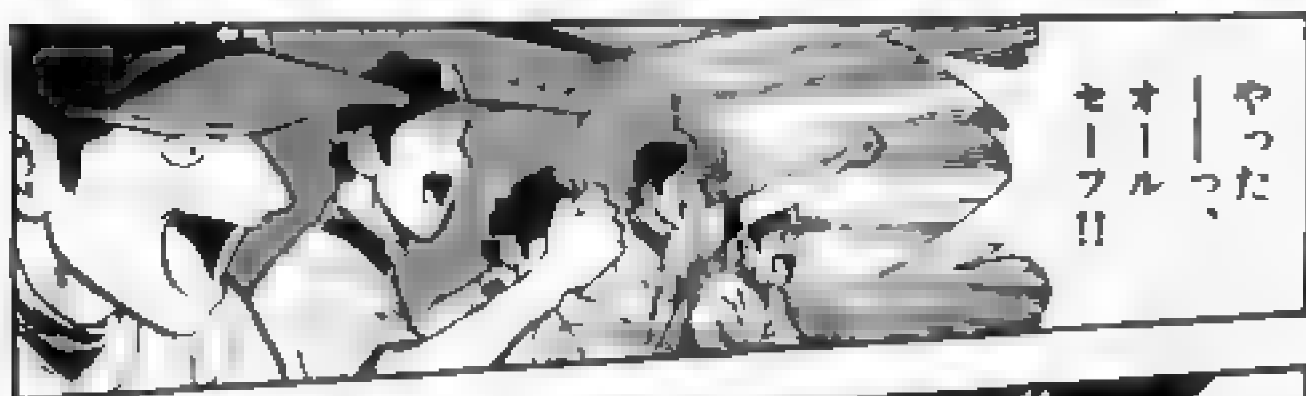



送りだ!!




プッシュバント!?
く……!!




やった――っ、オールセーフ!!


くそっ!


後ろ!!
え…?


ふ、藤井!!
…




な……
何!?

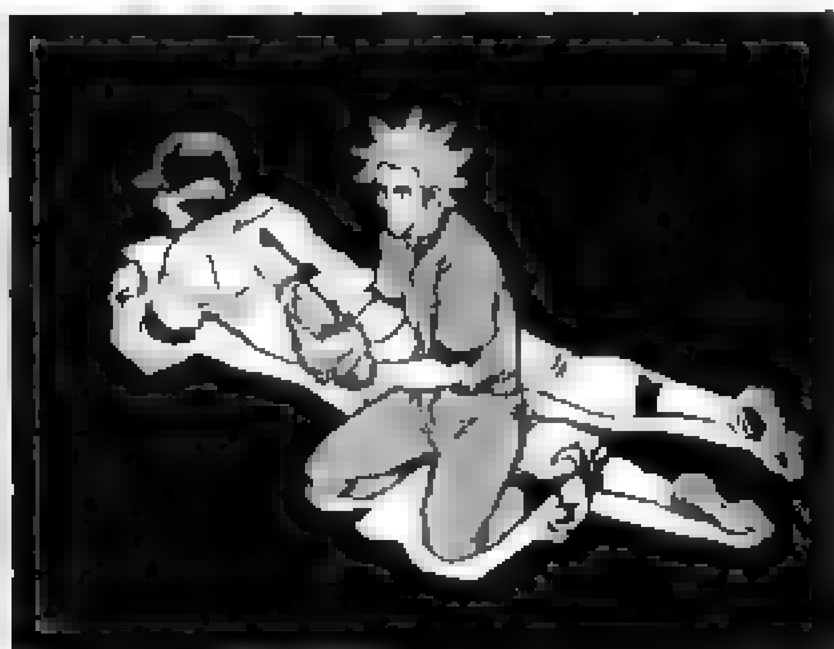

こ…
このォ!!



ま、待て！
深追いするな、
藤井!!

アホがァ!!

アハハハ、
やったぜ！
ランナー、
殺したぜえ!!






やった──っ、4点目──っ!!




ナイス、山根！
まんまと誘いに、のってくれたぜ!!

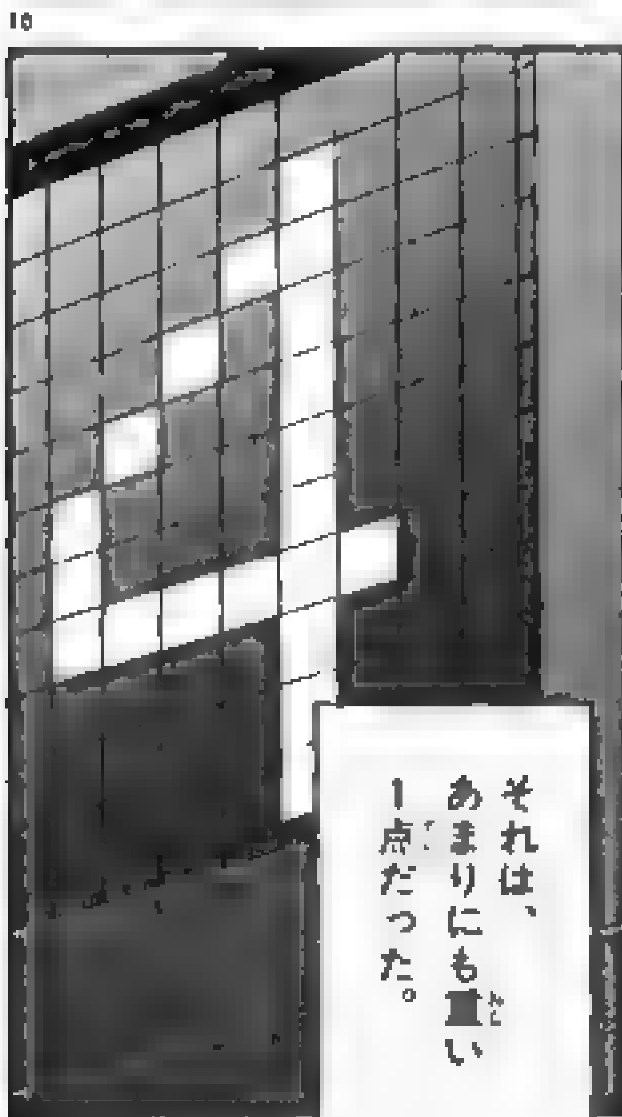


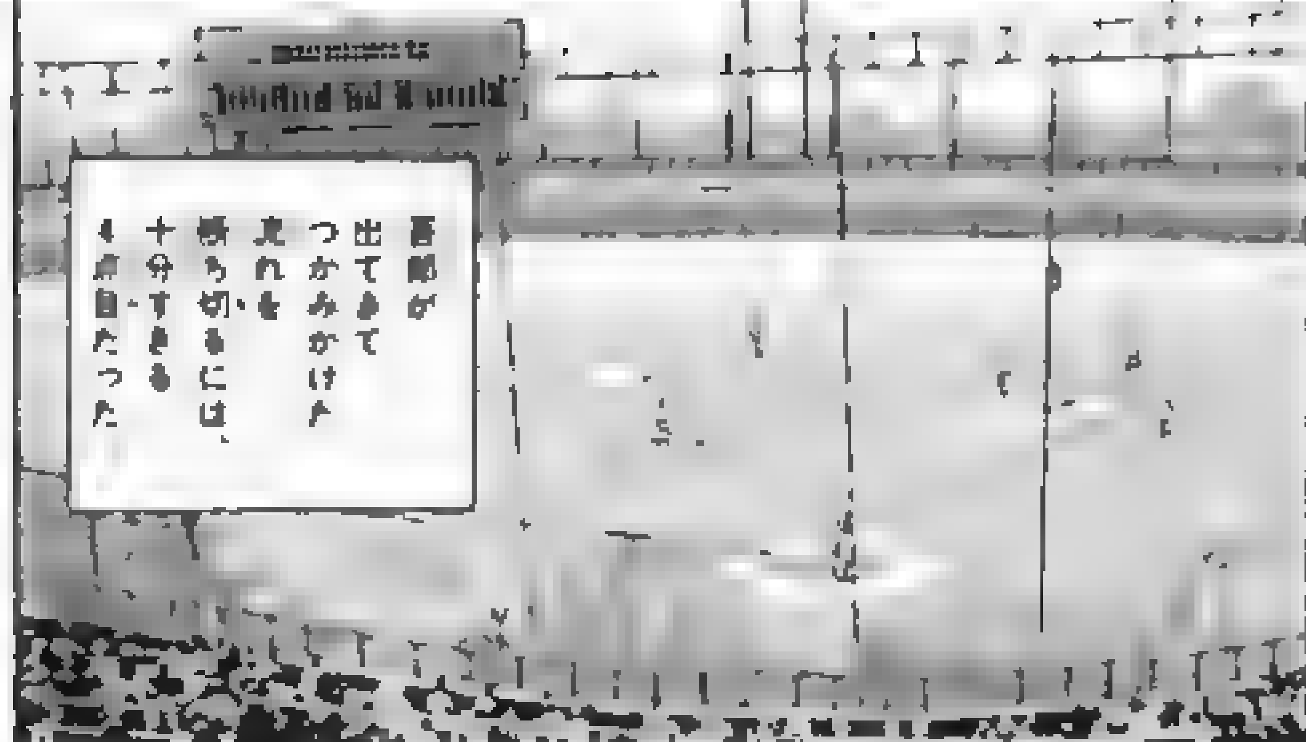


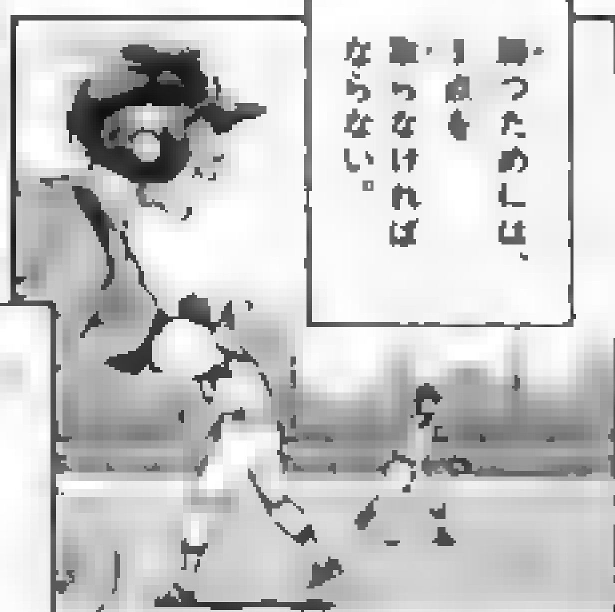


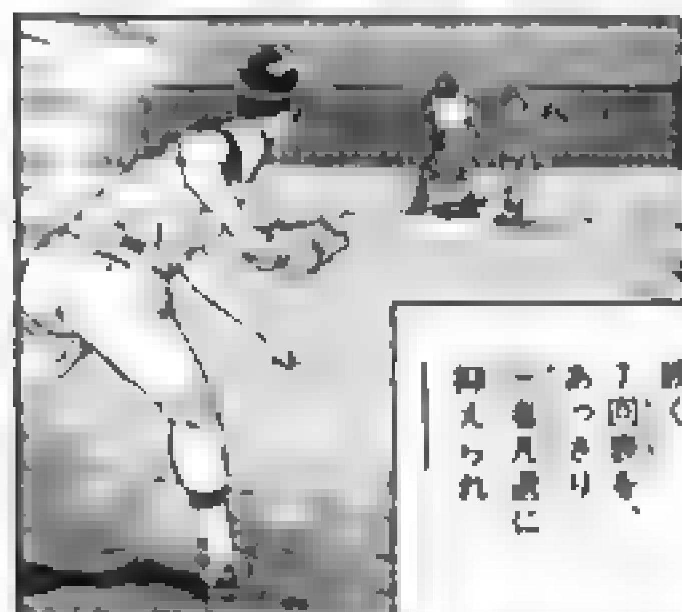


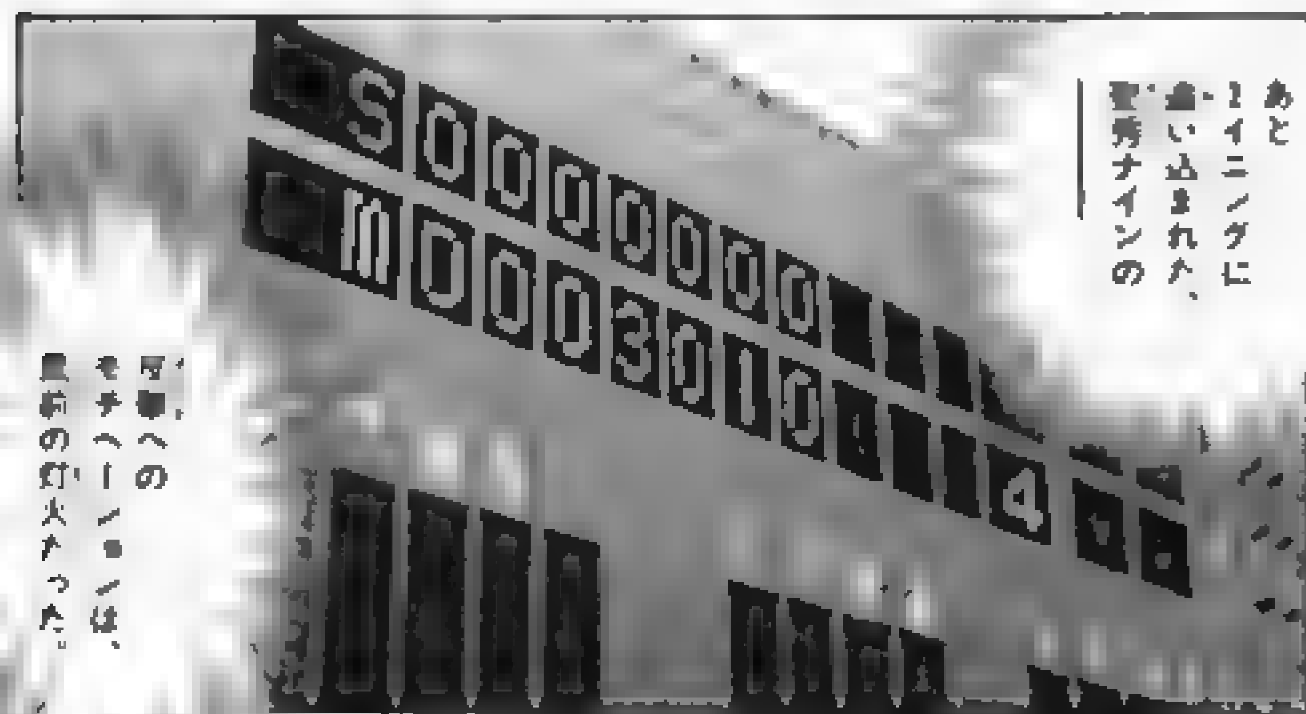

勝った!!


それは、あまりにも重い1点だった。


西郷が
出てきて
つかみかけた
流れを
断ち切るには、
十分すぎる
4点目だった


勝つためには、
1点を
取らなければ
ならない。

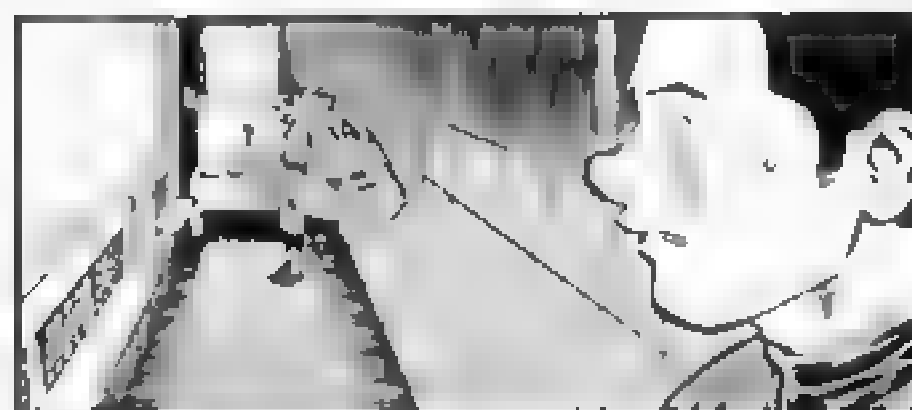

続く
7回裏を、
あっさり
三者凡退に
抑えられ


S0000000
M0003010
4
あと
2イニングに
追い込まれた、
聖秀ナインの
甲子園への
モチベーションは、
風前の灯火だった。

8回裏
聖秀高校の
攻撃は







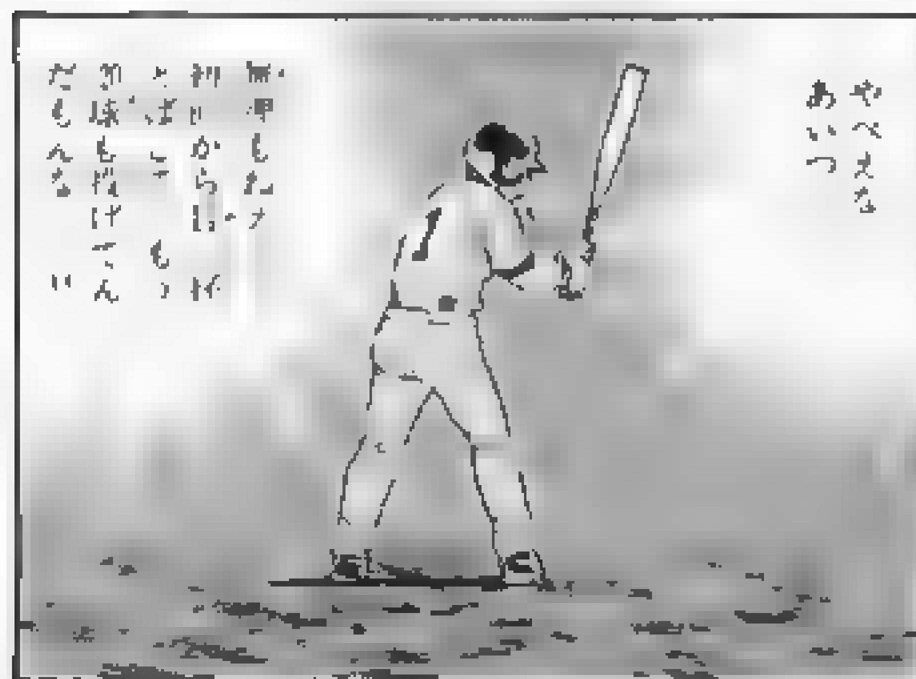

ストライーーッ!




!




ハー
ハー


やべえな あいつ
無理もねェ 初っから目一杯 とばして もう 70球も投げてん だもんない




よく
やったよ、
俺達は……


初めての大会で、これっぽっちの戦力で、よくやったよ。
もう、悔いはねえ。
高校最後の年に、いい思い出ができたぜ。

14



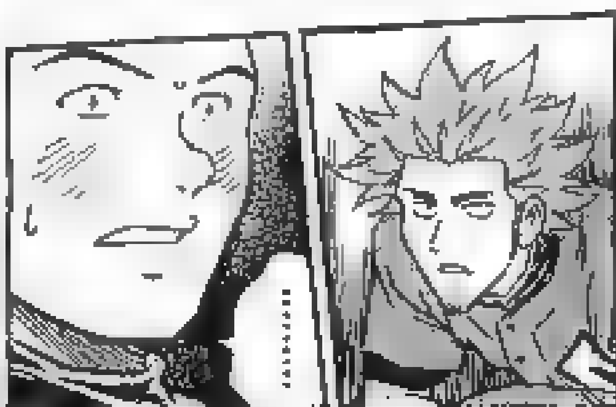



れたことしか

セーフ、セーフ!!


やった——っ!!
ランナー、出たァ!!




………


田代！


思い出にすんのは、まだ早すぎるぜ！


第7話
俺までまわせ!!

よっしゃーっ、ノーアウトでランナー出たァ!!

2番、ライト内山君。

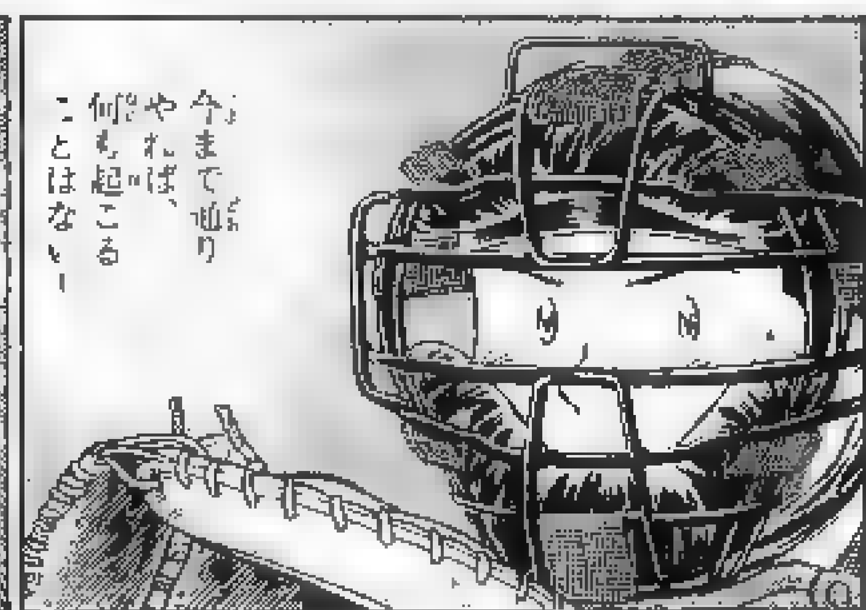
続け、内山ーーっ!!













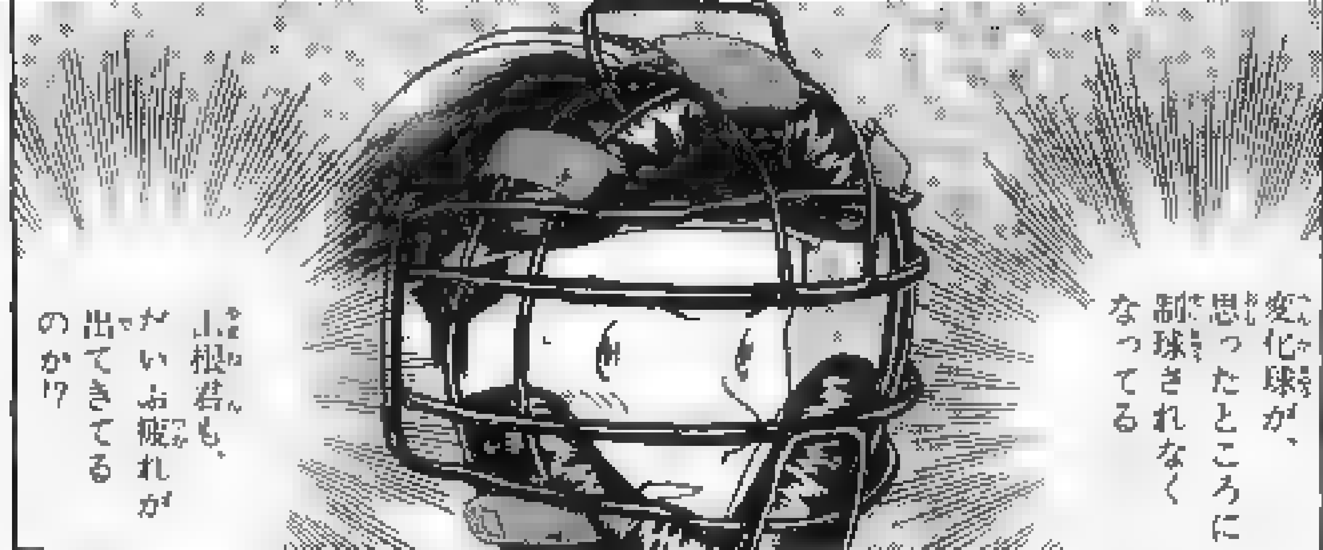

ボール!!


なんでもいいよ
いいからもう
早く終わろーぜ
とーせ
他人のせいで
負けちまうん
だからよォ。



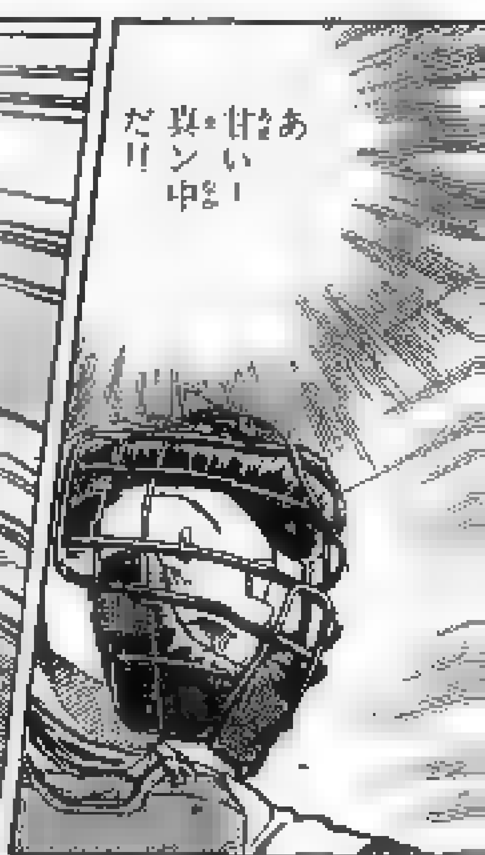

ボール!!




変化球が、
思ったところに
制球されなく
なってる
山根君も、
だいぶ疲れが
出てきてる
のか!?






あ
甘い!
真ン中だ!!



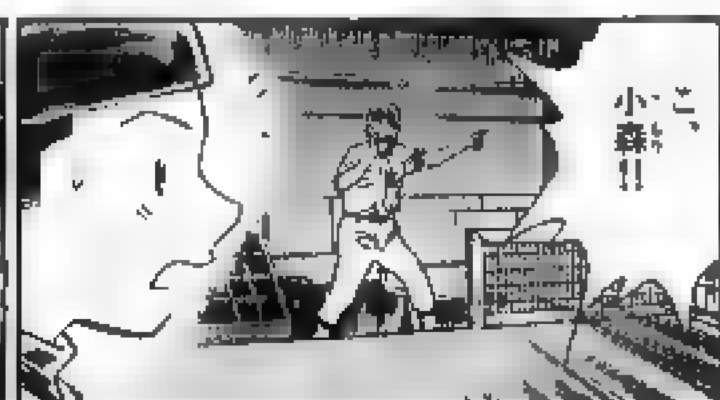








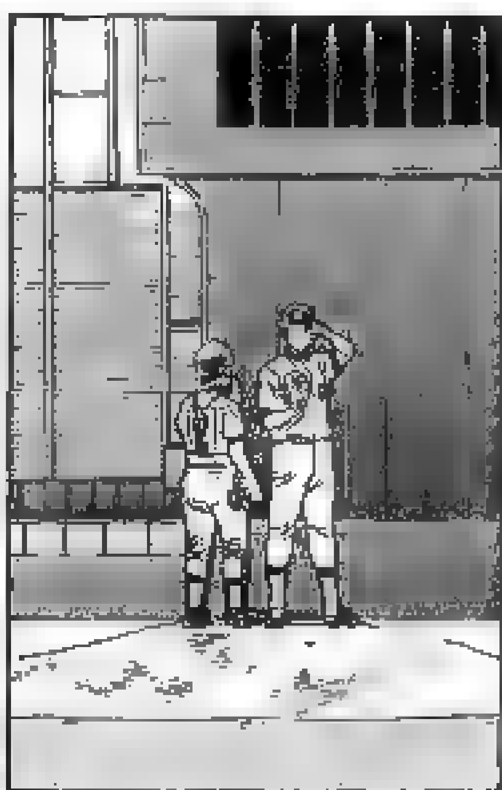
6








よーし、これでもう田代を敬遠できねえ!!
やっとこっちに、風が向いてきたぜ!!

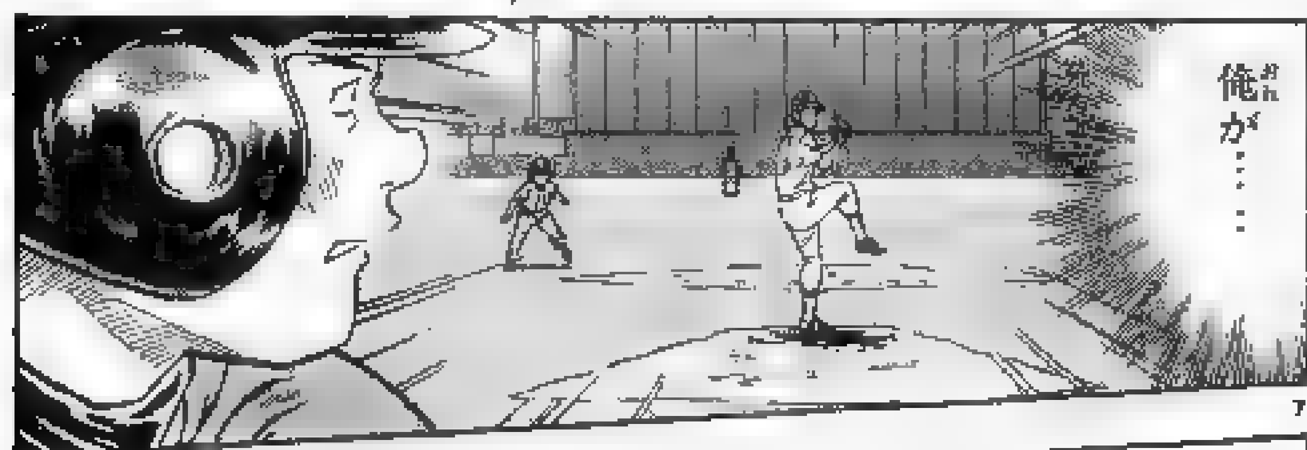



勝負するしかないね。
このバッターを歩かせたら、本田君までまわってしまう。


大丈夫! 球威は落ちてるけど、一発でもまだ、1点差ある。


攻めていこう!!
うむ。
3番キャッチャー田代君。

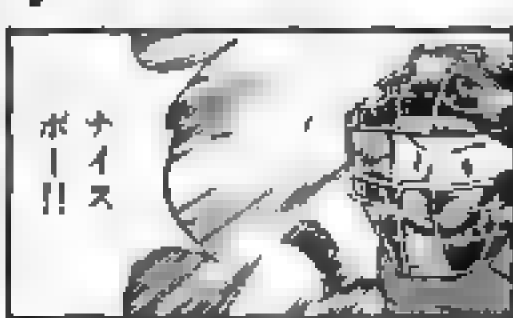




7

こんぐらいで、へばるかよ!!

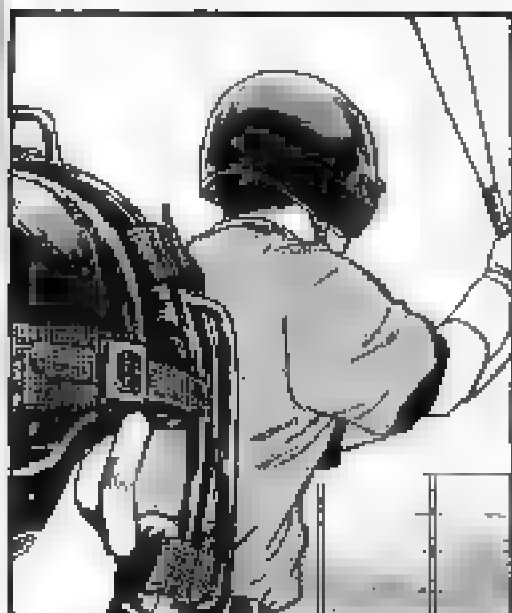

ストライ——ッ!


ナイスボー!!

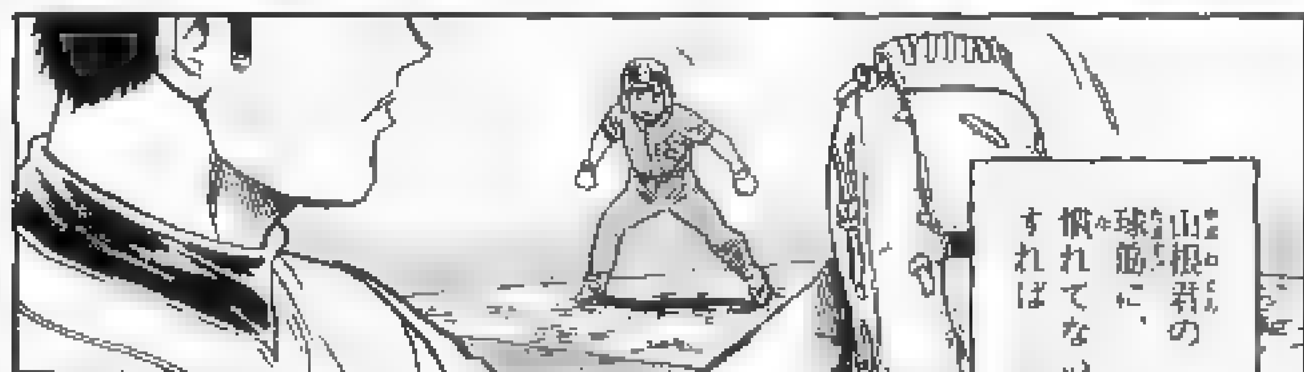



うむ、またいい球が来始めた—
さすが小森だ、山根が発奮するようなことを何か言ったなー


やっと勝負か……待ちわびたぜ!!

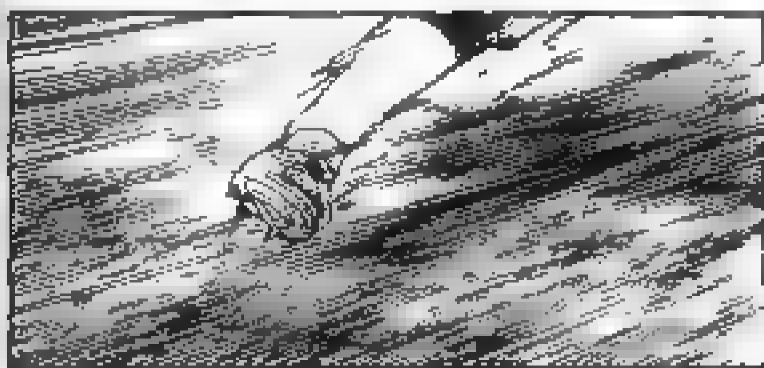



危険なバッター
だけど 彼は
今日これが
初めてのまともな
打席だ

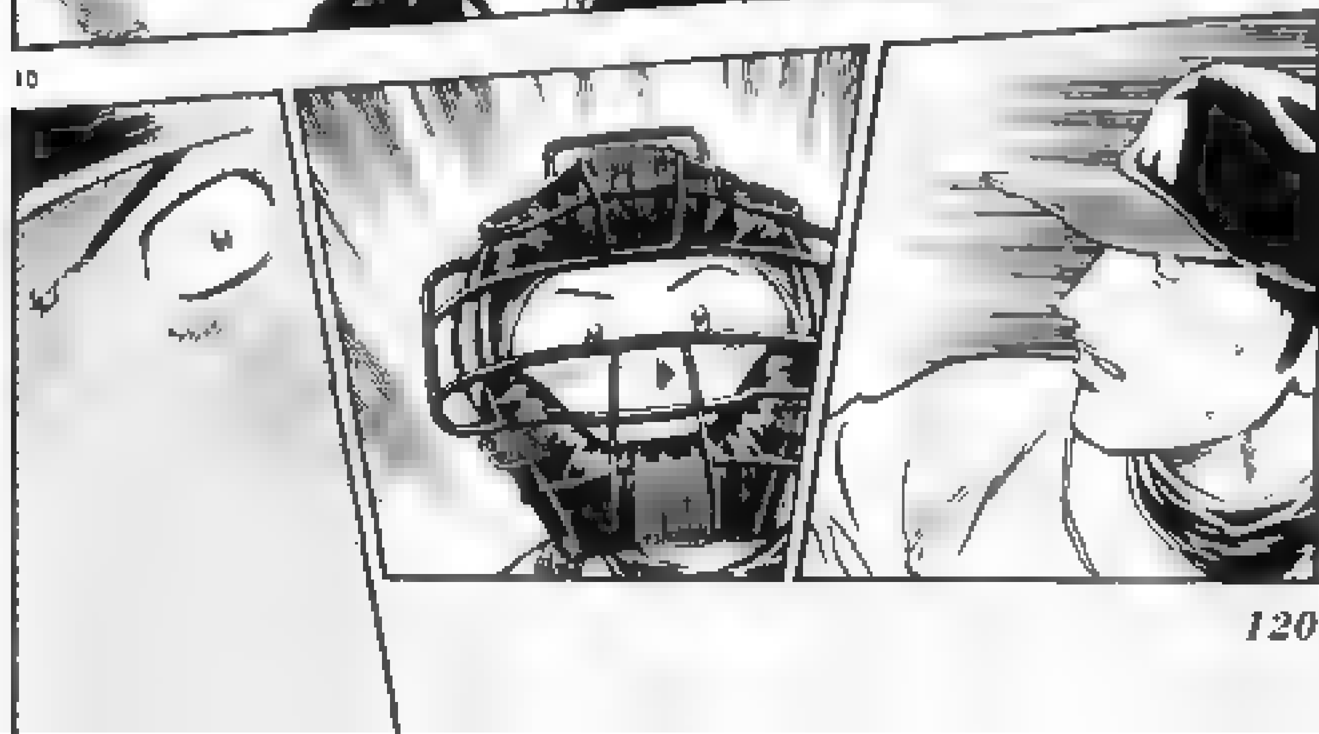

山根君の
球筋に、
慣れてないと
すれば


つないでくれよ
田代〜〜〜


十分、勝算は
ある――!!

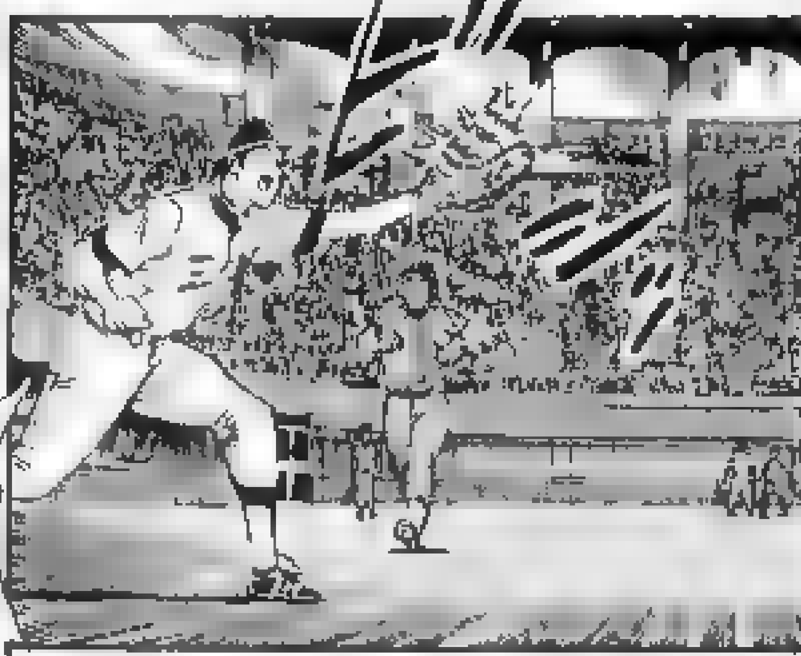






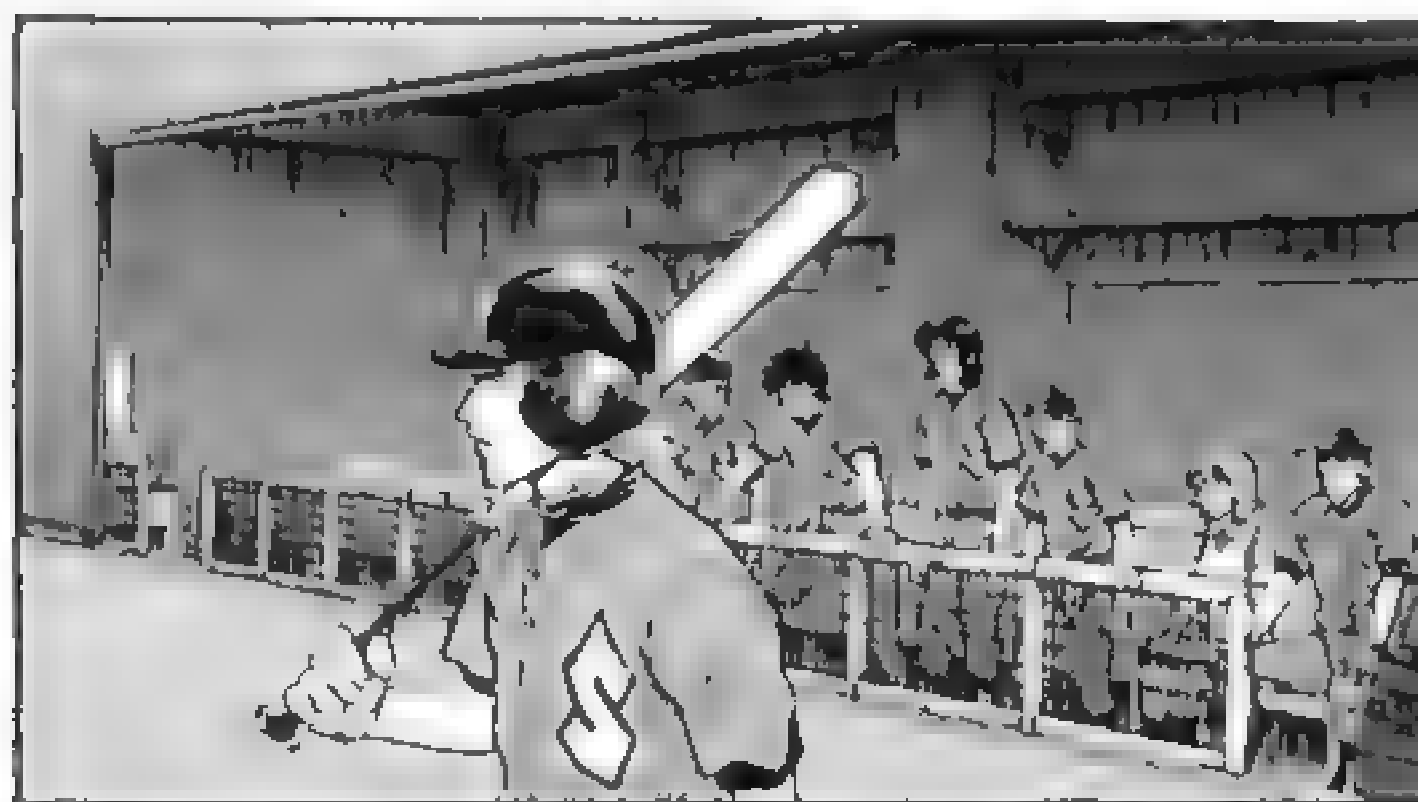
アウト!








やった！
ダブルプレー!!




チャ チャンスが
あっという間に、ツーアウトランナー三塁

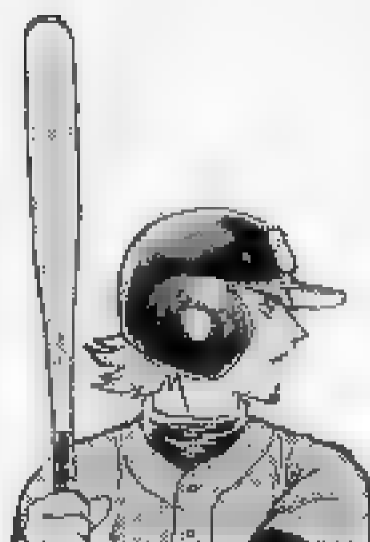


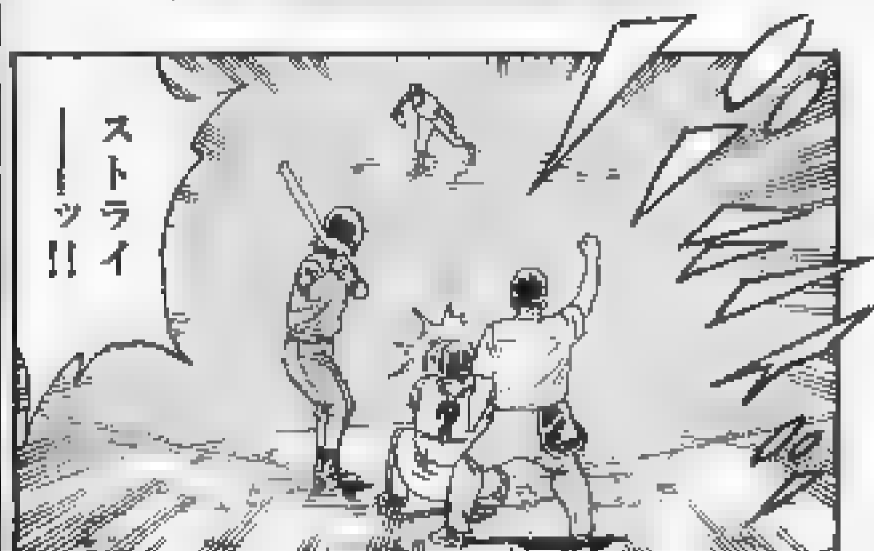

す……すまん……


は……ははは……
いーよ……気にすんなよ。
ハハハハハハ…


アハハハハハハ…


4番、セカント藤井君。


あ〜〜
よかった、
田代が凡打
してくれて
これで、
俺が殿役に
ならずに
済んだや。


ストライ――ッ!!

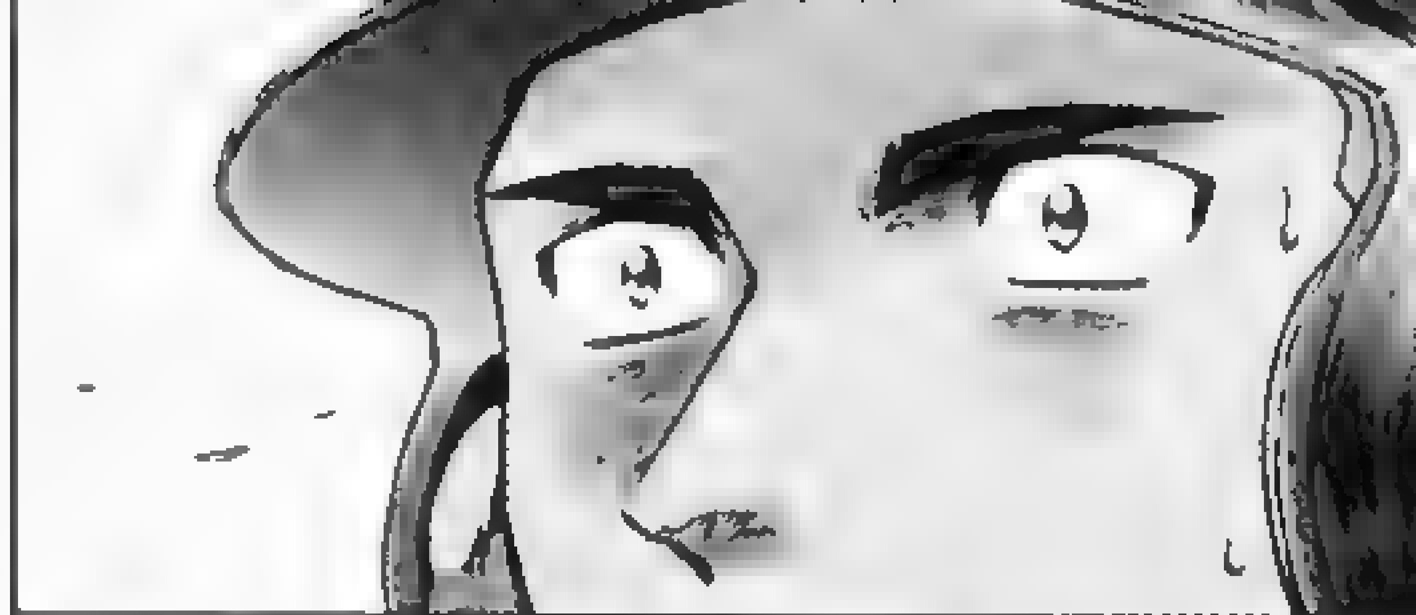



あ――あ………
最後は
あっけなかったな、
俺の高校野球
………



バッキャロー、いつまでへこんでんだ、
井!!
1点たっていいよ!
せめて1点ぐらい、取ってみろよ!!

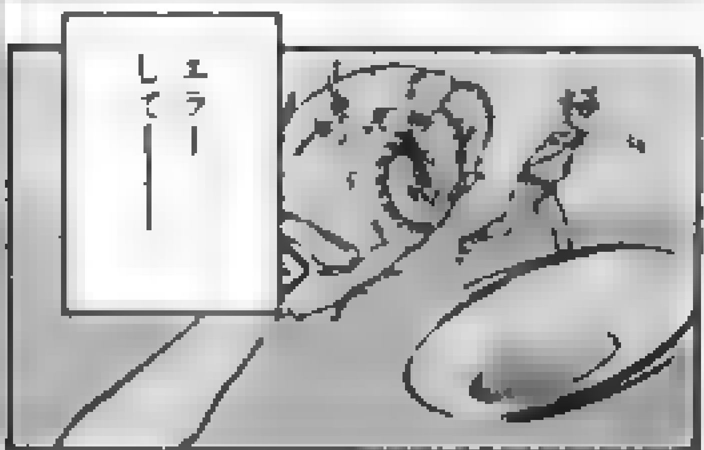


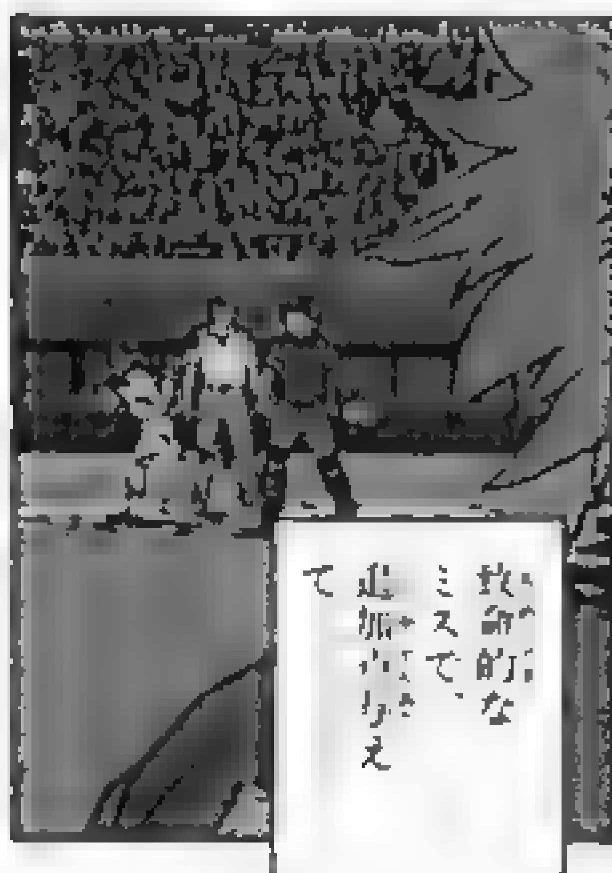



そ——
そうだ！
何　前の夏の
まだ　いつまでも
引きずってんだ




3度も、
自分の前で
敬遠されて——


エラー
して——


致命的な
ミスで、
追加点を与え
て



だったら……
バットで
とり返すしか、
ねえじゃねーか!!



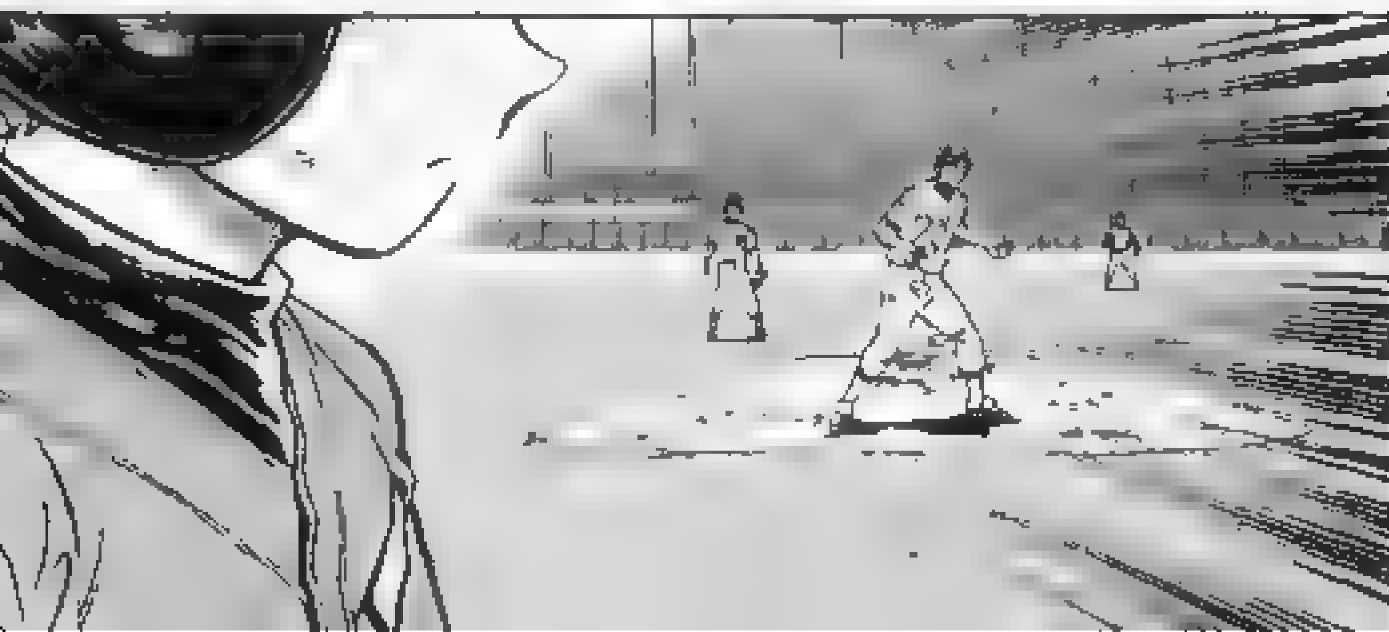

第3話
ホントの気持ち


……!!


え!?

山根君、上!!
何!?





まず完封はなくなった、と

おっしゃーーっ やっと1点返したァ!!







マウンドのくぼみでイレギュラーしなければ、小湊に捕られてた…

まだだ―まだ勝利の女神は、聖秀を見放しちゃいねえぞ!!

おおっし!!

5番、ショート服部君。

問題ない まだ3点差でノーアウトだ―

このバッターを、確実におさえれば

!





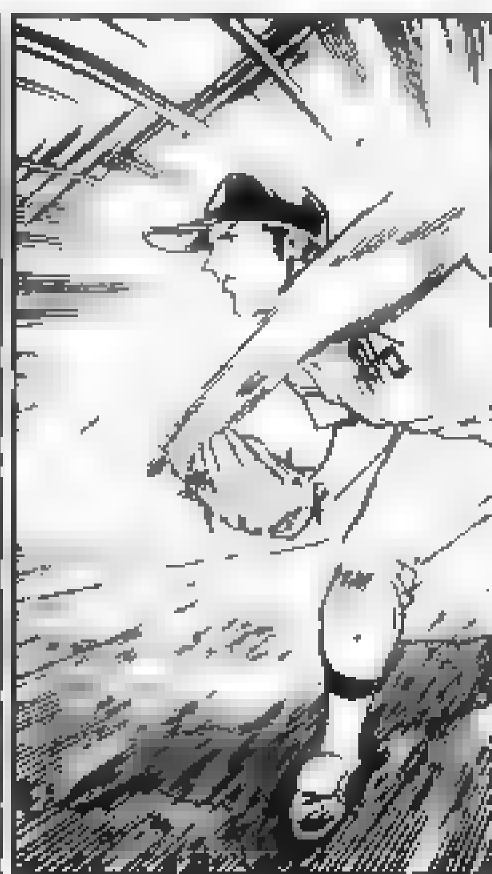







プレイ!
・・・

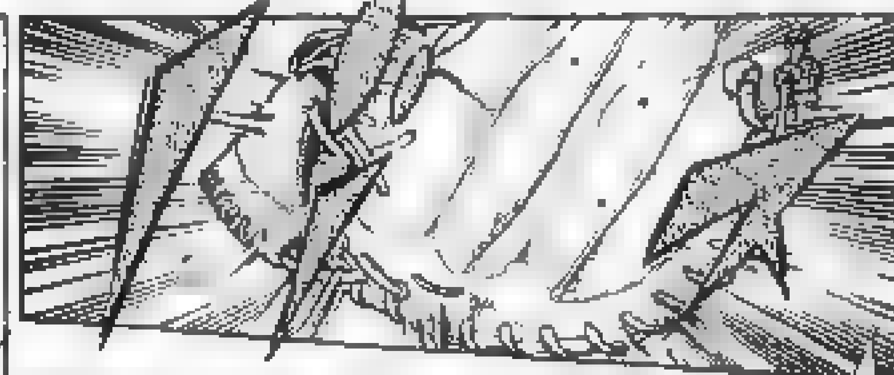

服部、いけーっ!
なんでもいいから、茂野につなげえっ!!




ボール!!


いや、でもたとえ服部が出られても、茂野は歩かされるんじゃないか!?
え!?


さっきも、ツーアウト・二塁で敬遠だったろ。
今度こそバットの届かないとこに、確実にはずしてくれれば、茂野に回ったって意味ねーよ!




タ、タイム!!

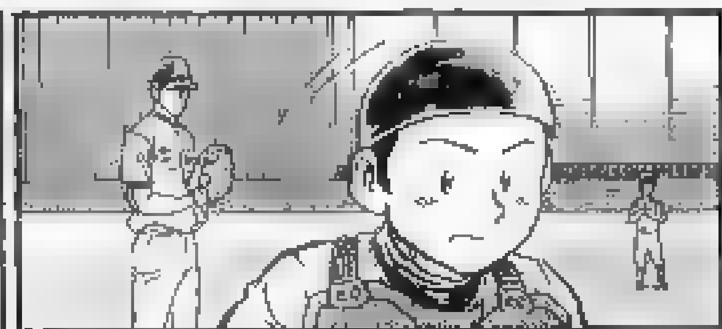

ボーール!
ボールツー!!

と、どうしたんだよ、山根君!?

次の本田君を気にして、このバッター歩かせたら、もともこもないよ!

たとえ回っても、本田君は敬遠するんだから、無視すりゃいいって!





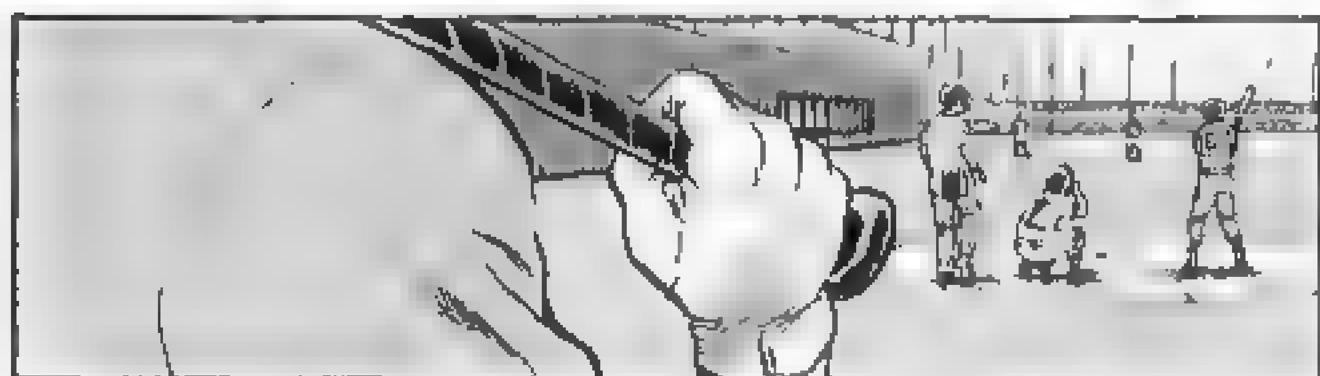




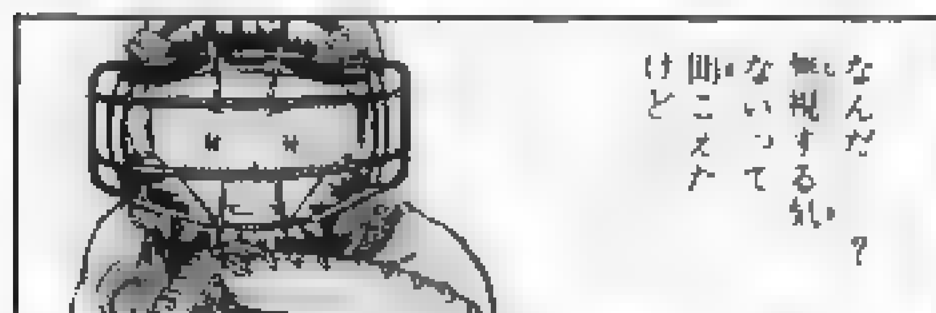



何か言った？


君！
あ、は、はいっ



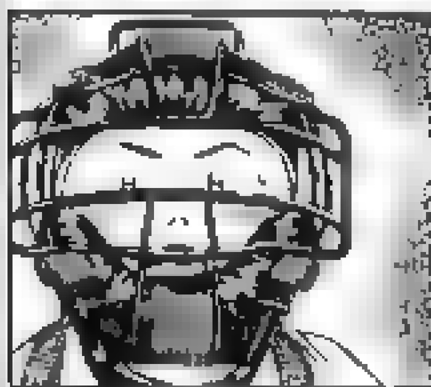

プレイ！


なんだ？
無視する ないって
聞こえたけど




ボール!!
ボールスリー!!



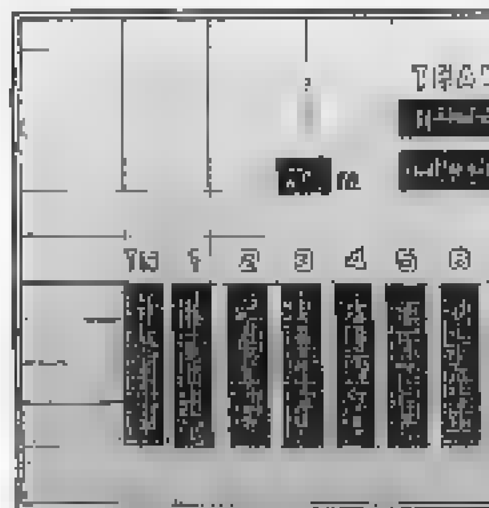



ま……
まさか!?


す、すみません、タイムを……!!
またかね。


フフ……4番のヒットは、相手に与える影響力が違うぜ。






わざと……

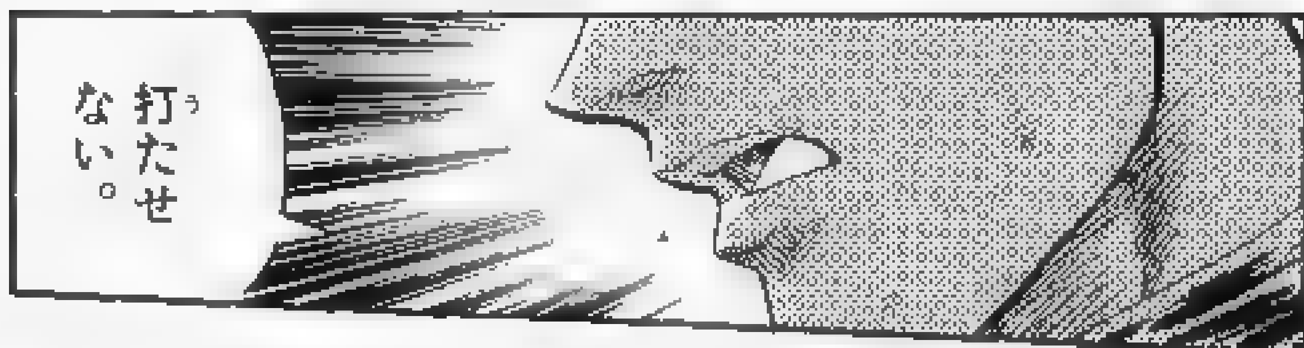


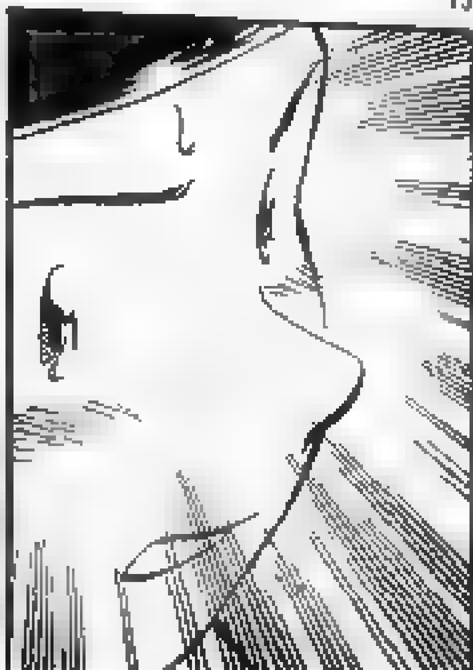

本田君と勝負するために、わざとこのバッターを歩かせるつもりなんだね!?


ああ……
だから、無視する気はねえっつったろ。


……


ダメだ！絶対、ダメだよ！
本田君にホームラン打たれたら、同点なんだよ！そんなの……


打たせない。




小森、おまえの気持ちも、チームの作戦も、わかってる！
俺だって負けたくないし、みんなの期待も裏切りたくない……！

でもな——

俺は本田とだけは、ちゃんと勝負がしたい！

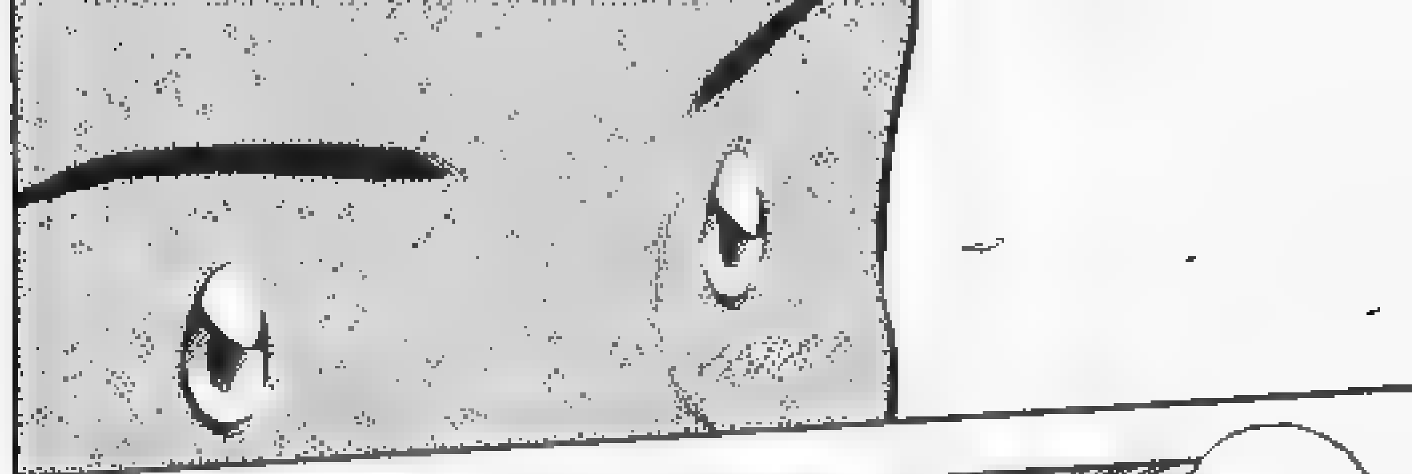






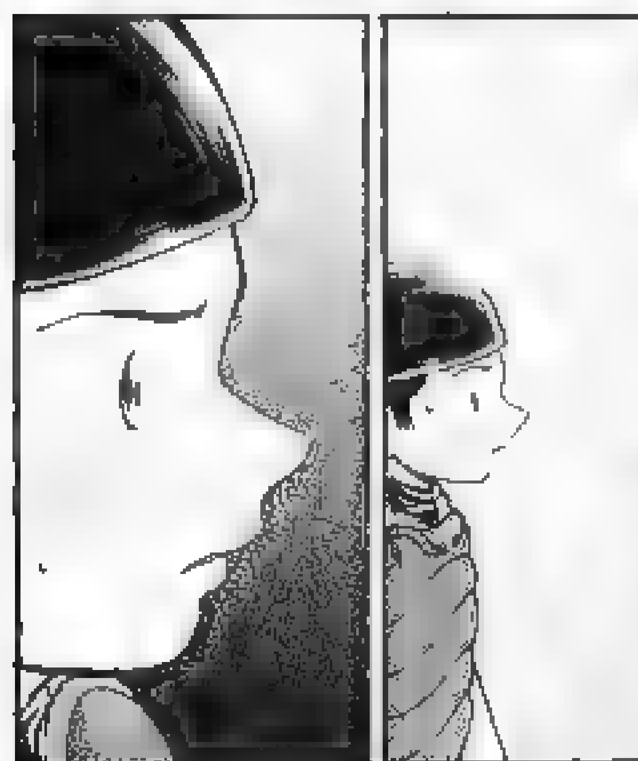
ただの懐かしい旧友じゃない――

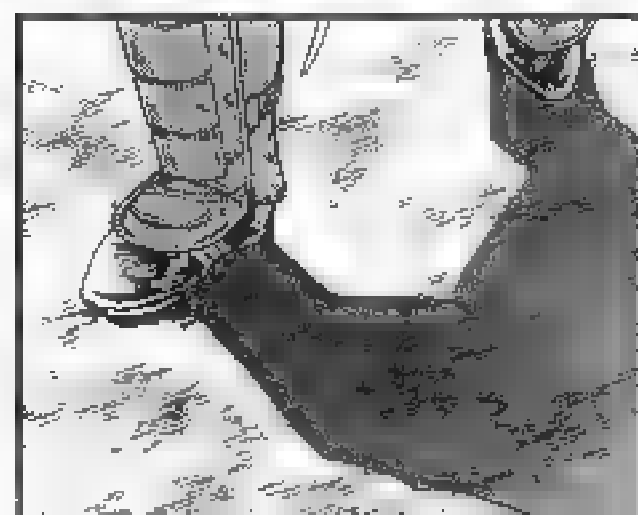
本田がいたから俺は今、ここにいるんだ!!

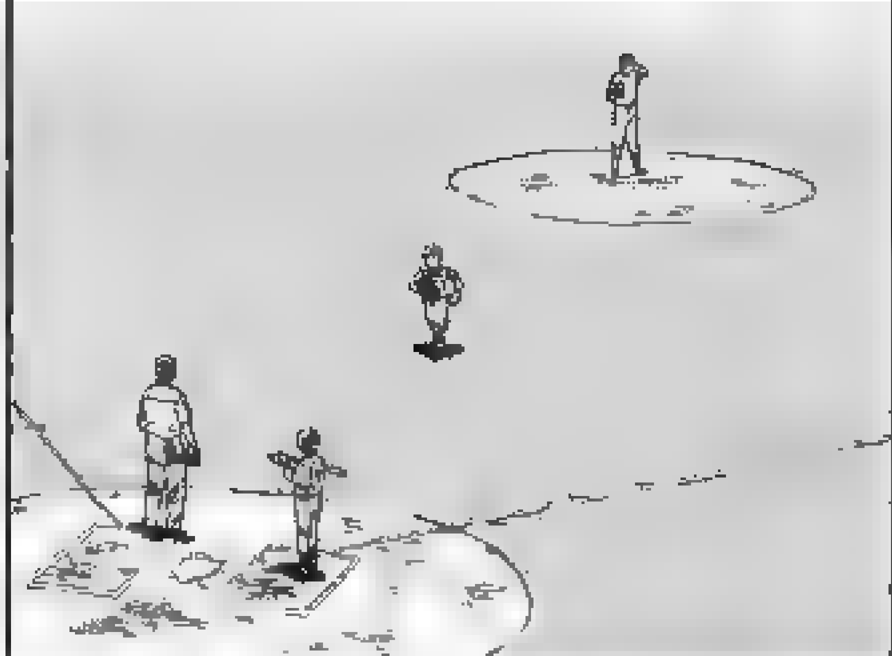


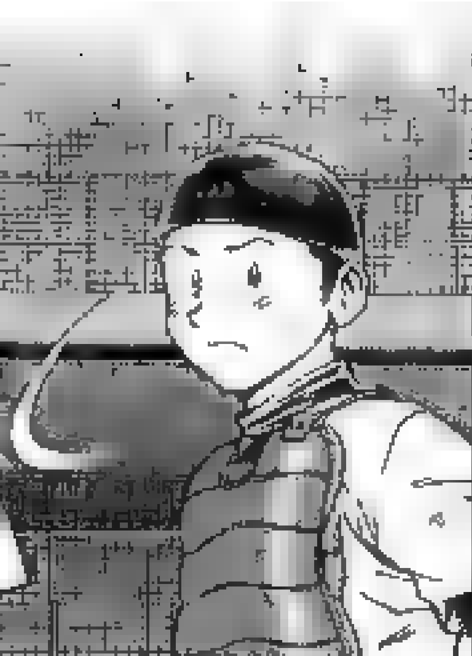

打たせやしない！
俺の成長した姿を、ヤツに見せつける!!


それがヤツへの、プレーヤーとしての最高の恩返しなんだ!!





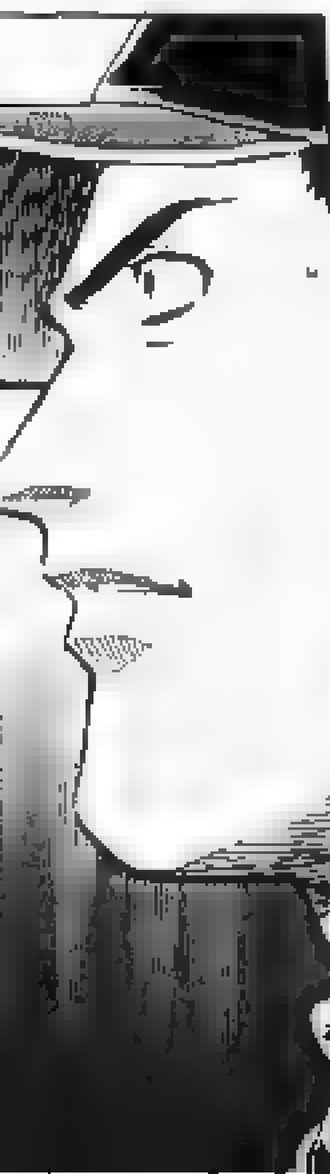




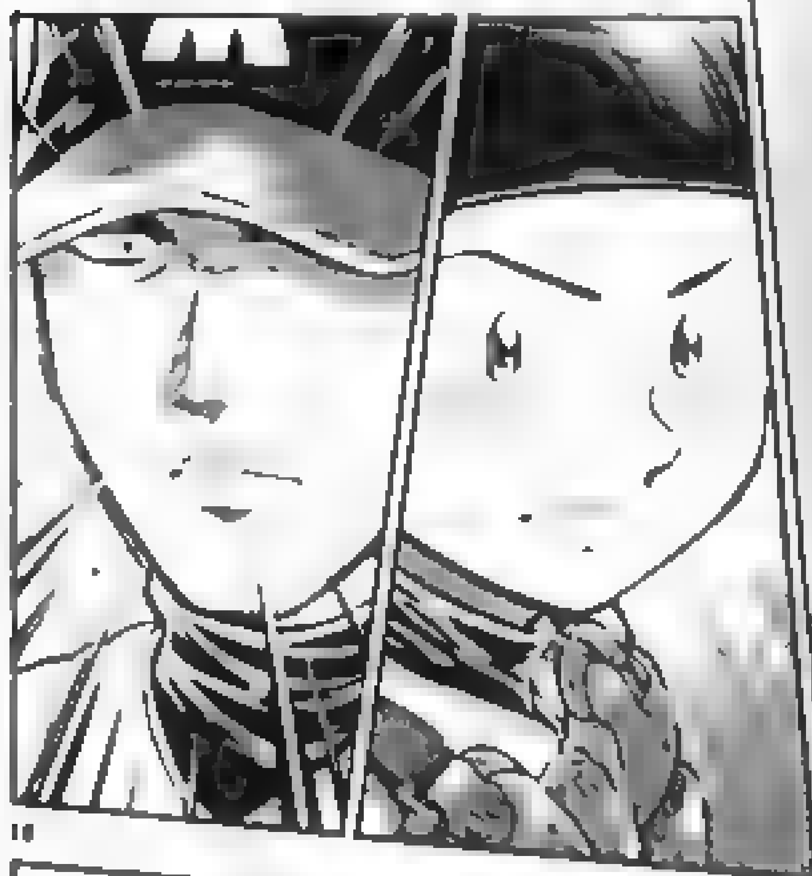




な、何イ!?
服部を敬遠だって〜〜〜っ!?





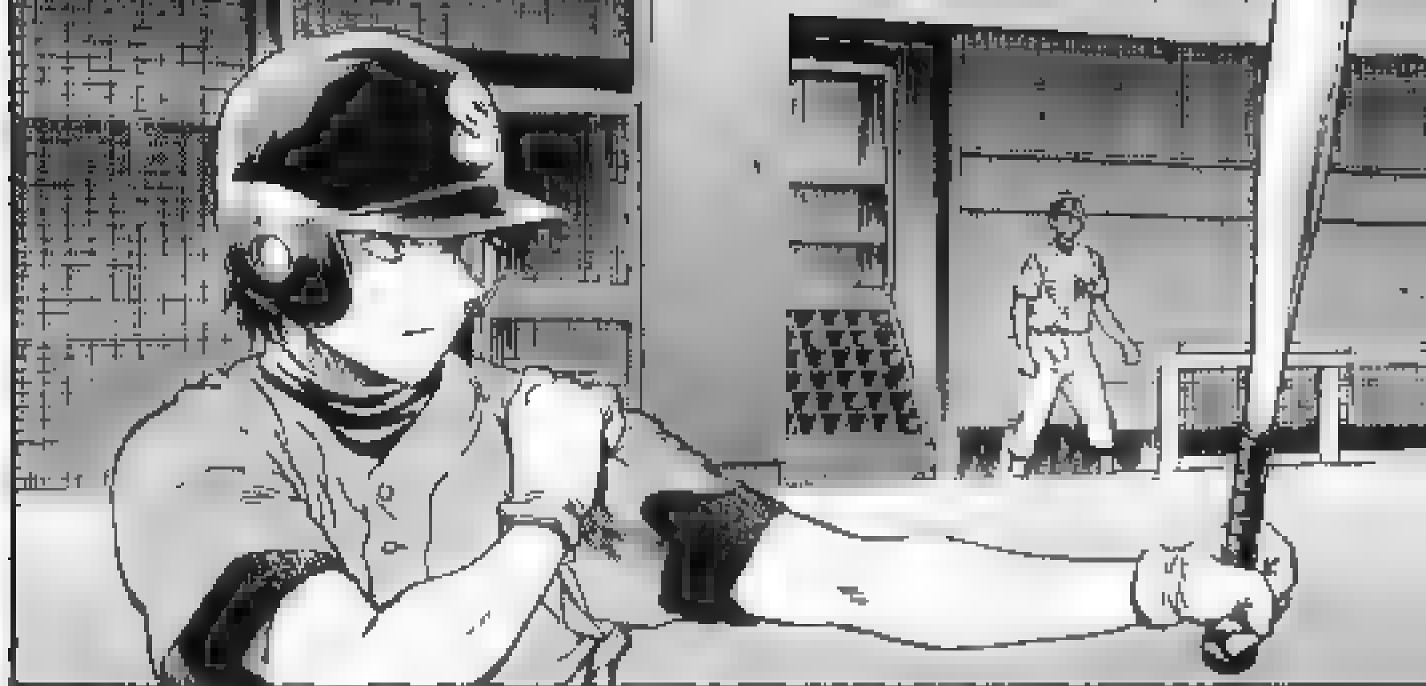


6番、ファースト茂野君。

勝負だ、本田!!

6番、ファースト茂野君。

第3話 あいつとだけは



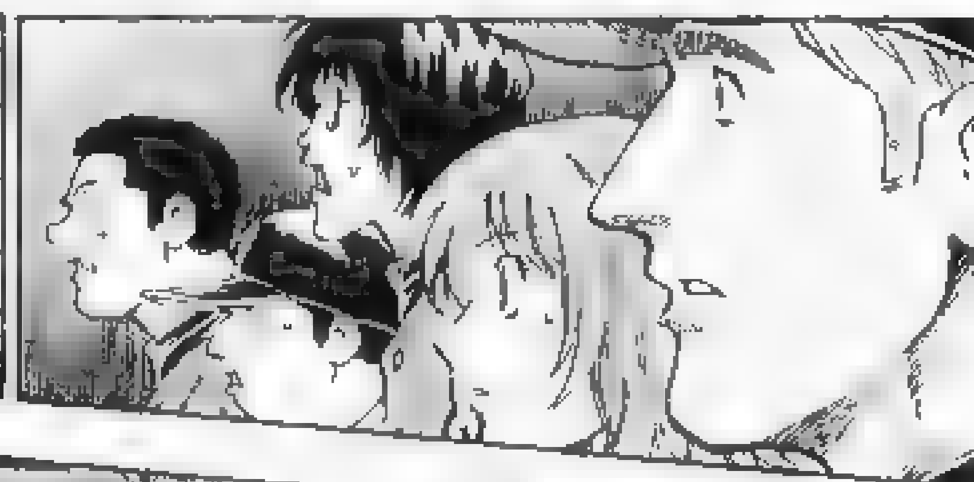


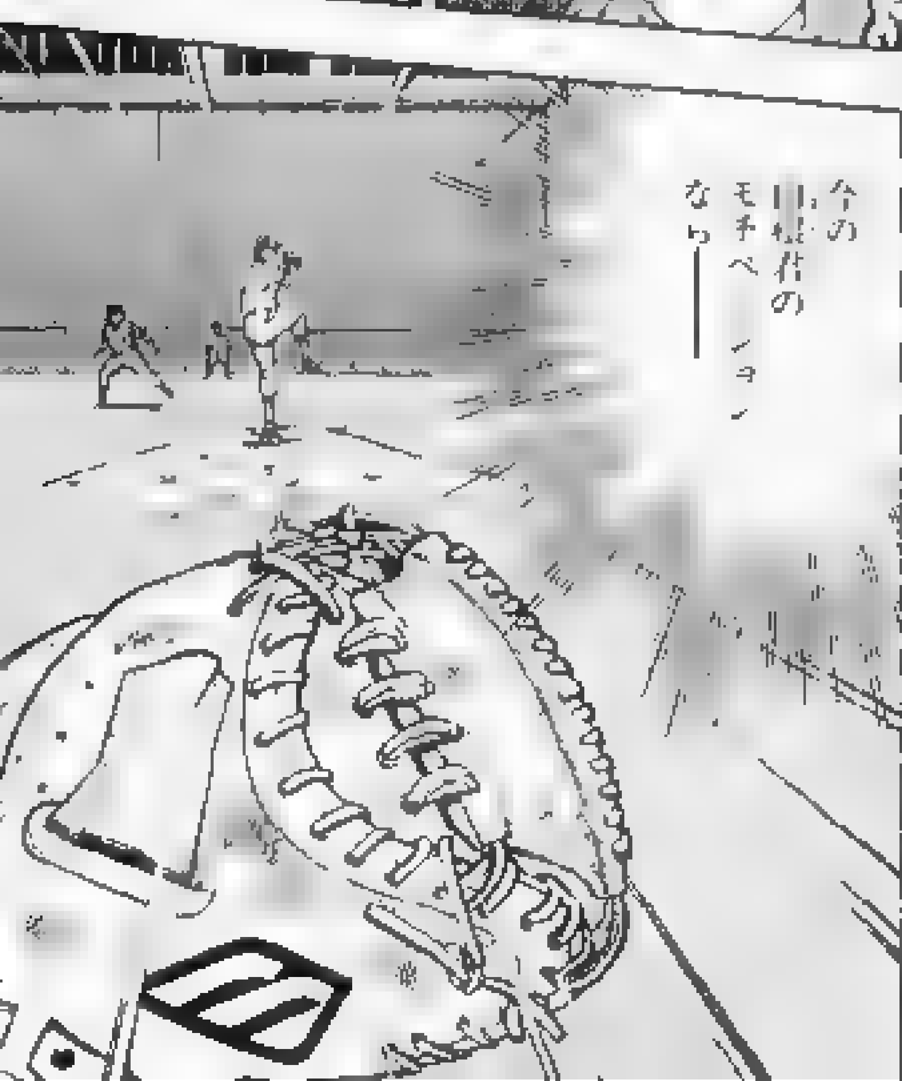


関秀はこの選手と、3番さえマークしとけば勝てると言ってたじゃないか!!

プレイ!


すみません
監督——

でも僕は
情にほだされて
“捕手”を捨てる
わけじゃない！




今の
モチベーション
なら——




きっと
本田信を、
打ちとれる!!



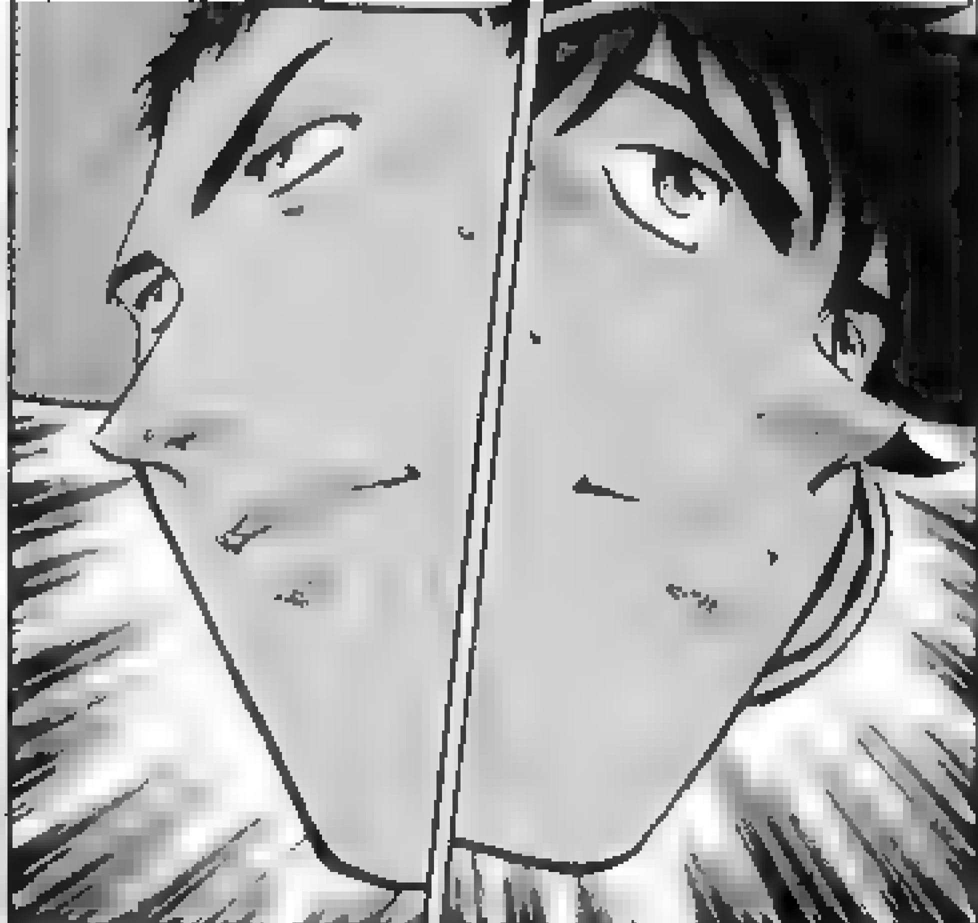






6






半端じゃねえ!


小林がどれほどがんばってきたかは
同じように、右投げから左投げへ転向した俺が一番よくわかるさ。


最高だぜ!


そんなやつと真っ向勝負できるんだからな!


ストラック ツー!!


よし


お、追い込まれた!!
くそっ、自信あるから勝負にきたのか!?

頼む、茂野!

なんとか、してくれ——っ!

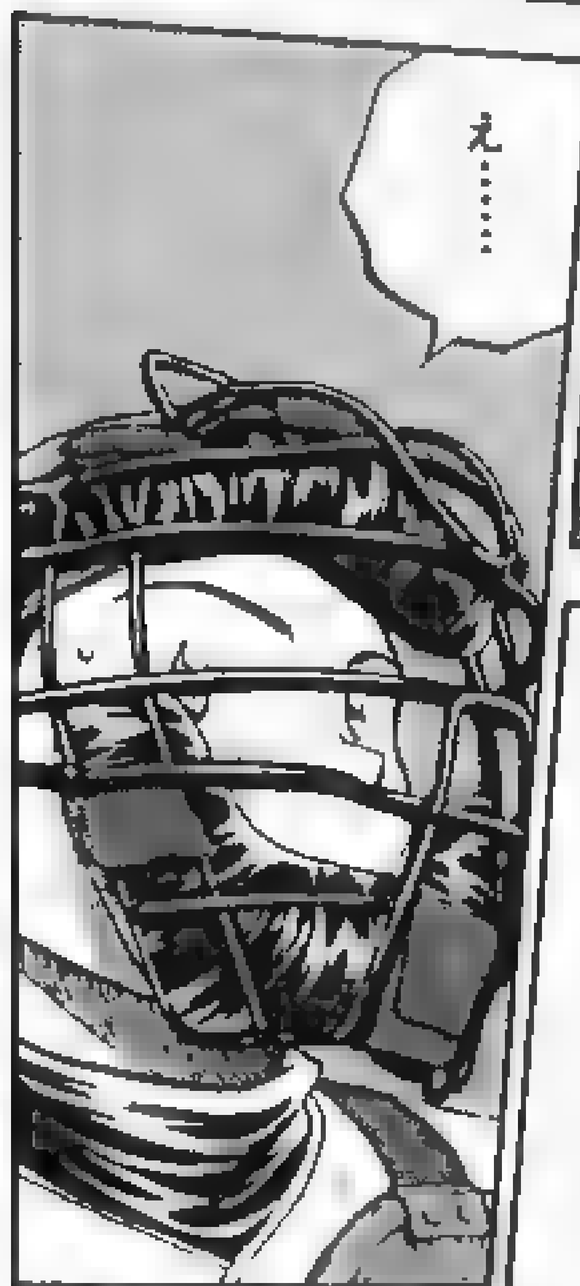
よーし、もうこれでストライクはいらない!

今の本田君ならボール2 3個分はずしても、手を出してくるはずだ!

まずはインハイで、体をおこして——

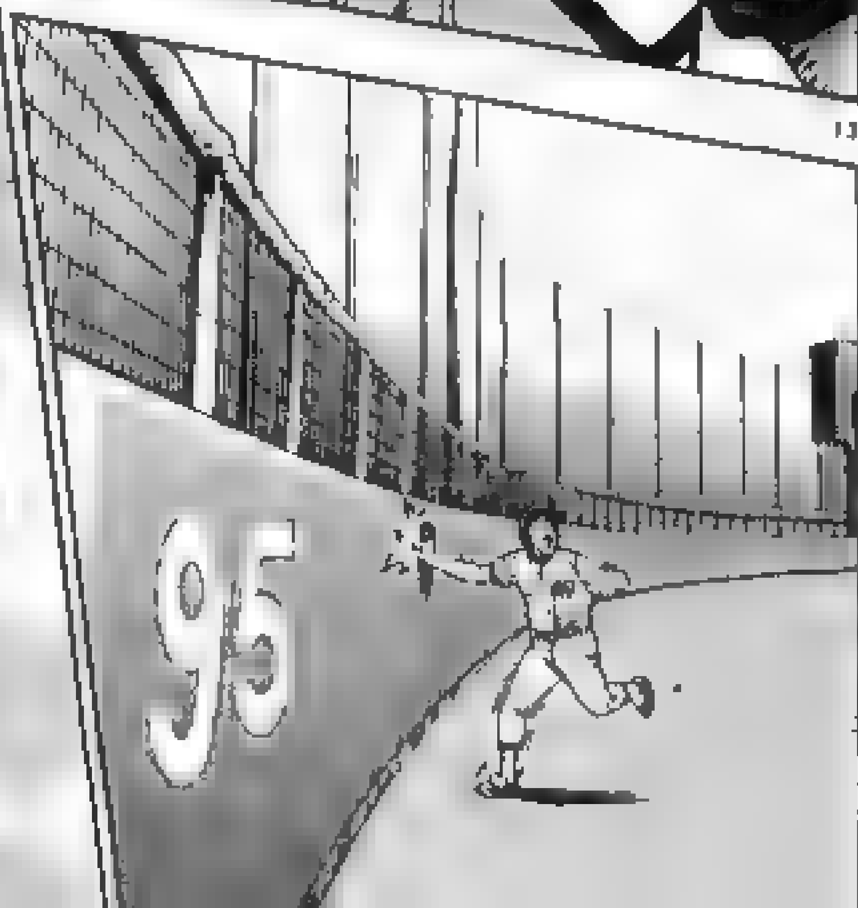
あとは、外の変化球で——

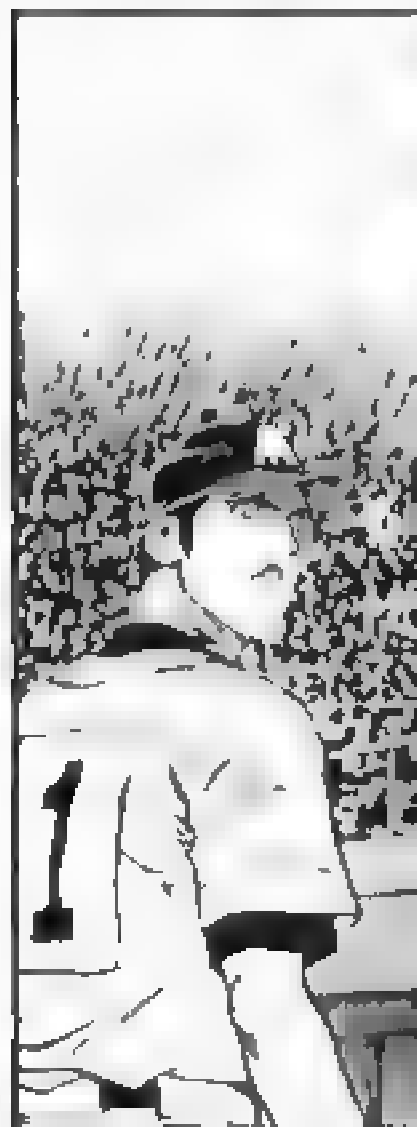


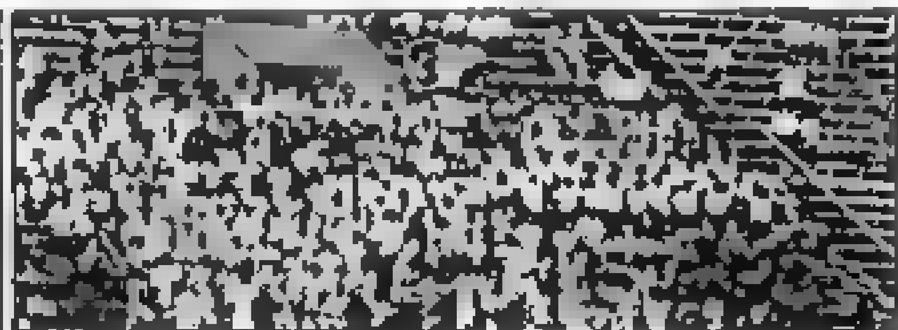

え……






95

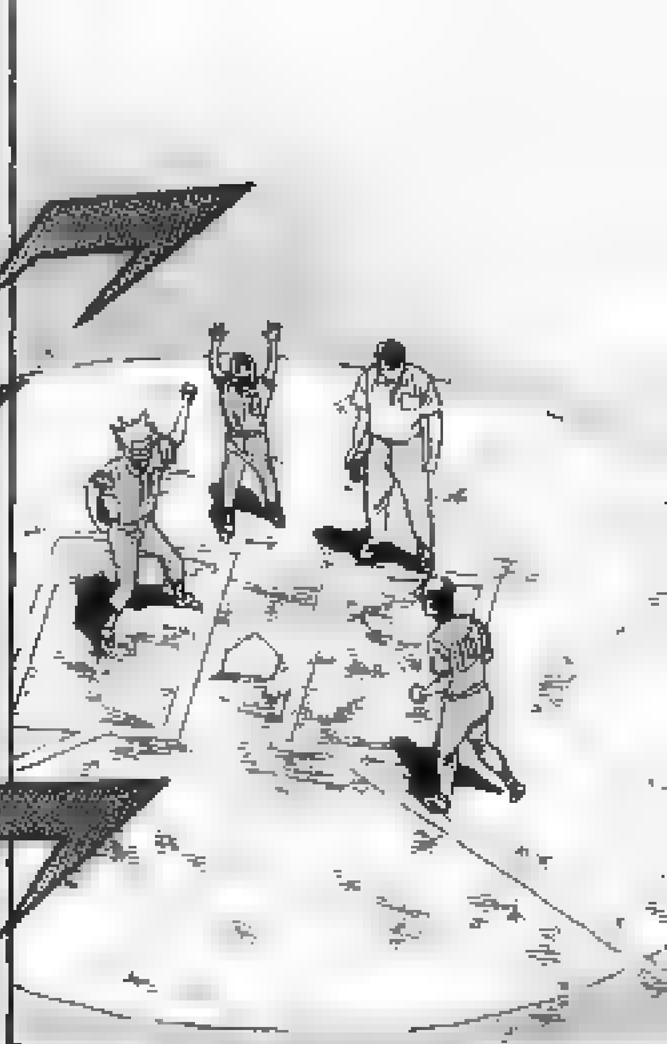






やったーーっ、同点だあああっ!!

す
すげえ





6


ご……ごめん……


あのインハイの見せ球を打たれるなんて、思ってなかった……
本田君を一番警戒していた僕が、一番本田君をあなどっていたのかもしんない……


おまえのせいじゃねえよ……







17

二人は、後悔したくなくて勝負したんでしょ!?

だったら今さら打たれたことを後悔してみんなに謝るなんて、おかしいよ!!

それこそ、みんなに失礼だよ!!


大林……


まだ同点になっただけじゃないか!
落ち込んでる場合じゃないよ!
そうだ! ふり出しに、戻っただけだぜ!
また点取りゃ、いいんだよ!!

おおっ!

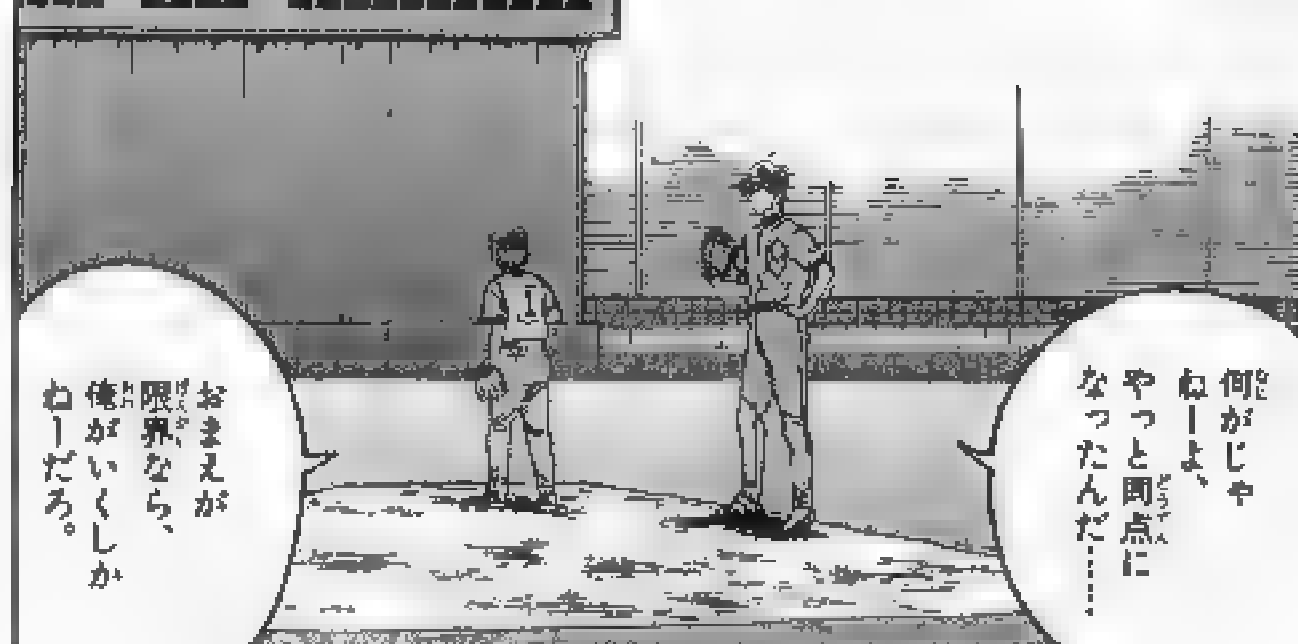

第10話
勝ち越すまでは

よーし、試合はふり出しだ!! しまってこーぜ!!
おうっ!!

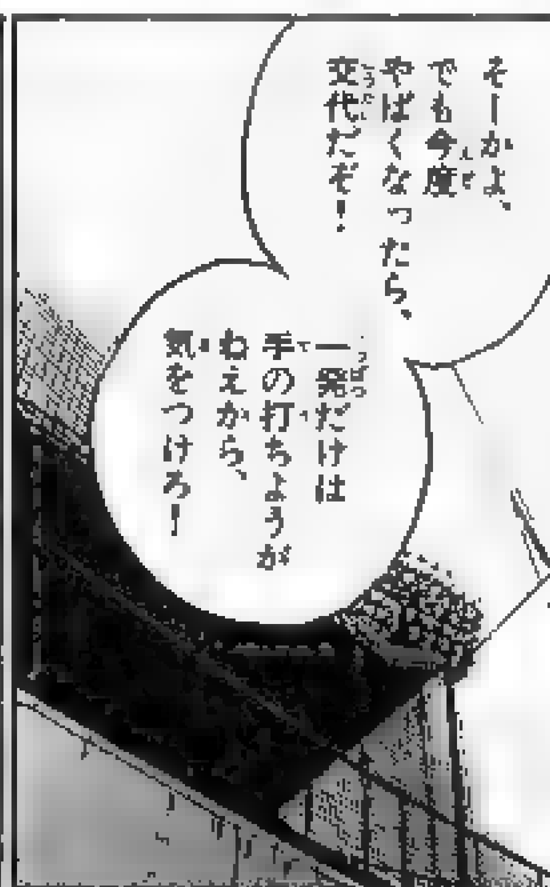
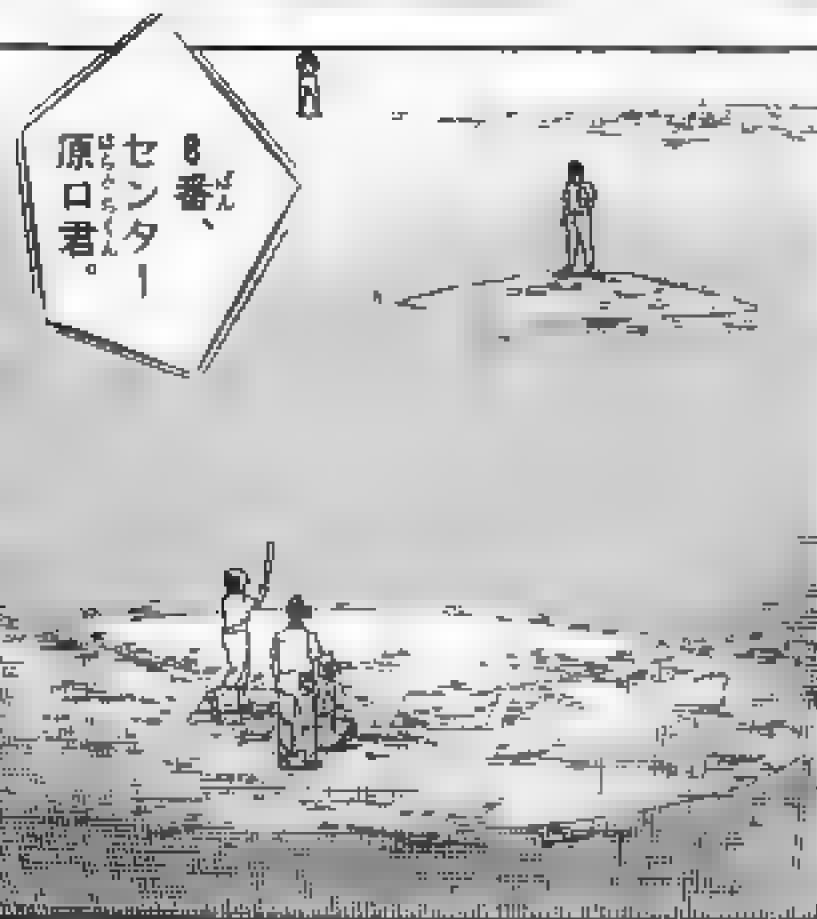


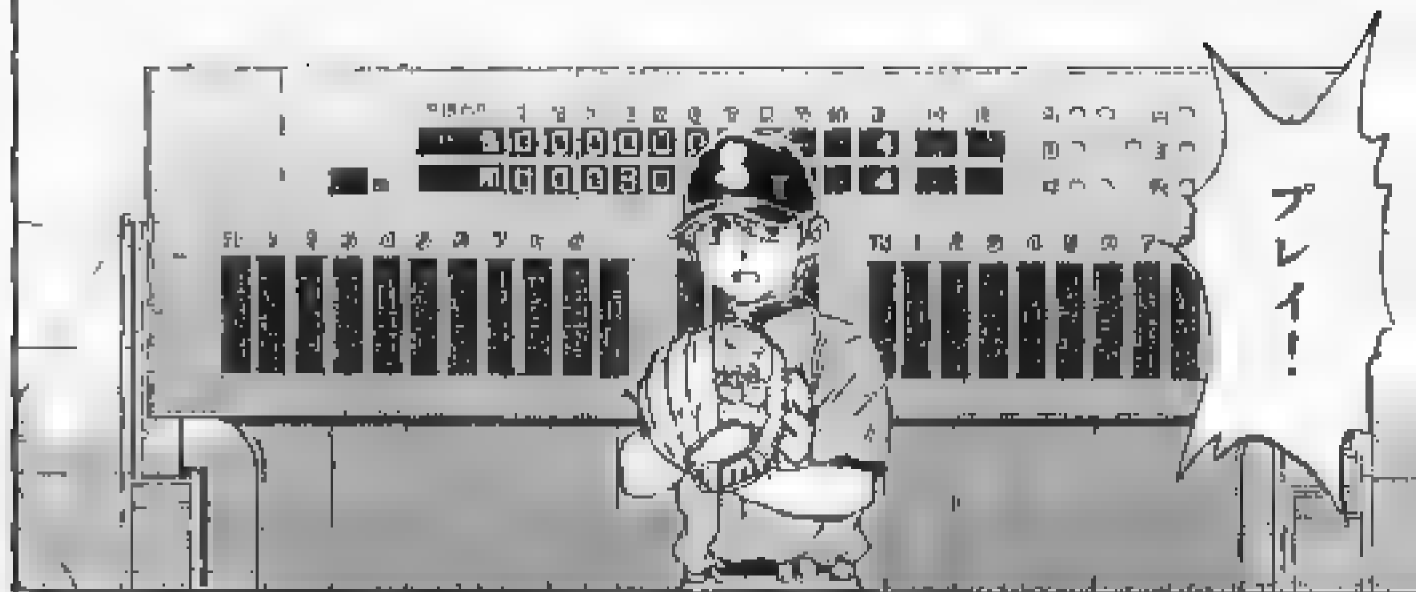





何がじゃねーよ、やっと同点になったんだ……。
おまえが限界なら、俺がいくしかねーだろ。

ずるいっスね、おいしいとこどりっスか?
何?

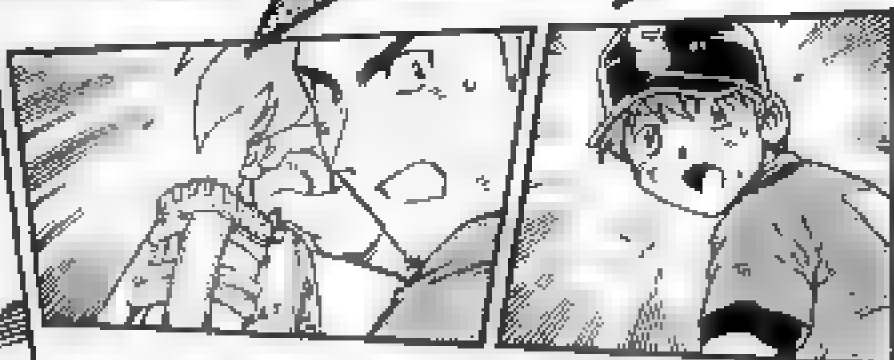
心配ないっスよ。
この回下位打線だし、いけるとこまでいきますよ。

そーかよ、でも今度やばくなったら、交代だぞ!
一発だけは手の打ちようがねえから、気をつけろ!

8番、センター原口君。





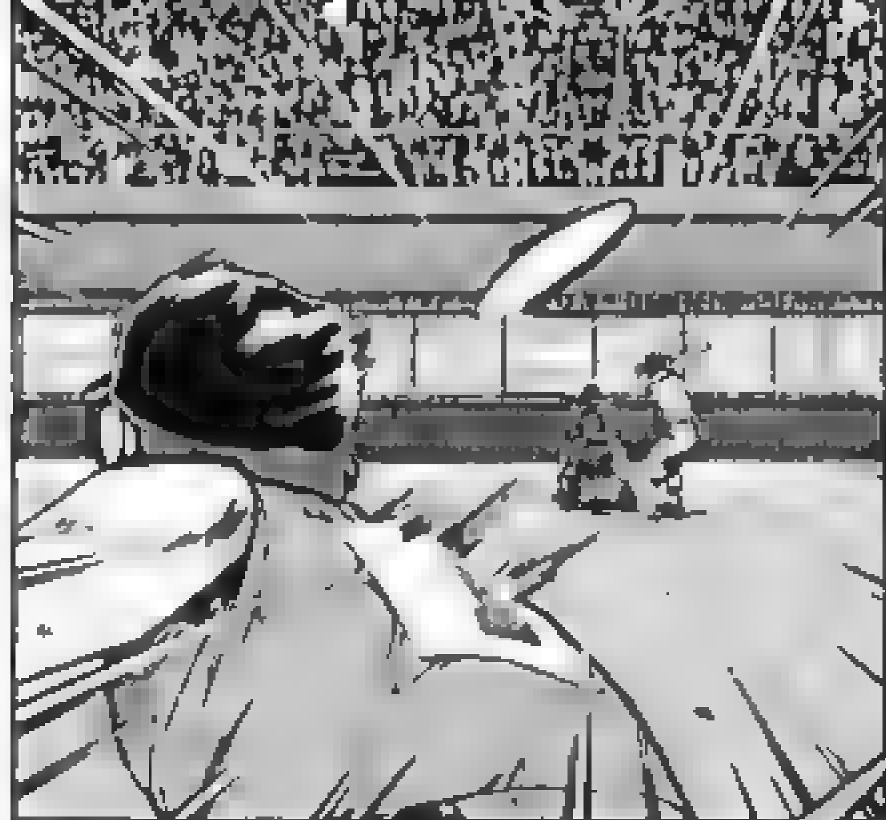
俺が踏ん張るしか、ないっしょ!!


く…！




アウト！


ナイス、藤井(ふじい)!!









ナイス、レフト！
ツーダン、ツーダン！

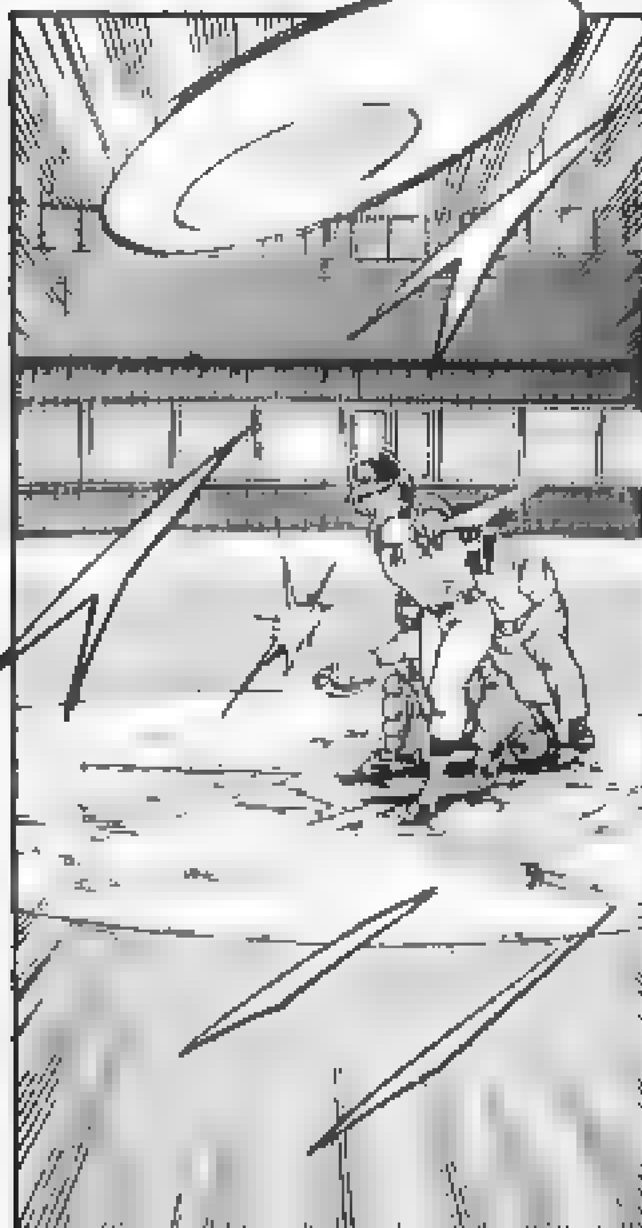

１番、ショート中山君。
ううむ……同点になって、相手の動きもよくなってきたな……
いえ、でももう時間の問題ですよ、監督……。
あのピッチャーは明らかに、球威もコントロールもなくなってます。
次の回には、必ず……


うおっ!!


デッドボール!!


2番、セカンド井原君。


くそっ!!



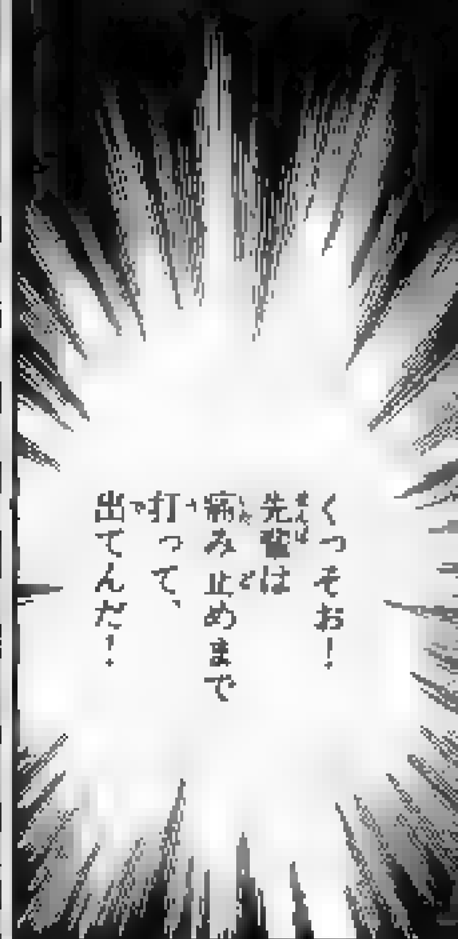




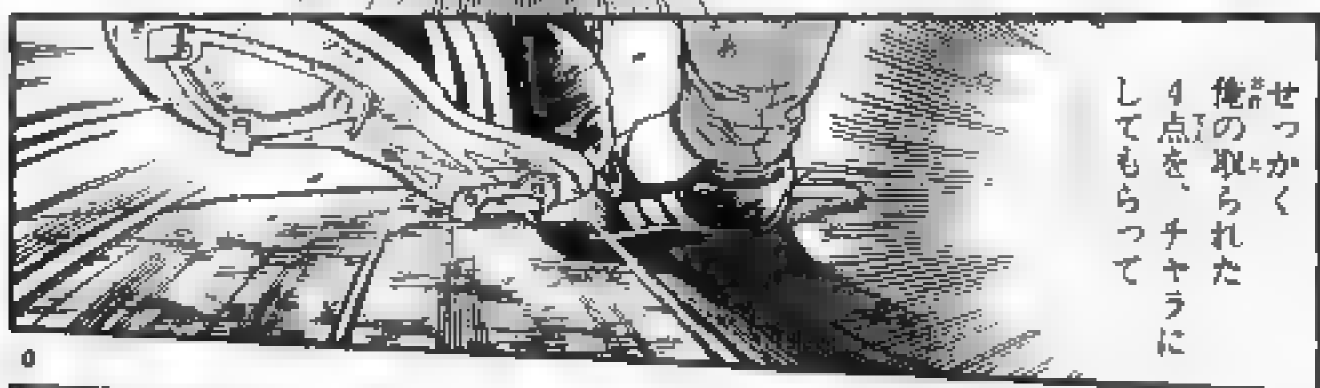
人渕!!

がんばれ、清水!!

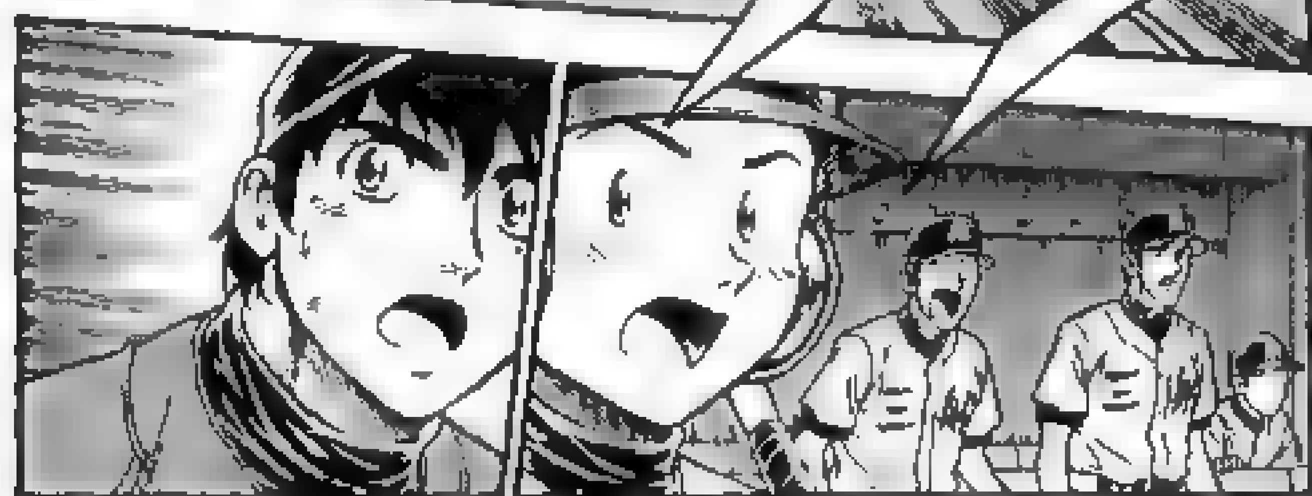
3番、ファースト大林君。



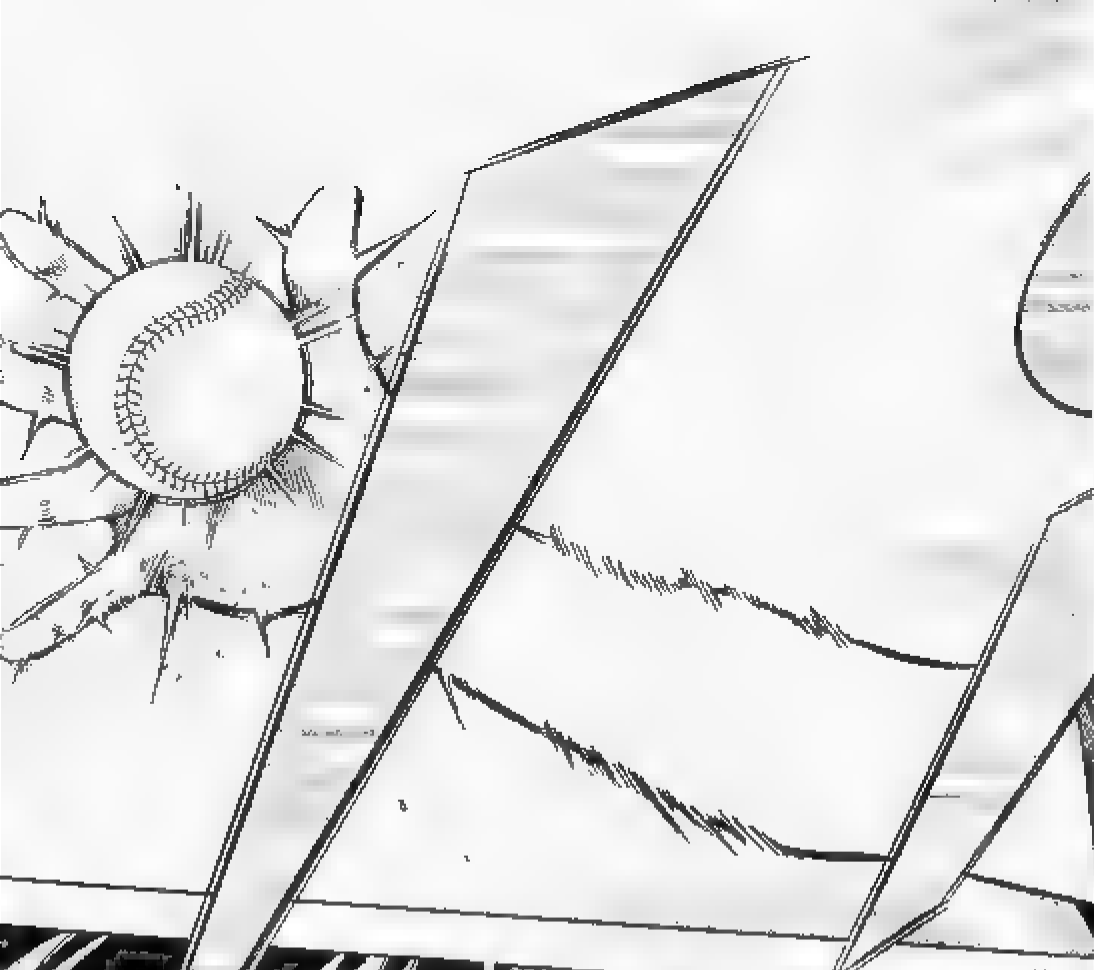


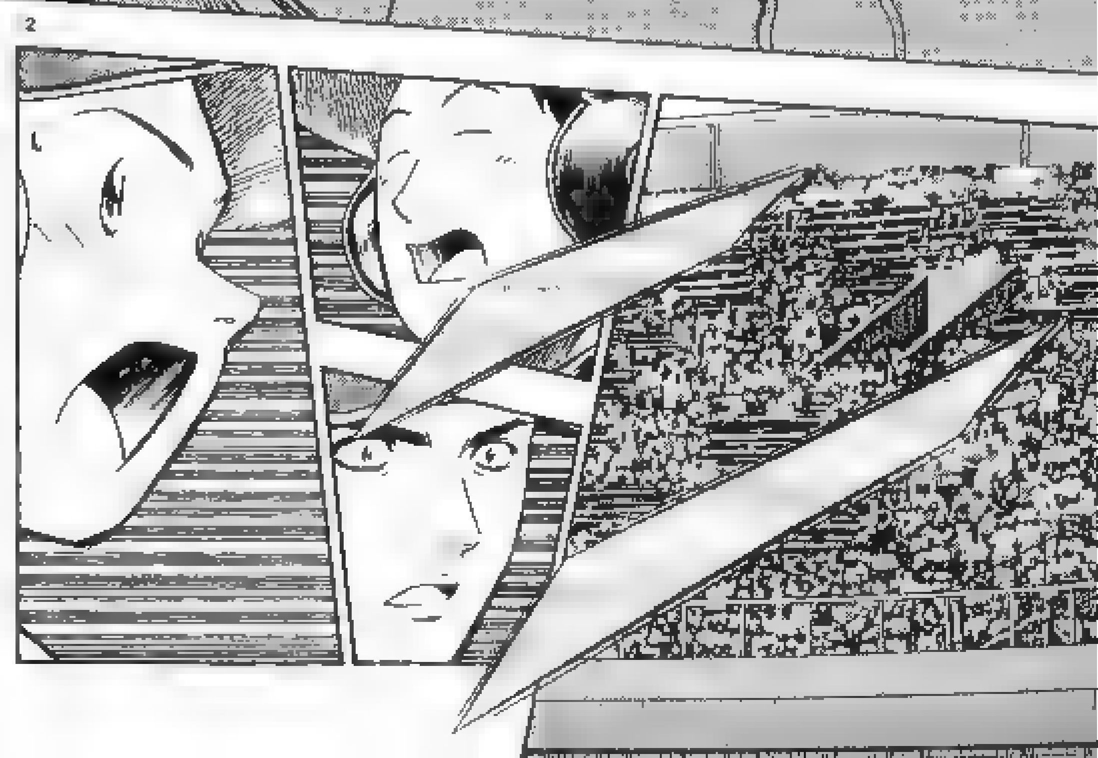


これ以上、手負いの
先輩に尻拭い
させるわけにゃ
いかねーんだ!!



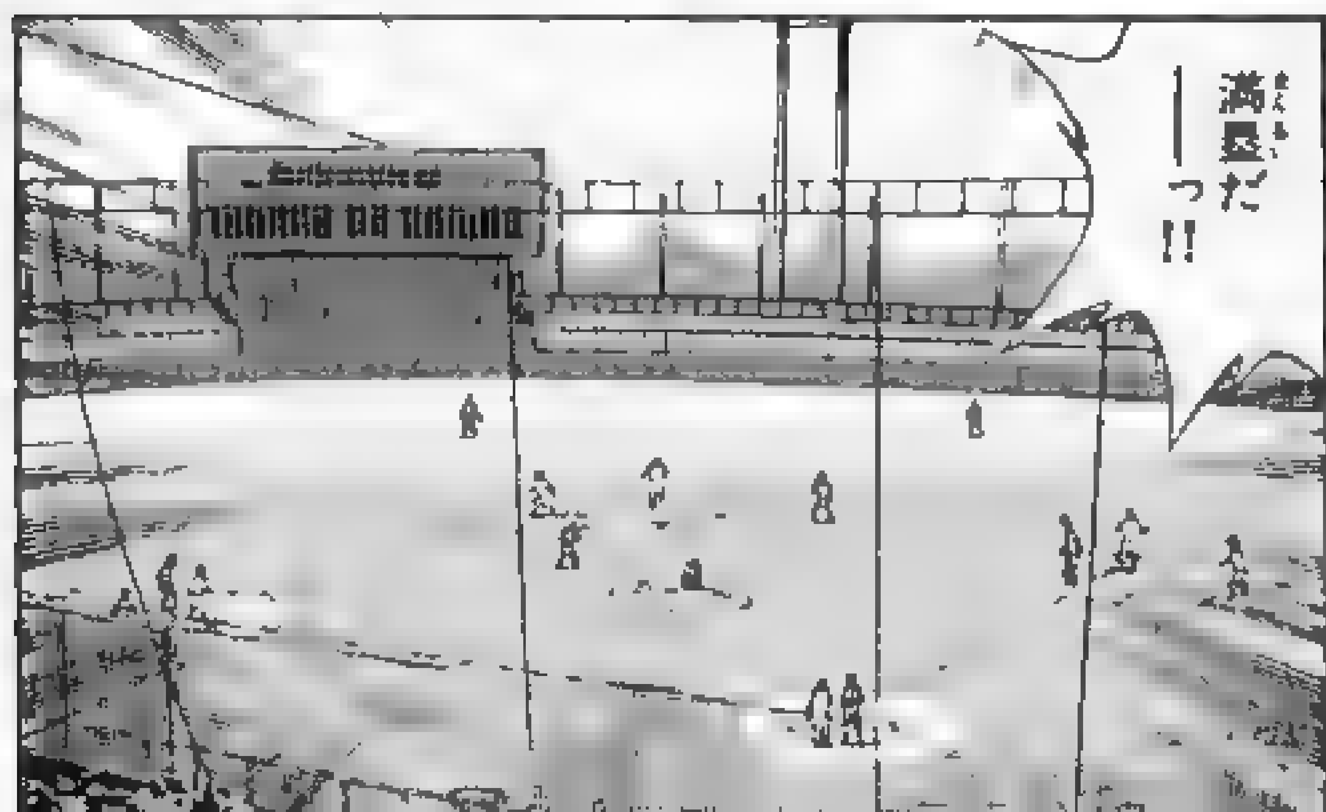


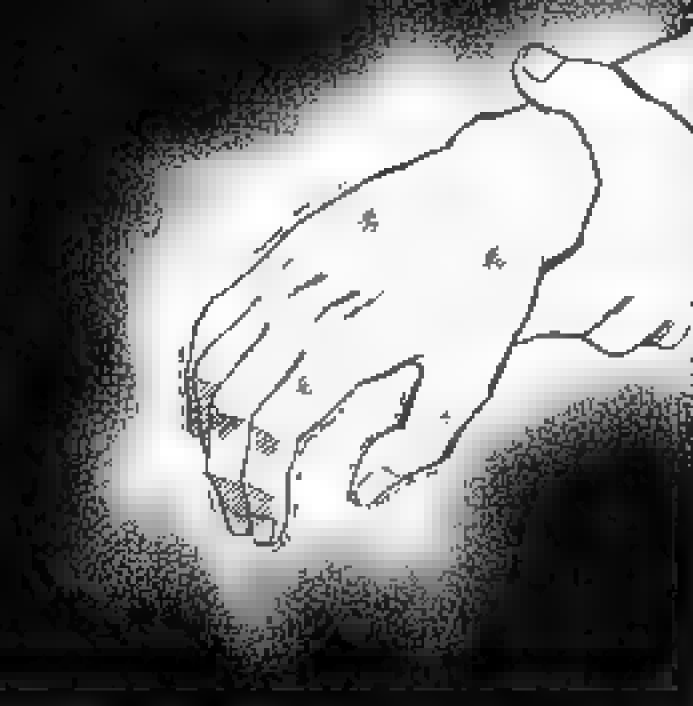


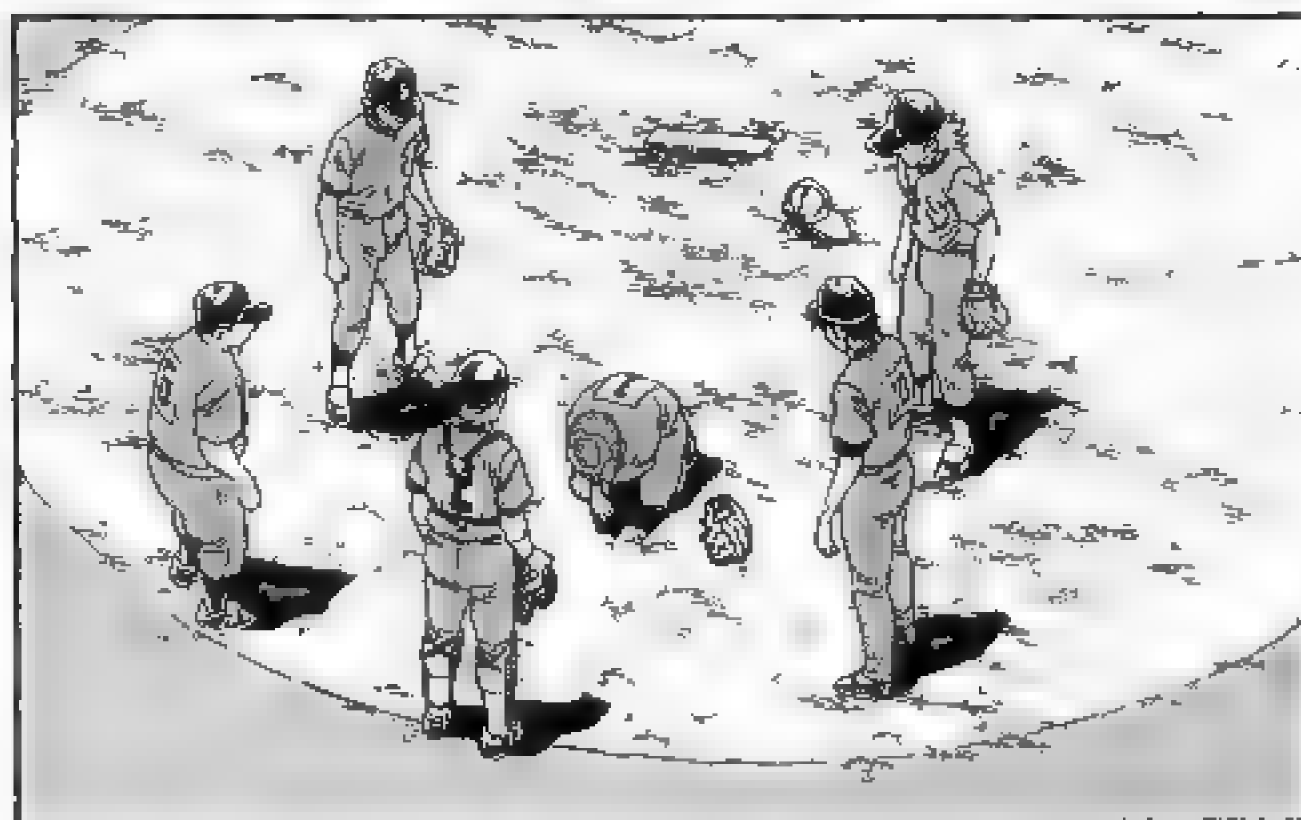

やった——っ!!




満塁だ——っ!!




し、
清水!!






す……
すみません、
先輩……

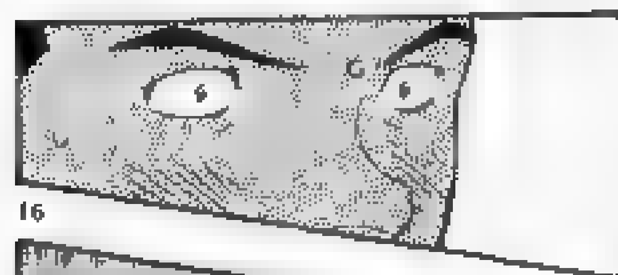
……まだ、俺、投げれっけど……

俺がこれ以上マウンドにいたら、みんなに迷惑かけちまう……











がんばったな、大河……

安心しろ。後は俺が延長18回までいこうと、投げ切ってやる。







—MAJOR 39・完—

MAJOR㊴

少年サンデーコミックス

2002年5月15日初版第1刷発行　　（検印廃止）
2004年7月20日　　第4刷発行

著者　満田拓也

発行者　笹原　博

印刷所　三晃印刷株式会社

PRINTED IN JAPAN

「週刊少年サンデー」2001年第49号～2002年第8号掲載作品
連載担当／宮坂保志
単行本編集責任／赤岡　進
単行本編集／宮坂保志／中田英穂（アイプロダクション）

発行所　（101-8001）東京都千代田区一ツ橋二の三の　株式会社　小学館
振替（00180-1-200）
TEL　販売03（5281）3556　編集03（3230）5853

ISBN4-09-126089-6


遥かな頂へ!!
覇権を極める
アテネ五輪決勝戦!!
世界一の栄冠を賭けた最高の舞台の上で、
マルコとてっぺい——
サッカーの神に選ばれし
創造の申し子達がピッチに舞う!!
さあ、ドキドキしよう!!

アテネを震撼させる、
かつてない死闘を征し、
頂点に立つのはどっちだ!?

これが
最後の創造!!

珠玉のサッカーロマン、
堂々の完結編!!

ファンタジスタ

★FANTASISTA

全25巻

草場道輝

大好評発売中!!

少年サンデーコミックス
S comics
発行/小学館



少年サンデーコミックス
Scomics

史上最強の弟子ケンイチ

松江名 俊 SYUN MATSUENA PRESENTS

あまりの修行のつらさに、
思わず実家に逃げ帰ってしまった兼一。
そんな矢先、妹・ほのかが
ラグナレクにさらわれた！
怒りに燃える兼一はハーミットと
因縁の対決を開始。
兼一の元へ急ぐ新白連合と美羽の前には
七人のロキが出現!?
孤高の拳士・ハーミットの拳を
兼一の拳で破ることができるのか？
さらに卑劣な拳士・ロキの作戦が
兼一を襲う!!

カバーの裏に秘密があるよ！

松江名 俊の単行本

戦え！梁山泊
史上最強の弟子
全5巻
熱烈発売中!!

1～10巻 超激闘発売中!!

法則!!

第三試合開始。植木チームの相手は戦闘のエキスパート、マリリンチーム。二手に分かれた植木チームを"優しい死街地"に張りめぐらされた数々の罠が待ち受ける。佐野・森・ヒデヨシは互いに助けあって一勝！　佐野にレベル2の能力が覚醒!!　そして、植木対マリリンのリーダー対決。勝利の行方は!?

